曾根松太郎著

高等小學

國定教科書詳解

修身　國語　歷史　地理

第一學年後半期（教師の參考）

216

特26
369

曾根松太郎著

高等小學 國定教科書詳解

修身 國語 歴史 地理

第一學年後半期（教師の參考）

明治
37 10 19
内交

高等小學國定教科書詳解 第一學年後半期用

高等小學修身書

第十五課（ダイジユーゴカ） 禮儀（レイギ）

〔二十三〕

禮儀（イギ） ギヨーギヤ、サホー。

重（オモ）んぜざるべからず タイセツニシナケレバ、ナラナイ。

身（ミ）なり ナリソリ。

ととのへ キチント、ソロヘテ、タダシクスル。

食事（ショクジ）のとき モノヲ、タベルトキ。

無作法（ブサホー）に流（ナガ）れず フギヨーギニ、ナッテシマハナイヨーニ、スル。

室（シツ）へヤ。

〔二十四〕

戸（ト）障子（ショージ） 戸ヤ障子ノコト。

あらあらしくすべからず テヒドク、ゾンザイニシテハ、ナラヌ。

滊（キ）車（シヤ） ジヨーキヲ、モチヒテ、ハシル、クルマノコト。

滊船（キセン） ジヨーキヲ、モチヒテ、ハシル、フネノコト。

乗（ノ）りたるとき ノッタトキ。

無禮（ブレイ） シツレイ。

ふるまひ シワザ。

いやしきことばづかひ

イヤシイ、ゲヒンナ、モノノイヒカタ。

集會場（シューカイジョー）ヒトノ、オホゼイ、アツマルバショ。

停車場（テイシャジョー）汽車ヤ、バシャ、ジンリキシャナド、コチラノキシカラ、アチラヘデテ、スベテ、クルマノトマルトコロ。

渡場（ワタシバ）カハナドデ、フネデ人ヲワタストコロ。

その他（タ）ソノホカ。

こみあふ場所（バショ）タクサン、アツマッテ、ゴタックトコロ。

おしのけて人ヲオシノケテ。

すむサキヘデル。

すべてソーイ。

迷惑（メイワク）**をかへりみぬ**コマルノヲ、ナントモオモハヌ。

いづれもドレモ、コレモ。

あしき行（オコナヒ）ワルイ、シワザ。

◎シッタ人ニアッタトキニハ、カナラズ、ギョーギヨク、アイサツシナサイ。

◎モノノ、イヒヨート、ミノ、フルマヒトハ、レイギニ、カナフヨーニ、アリタイ。

◎カミノケヤ、テアシヲ、キタナクシタリ、キモノヲ、シダラナク、キタリ、オビヤ、ハオリノ、ヒモノ、トケタノヲ、ムスバズニオイタリ、ボタンノハヅレタノヲ、ソノママニシテ、人ニアフノハ、シツレイデアル。

◎食事ノトキ、メシツブヲチラシタリ、シルヲコボシタリ、ゼン、ワンヲ、ソマツニシタリスルコトモ、イヤシイシワザデ、人ノ、キヲ、ワルクスル、モトデアル。

◎我ガ家デモ、サウデアルガ、人ノ家ニ、イッタトキハ、コトサラ、トヤシージヤ、フスマノ、アケタテヲ、シヅカニシナケレバナリマセヌ。

◎汽車ヤ汽船ニ、ノルトキニ、人ノサマタゲニナルコトヲシタリ、人ヲオシノケテ、ススマウトスルノハ、敎育ノナイシルシデ、キハメテ、イヤシイ、シワザデアル。

第十六課　習慣（グイジューロクカ　シューカン）

〔二十四〕

りっぱなる行（オコナヒ）メニタツ、ヨイ、シワザ。

いやしまる行（オコナヒ）イヤシイモノト、オモハレル。

人にたっとばれ（ヒト　ヒトニ、ウヤマハレル。

さればソレデアルカラ。

〔二十五〕

よき習慣（シューカン）ヨイ、ナラハシ。

つねに心を用ひて（フダン　ココロ　モチ）カラ。キヲツケテ。

つとむべしホネヲオッテ、オコタリナク、スルガヨイ。

酒のため（サケ）サケヲノム、オカゲデ。

健康をそこなひ（ケンコー　ジョーブナ、カラダヲダイナシニスル。

身をほろぼす（ミ）ソノ身ヲ、ナクナシテシマフ。

多くは（オホ）タイテイハ。

たしなむにあらざれども（シ）スキ、コノムノデハ、ナイケレドモ。

知らず知ら（シ）

ず（オモハズ、シラズ、イツトナク。）飲み習ひて（ノミオボエテ。）つひには（シマヒニハ。）やむる
ことあたはざるに（ヤメルコトガ、デキナイヨーニ。）いたれるなり（ナッタノデアル。）規
律をやぶり（キマリヲ、ナクナシ。）怠惰に流るる（オーチャクニ、ナッテシマフ。）この類なり
（コノヨーナ、コトデ、アル。）平生より（フダンカラ。）あしき習慣（ワルイクセ。）心がくべ
し（キヲ、ツケルガヨイ。）少年のとき（コドモノトキ。）性質（ウマレツキ。）動かされやす
きもの（ウゴカサレガチナモノ。）ことに（カクベツニ。）〔二十六〕さくべし（ヨケテ、チカヅ
ケナイヨーニ、スルガヨイ。）習慣ハ第二ノ天性（人ニハ、ダイ一ノウマレツキトイフモノガアル、スナハチ、ウマレタママノ
モチマヘガアルガ、サラニ、ダイ二ノウマレツキガアル。ソレハ、ナラハシトイフモノデ、ソノ、フダンノスルコトガ、ダイ二ノウマレツキノヨーニナッテ、ヤメルニヤ
メラレヌモノデアルカラ、ワルイナラハシヲステテ、ヨイナラハシヲ、トラネバナリマセン。）

◎ヨイナラハシハ、一ドキニハデキカネル。一ドキニ、シヨウトスルト、ホネガオレルガ、フダンカラ、オヒオヒニスルト、我シラズ、ツヒニハ、イツトナク、

ウマレツキノヨーニナル。

◎ワルイナラハシモ、マタ、ソノトホリデ、フダン、スコシヅツ、ヤッテヰルウチ、ツモリツモッテ、ツヒニハ、アラタマラナクナルモノデアル。

◎ソレデアルカラ、スコシノコトデアルトイッテ、ヨクナイコトヲ、シテハナラヌ。スコシノコトデモ、ツモレバ、オホキナモノニナル。

◎小善（ショーゼン）トイヘドモコレヲ行ヘ。小惡（ショーアク）トイヘドモコレヲナスナカレト、イフコトガアルノハ、マヘニノベタワケガラデアル。

第十七課　よき習慣をつくる工夫

〔二十六〕つくらんがためには（ツクラウトスルニハ。）みづからかへり
みて（ワガミデ、ワガオコナヒヲ、フリカヘッテミテ。）瀧鶴臺（百五十年マヘノ長門（ナガト）ノ人デ、ソノコロ、ナダカイガクシャデアッタ。）
妻（カナイ。）赤き手毬（アカイ糸ヲ、マキツケタ、チヒサナ、マリ。）あやしみて（フシギニ、オモッテ。）た
づねしに（キイテ、ミレバ。）顔をあからめて（ワルイモノヲ、ミツケラレタトオモッテ、ハヂテ、カホヲ、アカク
シテ。）いふよー（イフニハ。）われ愚にして（ワタクシ、オロカデゴザイマシテ。）過をな

しブチョーホーヲイタシ。

後に悔ゆること多し アトデ、クヤムコトガ、タクサンゴサイマス。

を少くせんと思ひ アヤマチヲ、スクナクシヨウトゾンジマシテ。

これワルイココロガ、デテキマスト。

〔二十七〕

赤糸をまきそへたり アカイイトヲ、マキツケテ、フヤシ。

あしき心おこれば シロイイトヲ、フヤシマシタ。

一二年の間は 一ネンヤ、二ネンノウチハ。

白糸のみ大きくなりしが アカイホーバカリ、オホキクナリマシタガ。

赤き方されど カタソレデアリマスガ。

同じほどのなほ オナジクラヰノ。

〔二十八〕

示したりとぞ ミセタソウデアル。

◎鶴臺ノ妻ハ、ヨイナラハシヨウトシテ、カウイフコトヲ、シタノデアッタ。

◎人ニハ、ソレゾレ、シカタガアルカラ、カナラズ、白イイトト、赤イイトヲ、マリニマキソヘルニハオヨバナイガ、ジブンデ、ヨイトオモホシカタデ、ヨイ習慣ヲ、ツケルコトダケハ、コノ鶴臺ノ妻ノヨーニ、シタイモノデアル。

第十八課 自立自營

〔二十八〕

フランクリン ノチ、アめりかノ大統領(ダイトーリョー)トナッタ人デ、名ヲ、べんじゃみんトイフ。イマカラ、オヨソ二百年マヘ西暦千七百六年、北アめりかノほすとんデウマレ、タクサン、セケンノタメニナルコトヲ、シテオイタカラ、今日マデモ、世界各國ノ人々カラ、ウヤマヒ、シタハレテ、キルノデアル。

自立自營の心に富み ジブンデ、ミヲタテ、ジブンデ、シゴトヲイトナマウトイフ、ココロガ、ミチテ、ヲッタ。

家貧しくして イヘマヅシクテ、ヤウヤク、コンニチヲ、オクッテキタ。

兄弟多かりしかば キョーダイオホクアッタカラ、イツマデモ、ガクモンガ、デキナカッタ。ふらんくりんハ、十七バンメニウマレタサウダカラ、ソレデモ、オホゼイノキョーダイデアッタコトガ、ヨクワカル。

學校をしりぞき ガッコー ふらんくりんハ、チヒサイトキ、ソノトコロノ學校ヘハイリ、デキガヨクテ、ガクモンノススミカタガ、スグレテヲッタガ、イツマデモ、キョーイクヲウケラレナイカラ、ツヒニ、ガッコーヲ、ヒキサガッタ。

家業 ウチノ、シゴト。

てだすけ ダヒ。

十歳 ヲ。

學問をこのむ心深く ガクモン ココロフカ カレハ、水夫(スイフ)ニナッテ、フネデ、遠洋航海

（エンヨーコーカイ）トイッテ、トホク、ウミヘ、ノリダシタガッタガ、父ハ、コレヲユルサナカッタ。

たくはへて タメテ。

書物を買ひ ホンヲ、カッタ。シカモ、ムカシノエライ人ノ、シタコトヲ、カイテアルホンヲ、コノンデ、カッテヨンダ。

兄の家 アニノ、ウチ。アニハ、いぎりすカラ、カヘッテキテ、印刷業（インサツギョー）トイフトセイヲ、ヒライタ。

印刷業 モンジヤ、ヱナドヲハンデ、カミニ、スリタテルシゴト。

職工 ショクニン

よく働きて カゲヒナタナク、シゴトヲシテ。

やがて ヂキニ。

一人まへの仕事 ヒトリマヘノシゴト。

〔二十九〕

その間にも ソノシゴトヲ、シテヰル、アヒマニモ。

暇あれば ヒマサヘアレバ。

書物を讀む

ことを怠らざりき ホンヲ、ヨムコトヲ、ウチステテ、オカナカッタ。カレハ、コンイナ本屋カラ、本ヲカリテキテハ、ヨルニナッテカラ、ヨンダガ、ソレヲ、ヨゴサナイヨーニシタイトイッテ、キヲモンデヰタ。マタ、兄ノトコロヘクル、ミブンノヨイ、アル人ガ、タクサン、本ヲモッテヰルトイフノヲキイテ、ソノ人ニカリテ、イロイロノ本ヲヨンダ。

兄の家をいでしが 十六ノトキ、アニノウチヲデタガ、ソレニハ、ワケガアッタ。ソレハ、ジブンノクヒブチヲ、イクラトミツモッテ、ソノハンブンダケデモヨイカラ、ゼニデモラヒタカッタノデアル。マタ、アニノウチヲデルコトハデテモ、

ムロン、シゴトヲバ、テツダッテヰタノダ。

生活の費用を儉約し クラシニツカフ、イリメヲ、スクナクシテ、ツマシククラシタ。兄カラ、クヒリョーノハンブンダケモラヒ、ソノウチヲ、マタ、ケンヤクヲシテ、本ヲカッテヨンダ。

時を惜んで ヒマヲ、ヲシガッテ。

職業をはげみし間にも トセイハ、トセイトシテ、セイヲダシテヰル、ヒマニモ。

學問をなすことを得たり ガクモンスルコトガ、デキタノデアル。

困難ハ最良ノ教師 ワレニ、ナニカヲ、ヲシヘテクレル、シショーノウチデモ、ナカデ、イチバンヨイキョーシハ、ワレヲクルシメテ、ナンギヲサセル、カンナン、シンク、トイフモノデアル。ナゼナレバ、困難スレバ、人ハ、クフーヲスル、チエガ、マストイフコトニナルカラデアル。

◎ふらんくりんハ、マヅシイ家ニウマレナガラ、ヒトリ、ジブンノタンセイデ、ガクモンスルコトヲ、オコタラナカッタ。

◎ふらんくりんハ、トセイヲヤスンデ、ガクモンハシナイ。トセイハ、トセイトシテ、ハゲンデ、シゴトヲシテヰナガラ、ヒマヲコシラヘテハ、ガクモンシタ。

◎ふらんくりんハ、父ニモ、兄ニモ、ベツニ、ガクモンスル、ヒヨーヲモラハズ、ジブンノウデデ、カセギナガラ、ソノコヅカヒヲ、ケンヤクシ、ソノタベモノマデモ、ケンヤクシテ、本ヲカッテヨンダ。

◎ふらんくりんハ、ナンノタメニガクモンヲシタ。ジブンノチカラデ、ジブン身ヲタテ、リッパナ人ニナラウトオモッテ、ベンキョーシタガ、ツヒニ、ソノココロザシヲトゲテ、一人マヘノ人ニナッタ。一人マヘモ、一人マヘ、ツヒニ、ソノココりかノ大統領ニマデナッタノダカラ、コレホドノ、シュッセハ、マタトアルマイ。大統領ハ、あめりかデハ、コノウヘモナイ、タットイ、ミブンデアル。

第十九課　規律正しくあれ

〔二十九〕

規律正しき生活　キマリノヨイクラシカタ。

時間割　一日ノシゴトヲ、ワケテ、何時カラ何時マデハ、ナニヲスルトイッテ、ジカンノワリアテ。

定めて　キメテ。

これを守れり　コレニ、ソムカナイヨーニシテ、ヲッタ。

朝起き　トコヲハナレル。

〔三十〕

顔

なすべき仕事をかんがへ　ソノ日ニ、シナケレバナラナイシゴトハ、ナンデアルカト、カンガヘル。

朝飯を食す　アサノゴゼンヲタベル。

正午　マヒル。ヨナカヲ、子ノ刻（ネノコク）トイヒ、ソレカラ、丑、寅、卯、辰、巳（ウシ、トラ、ウ、タツ、ミ）トカゾヘテ、午ノ刻（ウマノコク）ガ、マヒルニナル。ソレカラ、未、申、酉、戌、亥（ヒツジ、サル、トリ、イヌ、キ）トカゾヘテ、子ノ刻ニナルト、チョード、ツギノ日ノヨナカニナル。マヒルノコトヲ、正午（ショーゴ）トイフノデ、ワガ海軍デハ、マヨナカノコトヲ、正子（ショーネ）トモイフ。

労働をなし　ホネヲリワザヲスル。

午後　ヒルカラノコトヲ、午後トイフ。午ノ刻カラ、アトニナルカラ、ヒルマヘノコトヲ午前（ゴゼン）トイフ。

勘定を

なし　キンセンノ、シラベヲシタリ、カゾヘタリスル。

晝飯　ヒルノゴゼン。

物事を整頓し　モノゴトヲ、ソロヘテ、マトメル。

夕飯　ヨルノゴゼン。

音樂　ナリモノヲモテアソブ。

遊戯　アソビヲスル。

談話　ハナシヲスル。

時をうつし　トキヲ、スゴス。

行ひしことをしらべ　シタコトヲ、シラベテミル。

翌朝　アクル日ノアサ。

かくのごとくして　コノヨーニシテ。

◎ふらんくりんハ、コノヨーニ　キマリノヨイクラシカタヲシテ、ワレト、ワガ身ヲ、シハイシタ。マヅ、ミヅカラ、ワガ身ノシハイノデキナイ人ニ、ドウシテ、人ノシハイガデキヨウカ。ジブンデ、キソクノマモレナイ人ガドウシテ、人ニ、キソクヲマモラセルコトガ、デキヨウカ。

◎ふらんくりんハ、コノヨーニ、ジブンヲサメルコトガデキタカラ、ツヒニ、あめりか合衆國（ガッシューコク）幾千萬人ノ人人ヲ、ヲサメルコトガデキタノデアッタ。

第二十課　公益

〔三十一〕

フィラデルフィヤ　あめりか合衆國ノ、ニギヤカナマチデ、にゅーよーくニチカイトコロデアル。ふらんくりんハ、ぼすとんノ、兄ノトコロカラ、デテ、コノマチヘキテ、ヤハリ、印刷業ヲシテヰタ。

市中の人人と相談し　マチノヒトビトト、ソーダンシテ、申シアハセテ、圖書館(トショカン)ヲタテタガ、ダンダン申シコミガマシテ、ツヒニ、百人ホドニナッタ。

金を出しあひて　カネヲダシ、ソノチハ、一人ニツキ、二十圓ヅツダシ、ソノノチハ、五十年ノアヒダ、マイトシ、一人デ五圓ヅツダシテ。

圖書館をたて　トショカンヲタテ、ホンヤ、圖ノルイヲミセルトコロヲ、コシラヘタ。コレガ、あめりかニ、圖書館ノデキタハジメデ。アル。

公衆　コーシュー　セケンノ一バンノ人人。

便益　ベンエキ　ベンリニナルコトヤ、タメニナルコト。

はかりたり　クフーシタ。

日常の教　ニチジョーノ、フシヘ　ツネ、ヘイゼイノ、人ノヲシヘ。

格言　カクゲン　タダシイコトバ。人ノテホンニナル、メイゴン。

書き加へたる曆　カキクハヘタル、コヨミ。

發行せしかば　ハッコーシ、コシラヘテ、ウリダシタノデ。

有せざるものも　ユーモッテヰナイモノモ。

これによりて　コノコヨミノオカゲデ。

有益なること　ユーエキ

第二十一課　公益

〔三十二〕

新聞紙　シンブンシ　ソノ日、ソノ日ノメヅラシイ、デキゴトノカイテアルモノ。

人の名譽　ヒトノメイヨ　ヒトノホマレ。

きずつくる　キズヲツケル。ガイスルコト。

のする　ノセル。

さることナコト　ソノヨーナコト。

世を益すること　ヨノナカノタメニナルコト。

◎ふらんくりんハ、ナルベク、セケンノタメニナルコトヲ、シヨウト、心ガケテヰタ。ジブンバカリノタメヲハカラウトスル人ハ、セケンノ、フタメニナルコトヲモ、カマハズニ、スルカラ、ハテハ、セケンノタメバカリヲハカッテ、ヲッタカラ、人ニタテラレテ、リッパナ、ミノウヘニ、ナッタノデアル。

第二十一課　公益　（つづき）

〔三十二〕

消防の法　ショーボーノホー　火事ノアッタトキ。ヒヲケス、シカタ。

そなはらず　トトノッテヰナイ。

火事　カジ　ヤケテ

損害　ソンガイ　ソンニナルコト。

おびただしかりき　シタタカデアッタ。タイソーデアッタ。

消防組をつくり　ショーボーグミヲツクリ　ヒケシノクミアヒヲコシラヘタ。サウシテ、コレラノ人人

有志のもの　ユーシノ　ココロアルモノ。

ハ、マイツキ、一ドヅツ、ヨリアッテ、火ヲケストキノケイコヲシ、コナイモノカラハ、カネヲトリタテ、ソレデ、ヒケシノドーグヲソロヘタ。

そなへつけて ぽんぷヤ、ハシゴヤ、トビグチナド、ヒケシノドーグヲ、コシラヘテオイテ。

大なる利益 タイソー、タメニ、コトヲ、シテヤッタ。

ノウチニアル、ミチ。 ケバ、ホコリガトンデ、メモ、ハナモ、アケテキラレナイホドデアッタ。

はなはだあしく ミチガ、タイソーニ、ワルクテ、アメガフレバ、ヒドクヌカッテ、アルカレズ、カゼガフ

改良する方法 ミチヲヨクスルシカタヲカンガヘ、人人ニススメテ、ミチニ、レンガセキヲシカセタ。マタ、一ケンカラ、月ニ、二十五セン

通行に不便 アルクノニ、ベンリガワルイ。これをヅツダサセ、マメニハタラクビンボーニンニ、テアテヲヤッテ、七日、スナハチ、一週間(イッシューカン)ニ、二ドヅツ、メイメイノウチノマヘヲ、ソージサセタ。ソレデ、ミチガヨクナッタノデ、ダレモカレモ、サンセイシテ、マスマス、コノシカタガ、オコナハレタ。

人 ミチヲトホルヒト。

これのみならず コレバカリデハナイ。

學校をたつる ソノコロハ、マダ、ヨイガッコーガ、ナカッタノデ、ソノルトモダチト、ソーダンシテ、四萬圓ノカネヲヨセアツメテ。

街燈 マチノミチヲ、テラス、アカリ。

金をあつめて コロア

通行 ツイコー

器械を キカイ

力をつくし チカラ ホネ

〔三十三〕

市中の道路 シチューノドーロ マチ

カネデ、マヅ、中學校ヲコシラヘタ。

◎ふらんくりんハ、ツネニ、公益ヲハカルコトヲツトメテ、學校マデ、タテタノデアッタガ、コドモノトキノヨーニ、シジュー、ガクモンヲ、ヤメナカッタ。

◎ふらんくりんハ、ガクモンノウチデモ、コノンデ、理科ヲヨサメタガ、電氣(デンキ)ニツイテ、フカク、ケンキューヲカサネテキタ。サウシテ、電氣ニハ、アヲジロイ光ガアル、マタ、電氣ガ、コレカラ、ソレヘト、ツーズルトキニハ、パチパチトイフオトガスルガ、イナビカリモ、カミナリモ、ヤハリ、電氣ノハタラキデハアルマイカト、カンガヘタ。ソコデ、タコヲコシラヘテ、カミナリノスル日ニ、コレヲアゲテ、シケンヲシテ見ルト、アンノゴトク、カミナリハ、雲ノナカノ、電氣ノハタラキデアルトワカッタ。コレヲハリガネデミチビイテ、地ノ中へ、チラシテシマフコトガデキル。サウスレバ、カミナリニ、ヤネヲウタレタリ、タカイタテモノヲ、コワサレルコトハナクナルトイッテ、ツヒニ、避雷針(ヒライシン)トイッテ、カミナリヨケニナルモノヲクフーシタ。

第二十二課 勤勞

〔三十四〕

ややもすれば ヤヤトモスルト。

勤勞 キンロー ホネヲヲッテ、ハタラクコト。

いとひて

イヤガッテ。

怠惰（タイダ）に流（ナガ）るる　オーチャクニナッテシマフ。

も弱（ヨワ）**くなり**　カラダモ、ヨワクナル。

樂（タノ）**しからざるべし**　タノシク、オモシロクナイデアラウ。

りっぱなる仕事（シゴト）　人ニメダッテ、スグレタ、シゴト。

心得（ココロエ）**ちがひ**　フリョーケン。

身體（シンタイ）　イト。

なしとぐべからず　シトゲルコトハデキナイ。

しよーがい　ウマレテカラシヌマデ。イッショー。

ましてマダ、ソノウヘニ。

志（ココロザシ）**を立**（タ）**て**　オモフコト、ノゾムコトヲ、シッカリトキメル。

身（ミ）**をおこさん**（シュッセヲ、シヨウ。）

早（ハヤ）**くより**　コドモノトキ、カラ。

勤労（キンロー）**によらざれば**　ホネヲリノ、チカラデナクテハ、マルイタマノヨーナモノデアルカラ。

苦窓（クマド）**ヨリ入**（イ）**ル**　ホネヲリワザガ、カトグチカラ、ソトヘデルト、ソノスガタヲミタバカリデ、モウ、スグニ、ビンボーガ、マドカラ、ウチヘ、ハイッテクル。勤労シナケレバスグニ、貧乏（ビンボー）ニナルトイフコト。

第二十三課（ダイニジューサンカ）　**忍耐**（ニンタイ）

〔三十五〕

コロンブス　あめりかノ大陸ヲ、ミツケダシタ人デ、五百六十八年マヘニウマレタ。

イタリヤ　よーろっぱノ南ニアッテ、地中海（チチューカイ）ニ、ツキデテヰルトコロ。ころんぶすハ、ソノいたりやノせのあトイフトコロノ人デアッタ。

ふなの　フネニノッテアルクモノ。ころんぶすハ、十四ノトキカラ、地中海ヤ、あふりかノカイガンヲ、フネニノッテ、アルイテヰタガ、ソノノチ、ぼるとがるニワタッテ、地理ヲシラベタ。

思（オモ）**ひけるよー**　ヒトリデモッタノニハ。

地球（チキュー）　コノ、セカイ。

水と陸（ミズトリク）**と**　ヨリなりてミヅト、ヲカトデ、デキテヰテ。

形（カタチ）**たまのごときものなれば**　コノセカイノ、カタチハ、マルイタマノヨーナモノデアルカラ。

進（スス）**み行かば**　サキヘサキヘト、イッタナラ。

つひには　シマヒニハ。

これを一（ヒト）**めぐりすべし**　コレヲ、ヒトマハリスルコトガ、デキルデアラウ。

實行（ジッコー）　オモッタコトヲ、ヂッチニヤル。

資金（シキン）　モトデノカネ。

苦（クル）**みしが**　タガ。

イスパニヤ　ぼるとがるノトナリグニ。

皇后（コーゴー）　テンシノキサキ。

イサベラ　リコーデアルトイフ、ヒョーバンノアルカタ。

たすけを得（エ）　カセイヲウケ。

三艘（サンソー）**の船**（フネ）　三バイノフネ。ソノコロハ、汽船デハナク、ミナ、カゼノチカラデハシル、ホマヘセンデアッタガ、コレニ、百二十人ノ水夫ヲワケテノセタ。

出帆（シュッパン）**せり**　フネヲダシタ。トキニ、西暦（セイレキ）千四百九十二年八月デアッタ。今、明治三十七年ハ、西暦千九百四

年ダカラ、コノ時ハ、今ヨリ、四百十二年マヘデアッタ。

大西洋（タイセイヨー）すぺいんカラ、西ノホーニアタル、ヒロイウミ。

陸地（リクチ）ヲカ。

〔三十六〕かげだに見えざれば（カゲデサヘモ、ミエナイノデ。）水夫（スイフ）フナノリドモ。恐（オソ）れて（キミヲワルガッテ。）ひきかへさんことをせまれり（モトヘモドシテクレルヨーニト、ムリニ、セメタテタ。）きかざるを見て（キカナイノヲミテ。）つひには（シマヒニハ。）海中（カイチユー）に沈（シツ）めんと（ころんぶすヲ、ウミノナカニ、シヅメテシマハウト。）はかりしもの（タクランダモノ。）ある にいたれり（デテクルヨーニナッタ。）忍耐（ニンタイ）の心（ココロ）つよく（シンボーノココロガツヨク。）なぐさめ（ナダメテ、キゲンヲトッタ。モシ、アタラシク、人ノシラナイ陸地ヲミダスコトガデキタラ、王サマカラ、ゴホービガデルカラト、イッテキカセタ。）はげまし（キヲヒキタテタ。マタ、モシ、コノママモドッタラ、ドウイフバツヲウケルカモ、ソカラナイゾトイッテキカセタ。）新（アタラ）しき島（シマ）を發見（ハツケン）したり（アタラシイ、シマヲミダシタ。ソレハ、七十日トイフ、ナガノフナタビヲシタアクル日デ、ヨガ、アケハナレサウニナルト、サキニススンデヰルフネガ、ヲカノミエタシラセニ、オホヅツヲ一パツウッタ。サテハト、ウヘヘデテミルト、カスカニ島ガミエタカラ、ミナ、キチガヒノヨーニナッテ、ヨロコビイサンダ。）すなはち（トリモナホサズ。）サンサルバドル島（トー）北あめりか洲ノ、西印度諸島（ニシインドショトー）ノウチノ島ノ名デアル。新陸地（シンリクチ）アタラシイ、ヲカ。やがて（ソレカラ、ヂキニ。）アメリカ大（タイ）陸（リク）北ト南トノあめりかノ大陸デ、スバラシクオホキナ、クガヂデアル。

◎人ハ、シンボーガカンジンデアル。ころんぶすノ忍耐ハ、ツヒニ、あめりかノ大陸ヲミツケダシタ。

第二十四課（ダイニジユーシカ）　生き物（モノ）をあはれめ

〔三十七〕ナイチンゲール（ないちんげーるハ、名ヲふろーれんすトイッテ、いぎりすノ、貴族（キゾク）ノムスメデアッタ。）イギリス（よーろっぱ洲ニアルシマグニデ、オホキサハ、我ガ日本クラヰアル。商業ヤ工業ノサカンナトコロデ、我ガ日本ト同盟（ドーメー）シテ、タスケアッテヰル、所ノクニデアル。）婦人（ソジン）ヲンナ。幼（ヲサナ）きときより（コドモノトキカラ。）あはれみの心（ココロ）モノヲ、カハイソウガルココロ。深（ソカ）かりき（フカクアッタ。）犬（イヌ）（きゃっぷトイフコイヌ。ないちんげーるノ父ノツカッテヰル、ヒツヂカヒノオヤヂガ、コノ犬ヲカッテヰタ。）足（アシ）をいためて（ヨソノコドモニ、イシヲナゲツケラレテ、アシヲイタメタ。）苦（クルシ）

めるを見て（イタガッテ、ナイテヰルノヲ見テ。）傷口（キズグチ）をあらひやり（キズグチヲアラッテヤッタ。メシツカヒノオヤヂハ、きゃっぷガイタガッテ、アマリナキタテルノヲ、フビンガリ、イッソノコト、ヒトオモヒニ、イノチヲ、チヂメテヤッタホーガ、ナサケデアルトカンガヘタ。ソノトコロヲ、ないちんげーるガ、トシトッタボーサンヲ、ツレテトホリカケタ。ボーサンハ、きゃっぷノキズヲシラベテミテ、ホネハクヂケテハヰナイカラ、ステテオケバナホルトイッタガ、ないちんげーるハ、スコシデモハヤクナホシテヤリタイト、シンバイサウニ、キヲモンデヰタ。ソレデハ、アッタカイ湯デタデテヤルガヨイト、ボーサンガヲシヘタ。ないちんげーるハ、ヨロコンデ、ユヲモッテキテ、キズグチヲアラッテヤッタ。）またてあてをなしやりたり（ソノアクル日モ、マタ、テアテヲシテ、ふらんねるノ繃帶（ホータイ）ヲマキカヘタリナドシテヤッタ。）かくすること（コノヨーニスルコト。）いえたり（ナホッタ。）

〔三十八〕牧場（マキバ）（ヒツヂヲ、カッテアルトコロ。）足（アシ）もとにとびきたり（ないちんげーるノナサケヲオボエテヲッタノデ、犬ガ、ソノアシモトニ、トンデキタ。）なつかしさうに（オジョーサマ、オメニカカリタイ、カカリタイト、オモッテヰマシタ、トデモイヒタサウニ。）足（アシ）をのべ（キズノナホッタアシヲ、メノマヘニ、ダシテミセ。）尾（ヲ）をふりて（シッポヲフッテ。）禮（レイ）をいふがごときさま（オレイヲイフヨーナヨースヲシタ。）生（イ）き物（モノ）（イキテヰルモノ。）苦（クルシ）めるを見（ミ）ては（セツナガッテヰルノヲミタナラ。）救（スク）ひやるべし（タスケテヤルガヨイノデス。）

◎ムエキニ、イヌネコヲイヂメルモノハ、トテモ、ないちんげーるノヨーナ、リッパナモノニハ、ナレマセン。

第二十五課（ダイニジユーゴカ）　親切（シンセツ）

〔三十八〕親（オヤ）のなき兒（コ）（オヤノナイ、アハレナ、ミナシゴ。）貧（マヅ）しき人（ヒト）（ビンボーナヒト）たよりなき人（ヒト）（ホカニ、タヨリニスルモノノナイ人。）病（ヤ）めるものあれば（ワヅラッテヰルモノガアルト。）遠（トホ）き所（トコロ）にても（トホイトコロデモ。）力（チカラ）のおよぶかぎり（ジブンノチカラデ、デキルダケハ。）

〔三十九〕かいほーせり（カンビヨーナドシテ、セワヲシタ。）鑛山（コーザン）（カナヤマ。）役夫（エキフ）（ハタライテヰル、ニンソク。）けがせるを（キズヲウケテ、ケガヲシタノヲ。）きくごとに（キクタビニ。）これをみまひて（コレヲ、ミニイッテヤッテ。）いたはりしかば（ダイジニシテヤッタノデ。）深（フカ）くそ

の親切を喜びたり　ココロカラ、ないちんげーるノシンセツヲ、ウレシガリ、タノオセワハ、イシャヤ、カンゴフノシンセツニ、マサッテアリガタウゴザリマス」トイッテヰタ。

貧民學校　ビンボーニンノ、コドモノガッコー。

病院　タクサンノビョーニンノ、セワヲスルトコロ

改良の道をかんがへ　トリアツカヒヲ、ナルタケ、ヨクシテヤルシカタヲ、カンガヘタ。

監獄　ツミヲオカシタ人ヲイレテアル、ローヤ。

暇あるごとに　ヒマノアルタビニ。

その頃の看護婦　ソノコロ、ビョーニンノイモノガシテヲッタカラ、ホントーノカンビョーノシカタヲシラナカッタ。

患者　ビョーニン。

むごく取扱ふ風あるを見て　ヒドクトリアツカフフーデアルノヲミテ。

フランス　いぎりすカラ、ウミヲワタルト、東ノカラ、ヤマヲコエルト、東南ニアタル、クニ。

諸國をめぐり　イロイロノクニグニヲ、マハッタ。

イタリヤ　ふらんすトナリデ、よーろっぱ大陸ニアルクニ。

ないちんげーるハ、貴族ノムスメデヨイキリョーヲシテヨメニモユカナイデ、人ヲタスケルシゴトヲシヨウト、ココロガケタ。

ドイツ　ふらんすノ東北ニアッテ、イシャノガクモンノヒラケタ、クニ。

看護婦學校　カンゴフニ、カンビョーノシカタヲ、ヲシヘルガッコー。

〔四十〕

勉強し　ガクモンヲシタ。

名高き　ヒョーバンノタカイ。

實地の研究　ジッチニ、ビョーニンノシカタヲキハメタ。

本國　フルサトノ、いぎりす。

監督　トリシマリヲシテヰッテキタ。

◎人ノナンギヲ、我ガ身ノヨーニオモハヌモノハ、ないちんげーるノマネハデキナイ。

第二十六課　博愛

〔四十一〕

トルコ　よーろっぱ洲ノ東南ノホーニアル國。

ロシヤ　とるこノ東北ニアタル大キナ國。

クリミヤ戰爭　くりみや半島トイフトコロデオコナハレタイクサ。ソノコロ、ろしやガとるこヲイヂメテ、ソノミヤコノこんすたんちのーぷるヲホシガッテ、イクサヲハジメタ。ソコヘ、黒海(コッカイ)ト地中海トノアヒダニアッテ、タイセツナトコロデアッタカラ、いぎりすトふらんすトガヒトしやヲウチ、カヘッテ、ろしやノくりみやヘセメリマイタ。タトヘバ、とるこハイマノ滿洲(マンシュー)朝鮮(チョーセン)デ、せばすとぽーるノ砲臺ヲとぽーるハ、旅順(リョジュンコー)ノヨーナモノデアル。

はげしき戰爭おこりたり　ウチジニヲスルモノガタクサン

アッテ、ヒドイイクサガ、ハジマッタ。

流行病（リユーコービヨー） これらヤ赤痢（セキリーナドイフ、ハヤリヤマヒガサカンデアッタ。

軍中（グンチユー） グンタイノウチ。

病兵（ビヨーヘイ） ビョーキニナッテヰルヘイシ。

負傷兵（ワシヨーヘイ） テキズヲオッテヰルヘイシ。

遠く（トホ）

へだたりたる ハナレテヰル。

戰地（センチ） イクサノアルトコロ。

醫師（イシ） イシヤ。

とぼしく スクナク。

〔四十一〕

看護人（カンゴニン）**も少く**（スクナ） カンビョーニンモ、スクナク。

從軍（ジユーグン）**の兵士**（ヘイシ） イクサニキテヰル、ツヨイ人人。

非常（ヒジヨー）**の難儀**（ナンギ） ヒトトホリデナイ、ナンギ。

これをきき ないちんげーるハ、クニモトニヰテ、コノアハレナルヨースヲキイタ。ソノコロ、貴族ノムスメナドデ、カンビョーナドスルモノハナカッタガ、ススンデ、カンゴフニナッテ、本國カラハ、幾百里モアル、イクサノアルトコロニユクキニナッタ。

海（ウミ）**をわたりて** いぎりす海峽ヲワタッテ、ふらんすヲトホリ、ソノまるせいゆノミナトカラ、フネニノッテ、地中海ヲワタッタ。

戰地（センチ）**に向ひ**（ムカ） イクサバニムカッタ。

力（チカラ）**をつくして** セイイッパイノ、ホネヲヲッテ。

從（ジユー）**事**（ジ）**したり** ミヲ、ユダネテヰタ。ヨルモ、ネムラナイクラヰニシテ、セワシイカンゴノシゴトヲシ、ハテハ、ビョーニンニナッタケレドモ、カラダガナホルト、マタ、フタタビ ショクムヲトッテ、十カ月アマリ、ハタライタ。

戰（タタハヒ）**をはりて後**（ノチ） イクサガ、シマヒニナッテ、ノチニ。

歸（カヘ）**りしが**（モドッタガ。）

女皇（ジヨコー） いぎりすノ女ノ王サマデ、びくとりやトイッタカタ。

謁見（エツケン）**をたまひて** オメミエヲオホセツケテ。

その功（コー）**をほめたまひ** ソノテガラヲ、オホメナサレタ。

人民（ジンミン） シモノヒトビト。

感（カン）**ぜぬものなかりき** カンシンセヌモノハナカッタ。

博愛（ハクアイ）**の心**（ココロ） ヒロクヒトヲ、アイスルココロ。

◎博愛ノ心ガアッテ、ハジメテ、人ニモタットバレ、セカイジューノクニグニカラモ、ホメシタハレルモノデアル。

◎ないちんげーるハ、軍人ヲスクッタ看護婦ノハジメデ、赤十字社ハ、コノ人ノシゴトニ感ジ、博愛ヲ目的トシテ、デキタモノデアル。

◎赤十字社ハ、すういすノ人、へんりーじゅなんガ、ないちんげーるノココロザシヲツイテ、コシラヘ、ヒトタビ、ケガヲシテ、タフレタ兵士ハ、ミカタモ、テキモ、ミナ、オナジニ、カンビョーシテヤルノガ目的デアル。

◎赤十字社ハ、白地ニアカイ十ノ字ガハタノシルシデアル。コノハタヲタテテアル病院ハ、中立（チューリツ）デ、テキデモ、ミカタデモナイカラ、ドチラカラモウツコトガデキナイ。

◎ミカタモ、テキニスクハレテ、カンゴヲサレテヰルデアラウシ、テキモ、ミカタニタスケラレテ、カイホーサレテヰルモノガアルカラ、コノハタジルシノアル

病院ヲウツノハ、ドシウチトオナジデアル。赤十字社ヲ中立ニシテアルノハ、ソレガタメデ、ソノ、我ガ國ニアルモノヲ、日本赤十字社トイフノデアル。

第二十七課　祝日祭日

〔四十二〕

祝日　イハヒビ。

新年　一月一日ハ、トシノハジメデアルカラ、コレヲイハフノデアル。

紀元節　二月十一日ハ、神武天皇ガ、ハジメテ、天子ノ御位ニオツキナサレタ日デアルカラ、コレヲ紀元トシテイハフノデアル。紀元トハ、コノ國ノデキタハジメトイフコト。

天長節　十一月三日ハ、イマノ天皇陛下ガ、オウマレナスッタ日デアルカラ、ソノオイノチガ、天ノゴトク、長ク、ツキナイヨーニトイッテ、コレヲ、我我ガイハフノデアル。

三大節　三ツノ、オホキナ、イハヒ日ノコト。

年の始を祝ひ　トシノハジメハ、イロイロノモノゴトヲリッパニシトゲル、テハジメデアルカラ、コレヲ、メデタイトイッテ、イハフ。

わが帝國　クニニハ、王ノヲサメテヰルノヤ、大統領ノヲサメテヰルノヤ、帝(ミカド)ノヲサメテヰルノガアル。ワガ日本ハ、ミカドノヲサメテヰルクニデアルカラ、コレヲ日本帝國トイフ。

紀元を祝ひ　ハジメヲイハヒ。

祭日　マツリノアル日。

元始祭　一月三日、天皇陛下ガ、オンチスヂノハジマル、モトヲオボシメシテ、ゴジシンデ、賢所(カシコドコロ)皇靈殿(コーレーデン)神殿(シンデン)ヲオマツリニナルノデアル。

孝明天皇祭　一月三十日デ、天皇陛下ガ、御父孝明天皇ヲオマツリアソバサレルノデアル。

春分　三月二十日カ二十一日デ、春ノヒガンノナカバデアル。

春季皇靈祭　皇靈祭ハ、御代代ノ天皇ノミタマヲマツル日デ、ハル、オコナフノヲ春季皇靈祭トイフ。

神武天皇祭　四月三日デ、神武天皇ヲオ祭リアソバサレルノデアル。

秋分　九月二十二日カ二十三日デ、秋ノヒガンノナカバデアル。

秋季皇靈祭　アキ、オコナハレル皇靈祭。

神嘗祭　十月十七日デ、ソノトシノ、稲ノハツホヲカミニササゲテ、ハルカニ、伊勢(イセ)ノ神宮ヲハイセラレ、御ミヅカラ賢所ヲオマツリアソバサレルノデアル。

新嘗祭　十一月二十三日デ、ソノトシノ、稲ノミノッタノヲカミニササゲテ、御ミヅカラモ、キコシメサレル祭デアル。

大切なる日　ダイジナ日。

宮中　ゴショノウチ。

みづから　ゴジシンデ。

御儀式を行はせたまふ　オマツリノ御サダメノサホーヲ、オコナヒアソバサレルノデアル。サレバ、國民タルモノモ、マタ、祝日祭日ニハ、ソノココロデ、ツツシンデ、マツリヲイタサナケレバナラヌ。

第二十八課　復習

〔四十三〕

人の一生　ウマレテカラ、シヌマデノアヒダ、人ノ一ダイ。

木にたとふれば　木ニタト

ヘテイヘバ。

少年（ショーネン）コドモノトキハ。

苗（ナヘ）の如（ゴト）し マダメヲダシタバカリノ、ソカイナヘノヨーデアル。

曲（マガ）らぬよ

ーにし マガラナイヨーニシ。

曲（マガ）れるとき マガッタトキ。

ためおかざれば タメナホシテオカナケレバ。

長（チヨー）じて後（ノチ） オホキクナッテ、カラノチニ。

よき木材（モクザイ） ヨイザイモク。

よく學（マナ）び

て ヨク、ニンゲンノミチヲオボエテ。

身（ミ）を修（ラサ）めおかざれば ソノミヲトトノヘテオカナケレバ。

よき

日本人（ニホンジン） 日本人ノウチデモ、トリワケテ、ヨイ國民。

たっとびたてまつりて ヨク、ウヤマヒ、タットビ申シテ。

國（クニ）を愛（アイ）すべし クニヲ、タイセツニ、オモフガヨイ。

職務（ショクム） ジブンノスベキシゴト、ツトメ。

勉勵（ベンレイ）する ツトメハゲム。

秀吉（ヒテヨシ）のごとくせよ 豐臣秀吉ガ、ヒクイトコロニヰタトキカラ、クラヰタカクナルマデモ、ジブンノスベキコトハ、カナラズ、ツトメテシタヨーニ、タレデモ、ソノツトメヲ、ハゲマナケレバナラナイノデアル。

誠實（セイジツ） マゴコロヲコメテ、ヂツイヲマモル。

義（ギ）を重（オモ）んずる ギリヲタイセツニオモフ。

清正（キヨマサ）のごとくあれ 加藤清正ハ、ヂツイヲモッテ、ウヘシタニマジハリ、義ニヨッテ、ソノミヲシンタイシタノデアッタガ、ダレモ、ソノヨーニシタイモノデアル。

鷹山（ヨーザン） 上杉鷹山ハ、名ヲ治憲（ハルノリ）トイヒ、ケンヤクヲマモッテ家ヲオコシ、クハヲウヱ、カヒコヲヤシナヒ、ウルシヲウヱ、タハタヲヒライテ、タミノ、ヨソタリノ業ヲオコシタ。

フランクリン ふらんくりんハ、ヨク、ホネヲヲッテ、シゴトヲシタ。マタ、ヨク、公共ノタメヲハカッタ。

ナイチンゲール ないちんげーるハ、ヨク、イキモノヲフビンガリ、ヨク、人人ニシンセツヲツクシタ。

かんがみ カンガヘテミテ、ソレヲ、テホンニシ。

守（マモ）るべき道（ミチ） カナラズ、ワスレズニ、スベキ道。

正直（ショージキ） ウソヲイハズ、ヤクソクニソムカヌコト。

人（ヒト）のためを思（オモ）ふ ジブンノタメバカリオモヘバ、チヒサナ人トナル。オホキナ人ニナラウトスルニハ、人ノタメヲモ、ハカラネバナラヌ。

喜（ヨロコ）んでよき行（オコナヒ）をなす ヨイコトヲスルニモ、タダ、シカタナシニシタノデハイケナイ。ヨロコビイサンデシナケレバ、イキタ、善人（ゼンニン）ニハナラレナイ。

行儀（ギヨーギ）をよくする ココロガ、タダシクナッタナラ、ソノギョーギヲモタダシクシタイ。カタチヲクヅスクセガツクト、ツヒニ、ソノココロマデクヅレルコトモアルモノデアル。

◎教育ヲウケタカラニハ、ココニアゲタトホリノ心得ガナクテハカナハヌ。マタ、ソノ心得ヲ、マイニチ、オコナッテ、ソレニアテハマッタ、リッパナモノニナラナケレバ、セッカク、ココロエテヰルコトモ、ナンニモナラヌモノデアル。

第一課　秋の野山（アキノヤマ）

〔一〕

残（ノコ）れる暑（アツ）さ　ノコッテヲル、アツサ。　やうやく去（サ）りて　ダンダン、タチサッテ。　吹（フ）く風（カゼ）　フイテクルカゼ。　涼（スズ）しきこころ　スズシイ、ジブン。

かきねのあさがほの花（ハナ）

カキノシタノアサガホノハナ。アサガホハ、ハチノナカニウエル。ハナハ、ナツヒラキ、ツルグサデカキネニ、ハハセ、マタハ、ハ、シロイノヤ、アカイノヤ、コン、シボリナド、サマザマアル。アサ、ハヤク、サキ、日ノサカリニ、ソノカタチハ、ジョーゴノヨーデ、イロキナノヲコノミ、カタチ、キヨラカデ、ニホヒノタカイモノデアル。コノハナハ、オモシロイハナデ、ハナビラノ、ヨーニ、ミエル、一マイ一マイガ、ミナ、ヒトツノハナデアル。タンポポナドモ、オナジソケノハナデアル。

もはや　モウ、トウニ。

菊（キク）の花（ハナ）　キクノハナハ、タイテイ、アキニサキ、ナカニハ、ナツニサクノモアル。イロハ、アカイノモアルガ、ヒトハ、キギク、シラギクノ、リンノ、オホキナノヲコノミ、カタチ、キヨラカデ、ニホヒノタカイモノデアル。コノハナハ、オモシロイハナデ、ハナビラノ、ヨーニ、ミエル、一マイ一マイガ、ミナ、ヒトツノハナデアル。タンポポナドモ、オナジソケノハナデアル。

美（ウツク）しく　キレイニ。

さきいでたり　サキダシタ。

一年（イチネン）　一ネンハ、十二カ月デ、ハルカラ、ナツトナリ、アキトナリ、フユニナッテ、マタ、モトニモドルノデアル。

暑（アツ）からず　アックモ、ナ

ク。

寒からずして（サムク）モナクテ。

ナツニナル、ソノアヒダノ、三月、四月、五月ノ三ツキヲイフ。一ネンヲ、四キニ、リケタ、ソノハジメデ、クサキノ、メヲダシ、ハナヲヒラクトキデアル。

ナツカラ、フユマデノ、アヒダノ九月、十月、十一月ノミツキノコト。クサキノ、ミノナルトキ、クダモノノ、アカルムトキデアル。

秋（アキ）

ベツニ。

されば（ソレデアルカラ。）

つねの日には（ヒ）フダンニハ。

よく勉めて（ツト）ヨク、ベン

キョーシテ、セイヲダシ。

晴れたる（ハ）テンキノヨイ、

ことにカク

日曜日（ニチヨービ）ヤスミノ日。

思のままに（オモヒ）オモフゾンブン。

遊ぶべし（アソ）アソブガヨイ。

こころよきは（キモチノヨイノハ。）

春（ハル）フユカラ、

たんぽタノモトイフ、ムカシノコトバノ、ナマリ。田ノウヘトイフコト。

稲（イネ）春、タネヲマキ、夏（ナツ）ソノナヘヲ、田ニウエカヘ、秋ニナルト、ミヲムスブ。ミハ、スナハチ、人ノタベモノニスル米（コメ）デ、ハヤク、ミノルノヲわせトイヒ、ツギニデキルノヲおくてトイフ。マタ、メシニ、タク米ヲ、うるちトイヒ、モチニ、ツクモチ米ヲ、もちごめトイフ。イネハ、水田ニツクルノガ、ツネデアルガ、ハタケニツクルモアル、コレヲナヅケテおかぼトイフ。

色になりて（イロ）イネガ、ミノッテ、キイロニナッテ。

風吹くごとに（カゼフ）カゼノフイテクルタビニ。

いちめんにミソタストコロ、コトゴトク。

黄金（コガネ）**黄**（キ）

の波のうつは（ナミ）キン色ノナミガ、ウツクチバシデ、ツツイテタベル。

すずめのむれスズメノ、ヒトアツマリガ。

なるこタハタニオリテ、サクモツヲアラストリヲ、オドカスニ、ナラス。イタニ、タクサンノ、タケノクダヲツルシ、コレニ、ツケテアルツナヲヒクト、クダガ、イタニブツカッテ、オトノスルヨーニ、ツクッテアルモノ。

音（オト）**ぱっととびたつ**ハネノオトヲサセテ、イチドニトビタツ。

道のべ（ミチ）ホトリ。

すすきあしニ、ニタクサデ、マタ、かやトモイフ、ソノ葉ハ、ウスクシテ、ヘリガ、スルドイ。秋ノスエニ、シロイ穂（ホ）ガデテ、カタチ、ケモノノ尾（ヲ）ニニテヰル。コレヲナヅケテ尾花（ヲバナ）トイフ。

なびくヨコニ、ネルコト。

川べ（カハ）カハノ、ホトリ。

野菊（ノギク）

次に（ツギ）ソノツギニハ。

やまがら（ハ）ほほ

ひわすずめヨリハ、スコシ、チヒサイ。カラダノイロハ、アヲクテ、キバミヲモッテヰル。シカシ、アタマト、ツバサハクロク、ハラハ、ハイイロデ、カハユラシイ、コトリデアル。

ほほじろカタチすずめノヨーデ、

うぐひすヨリモオホキク、カラダハ、アカバミタ、ハイイロデアル。ソノホホト、マユトガ、シロイノデ、ほほじろトイフ。ヨク、サヘヅッテ、チヒサナ、スズノヨーナコエヲダス。

枝（エダ）**より枝**（エダ）**へ** エダカラ、エダヘト。

栗（クリ） クリノキハ、二三十シャクモタカク、ソダツ木デ、ソノ、ミハ、イガデ、ツツマレテキル。イガハ、秋ノシマヒノコロ、ヒトリデニ、ソノ、ミガ、コゴレテデル。ミハ、カウバシクシテ、マタ、アマイ。ヤイタリ、ニタリシテ、コレヲタベル。

はらはらと落（オ）**ち** バラバラトテ、木ノシタニオチ。

まつだけ きのこノルイデ、めまつノオホイ山ノナカニデキル。カサノイロハ、クキノカハハ、コゲチャイロデアル。アヂハヒガヨク、コーキガ、タカク、西京（サイキョー）ノいなりやまガ、ソノ、メイサンチデアル。

しめじ まつだけニニテ、マタ、チヒサイ。秋、山ニデキル。むらさきしめじ、ねづみしめじナドハ、ソノイロデ、名ヲツケタノデ、せんぼんしめじハ、タクサンニ、アツマッテハエルカラ、ツケタ名デアル。

はつだけ しひたけニテ、クキガミヂカク、アカミヲモッタ、キイロデアル。秋ノスエニ、山ノ中ニデキ、人ノタベモノニナル。

こなたかなた コチラヤ、アチラ。

おひいづる ハエテデル。

谷間（タニマ） タニノアヒダ。

もみぢ 秋ニナッテ、シモニアッテ、アカクナッタノヲモ、ヤハリ、もみぢトイフ。タダシ、ソノホカノ木デモ、シモニアカクナッタノヲモ、ヤハリ、もみぢトイフコトモアル。

〔三〕

植物（ショクブツ） クサキノ、ヨーニ、デニ、ハエタモノ。

果實（カジツ） クダモノノコト。マタ、キノミ。

樂（タノシミ） オモシロイコト。

みちみちたる ソラニ、クモノナイ。

やがて マモナク。デキニ。

霜降り雪（シモフユキ） スクナカラウ。

同類（ドールイ） オナジ、シュルイ。

種（シュ） タネ。

じゅくして ミガイッテ。

ちぢめんぢノウへ。

しぜん ヒトリデニ。

芽（メ） タネガ、フクレテ、メヲダストイッショニ、ネガハエテ、シメリケヲウケ、ハルノヨーキル。ネハ、シタノホーニ、ムカッテ、ノビ、フカク、アタタメラレルト、ヒトリデニ、フクレテキテ、メヲキザズ。ソノメハ。ウヘノホーニムカッテ、ノビ、ノチニハ、クキトナリ、ミキトナル。

出（デ）**て** キザシテ。

根（ネ） タネガ、フクレテ、メヲダストイッショニ、ネガハエテ、シタノホーニ、ムカッテ、ノビ、フカク、ツチノナカニ、ハイッテユク。

まんぞくな植物（ショクブツ） 根モアリ、クキモアリ、エダモアリ、ハモアリ、ハナモサキ、ミモナッテ、ノコラズ、バハ、もみぢトイフコトデ、もみぢトハ、アカイロノコトデアル。

色づきはじむる アカク、色ガキハジメル。

〔三〕

第二課 種子の散布（ダイニカ シュシ サンプ）

降（フ）**る** シモガフッタリ、ユキガフッタリスル。

遊（アソ）**ぶをり** アソブトキ。

少（スクナ）**かるべし** スクナカラウ。

ソロッタ植物ニナル。

〔四〕

たいてい アラカタ。

一本 クサキヲカゾヘルニハ、ナンボントイフ。

木 キハ、ミキガ、カタク、タケタカク、タイテイハ、イクネンモ、カレズニソダッテユクモノデアル。

草 クサハ、クキガヤハラカデ、タケヒクク、タイテイ、一ネントタヌウチニ、ハヲ、オトシテ、シマフモノデアル。

數限のない カズモワカラズ、カギリモシレナイホド、タクサンニ。

たと ひ ヨシヤ。

じゅーぶんに オモフ、ゾンブンニ。

日にあたる クサキハ、日ニテラサレタリ、アタタメラレタリシテ、オホキクナル。ソレカラ、日ノヒカリヲウケテ、空氣ノナカノ炭酸(タンサン)トイフモノヲ、ブンカイシ、ソノ炭素(タンソ)ヲスフノデアルカラ、日

空氣を吸ふ クサキモ、人ヤ、ケモノノヨーニ、空氣ヲスヒ、イキヲツイテ、

清い キレイナ。

空 キルノデアルガ、ヒトツトコロニ、タクサンハエテキテハ、ヂキニ、空氣ヲ、ヨゴシテシマッテ、ゾンブン、ヤシナヒヲトルコトガデキナイ。

とーて いドウシテモ。

方に ホーホー アチラコチラニ。

散布される サンプ チラカサレル。

方法 ホーホー シカタ。

そ なはってをる トリソロヘテアル。

〔五〕

柿 カキ かきニハ、ミノナカニ、アカクロイ、タネガアル。ミハ、ナツノコロハ、マダ、アヲクテ、アヂモシブイガ、秋カラフユノハジメニナッテ、ジクスト、アカクナッテ、マタ、アマイ。シカシ、ジクシテモ、シブノヌケナイしぶがきガアル。コレハ、サラシテ、シブヲヌイテカラ、タベモノニスル。

梨 ナシ なしニモ、ミノナカニ、クロイ小サナタネガアル。ミハ、ミヅケガ、オホクテ、マルクテ、オホキサハ、

林檎 リンゴ りんごノミハ、マルナツノスエニナッテジクス。ミニハ、アマイナカニ、スコシク、スイアヂヲモッテキル。

果肉 カニク クダモノノ、ニク。ぶどーナドノヨーニ、

すてられた なしト、オナジデアル。シカシ、コノゴロハ、セイヨーダネノ、オホキナモノガ、ヒロマッテキル。ソノカシラハ、アカクアルガ、モトハ、ウスイミドリイロデアル。アヂハヒハ、アマクスクシテ、ウマイ。ミハ、なしニヨクニテキル。

熟すると ジユク ミガイルト。

多くは オホ タイテイハ。

他 タ の動物 ドーブツ ホカノドーブツ。動物ハ、ウゴカシテ、アチラコチラヘ、ユクコトガデキル。

色も青く イロ アヲ ミノ、イラナイクダモノハ、トリケモノニ、ミツケラレテモ、ナカノタネハ、クダモノノ、ニクト、イッショニ、人ノタベモノニナッテ、ノミコマレテモ、コナレルモノデナイカラ、マタ、ダイベンガアヲイカラ、葉トマギレテ、

味もしぶくて アヂ トリケモノニ、ミツカラナイ。

美しく ウツク ミゴトニナル。ミゴトデアルカラ、人ヤ動物ノメニモツク。アヂガシブクテ、マヅイカラ、二ドト、フタタビハ、ヱジキニサレナイ。

甘くなる（アマ）　アマクテ、ウマイカラ、タベモノニナル。タベモノニナッテ、トホイトコロヘ、モッテユカレルカラ、シシゼン、ヨノナカニ、ヒロガッテユク。

〔六〕

もみぢ　もみぢノ、ミハ、カタクテ、チヒサク、ソノタネノリョーハジニ、二マイノハネガハエテキテ、カゼニ、フカレテ、トホクヘ、トンデユク。

松（マツ）　まつノタネニモ、マタ、一マイノ、ハネガアッテ、トホクヘ、トンデユク。

羽（ハネ）**をひろげたよーに**　トリガ、ハネヲ、ヒロゲタヨーニ、デキテヰル。ソレハ、スナハチ、ソノ、タネガ、アチラコチラヘ、ヒロマリタイガタメデアル。

たんぽぽ　たんぽぽノ、ミハ、ウヘノハジガ、ノビテ、ボーノカタチニナリ、ソノイタダキニ、冠毛（カンモー）トイッテ、カサノヨーニ、ヒロガッタケガツイテヰルノデ、カゼニフカレテ、ソノタネガトホイトコロヘ、トンデユク。

あざみ　あざみノ、ハハ、フチニ、フカイキザミメガアッテ、トゲガオホイ。ハナハ、タイテイ、ムラサキイロデ、ソノタネニハ、ヤハリ、毛ノヨーナモノガ、ツイテヰル。

毛のよーなもの（ケ）　ケノヨーニ、カルクデキテヰルモノ。

吹く（フ）　たやすく（ワケモナク。）

思ひもよらない所（オモ）（トコロ）　イトコロ。

生え（ハ）　ごぼー　ごぼーノ、ミニハ、カギガアッテ、ケモノノカタニッキ、トホイトコロヘ、イッテヒロマル。

やぶ　クキノタカサ一尺バカリ。アキニナルト、クキノサキニ、一尺バカリノ、アカイ穂（ホ）ヲダシテ、チヒサイ、マッカナ花ヲヒラク。

〔七〕

とげ　キモノヤ、ケモノノセナカニ、カラミツクタメニ、サキガ、スルドクテ、マガッテヰルモノ。

ごぼー

じらみ　ソノミニ、カギガツイテヰテ、サハッタモノニ、ヒッカカル。

着物（キモノ）　カハヤ、ウミノ、ミヅニウカンデ、ナガサレル。

水中（スイチユー）　ミヅノナカ。

みづひき　クキノタカサ一尺バカリ。アキニナルト、クキノサキニ、一尺バカリノ、アカイ穂（ホ）ヲダシテ、チヒサイ、マッカナ花ヲヒラク。

海岸（カイガン）　ウミバタ。

水に流されて（ミヅ）（ナガ）　カハヤ、ウミノ、ミヅニウカンデ、ナガサレル。

椰子樹（ヤシジユ）　タイガイ、タカクナル。ソノ木ハ、二三丈カラ、四五丈モ、タイガイ、タカサハ、二三丈カラ、四五丈モ、タヨーナモノデ、ナガサハ、七八寸以上モアル、しゆろニテヰル。ソノ實（ミ）ハ、ウハガハガ、カタイ、しゆろノ毛ノ、アッマッモ、しゆろニテヰル。ソノ實（ミ）ハ、ウハガハガ、カタイ、しゆろノ毛ノ、アッマッタヨーナモノデ、ナガサハ、七八寸以上モアル、ソレヲ、ノヨーナ、カハガアッテ、ソノ、ワンハ、タネヲツツンダ、カハデアル。ソレヲ、ノカニ、シロイ、アマイ、シルガアル。ソレヲ、ノミモノニスルコトガデキル。

水に（ミヅ）　ワンノ、ナ

波（ナミ）

遠い（トホ）

岸（キシ）　ウミバタ。

〔八〕

以上は（イジョー）　コレカラ、カミニ、イッテアルコトハ。

千里二千里（センリ）（ニセンリ）　日本ノ、ヒガシミナミニアル太平洋ナドハ、二三千里四方モアル、ヒロイウミデ、ソノ中ニ、シマガ、タクサンアッテ、ソノシマジマニ、椰子ガ、アチコチニハエテヰル。マタ、我ガ小笠原島ニモ、臺灣ナドニモ、ハエテヰル。

に運ばれて（ハコ）　ナミニ、モッテユカレテ。

ほーせんか　葉ハ、やなぎニテ、ウスアヲク、コマカナ、ホソイ毛ガハエテヰテ、ハリニ、ノコギリノハノヨーナ、キレメガアル。ソノ、ミハ、ニクガアツイケレドモ、ヨク、ジクシタトキ、コレニサハルト、タチマチ、サケテ、タネヲ、五六シャクサキマデ、ハジキダスモノデアル。

かたばみ　チヒサイ、クサデ、葉ハ、三ヒラデ、

テ　アツマッテ、デテ。
ナナメ　ハスニ。
上方（ジョーホー）　ウヘノホー。
向（ムカ）ヘリ　ムイテヲル。
サレバソレ

冬（フユ）　秋カラ、春ニナルマデ、十二月、一月、二月ノ三ツキノアヒダ。キコーガ、サムイトキ。
遠方（エンポー）　トホイホー。
アタカモ（チョード）。
クサバウキ　ほうさぐさデ、ツ

木ノハガ、オチタトキ。
クッタ、ハウキ。ドマヤ、ニハナドヲ、ハクトキニ、モチヒル。
ソノ様（サマ）　ソノ、ヨース。
コトナリ　チガッテ、キル。
多（オホ）

クタイテイハ。
北方（ホッポー）へ向（ムカ）ヘリ　キタノホーヘムイテキル。
夏（ナツ）　春カラ秋ニナルマデ、六月、七月、八月ノ三ツキノアヒダ
デ、イチバンアツイトキ。
成長盛（セイチヨーサカン）ナル時（トキ）ニ　ソダッテ、ユクノガ、サカンナトキニ。
南風（ナンプー）　ミナミカゼ。
強（ツヨ）

ヲンナノ木。
銀杏（ギンナン）　イテフノキノ、ミ。
臭氣（シューキ）　クサミ。
〔十〕
雄木（ヲギ）　ヲトコノ木。
雌木（メギ）

ク吹（フ）ク　キック、フク。
曲（マガ）レルナリ　マガッタノデ、アル。
食（ショク）スベシ　タベルコトガ、デキル。
アフギ

ナリ　アフギヲ、ヒライタヨーナ、カタチ。
両面（リョーメン）　オモテト、ウラトノ、リョーホー。
秋ノ末（アキノスエ）　アキノシマヒギハ。

黄色（キイロ）〔十一〕
昔（イニシヘ）ヨリ　ムカシカラ。
神社（ジンジャ）　カミヲマツッタ、ヤシロ。
佛閣（ブッカク）　ホトケヲ、ヲサメテアル、

アッテ、スッパミガアル。キイロイハナガサク。實ハ、サヤノナカニアッテ、チヒサクテ、シロイ。
豆類（マメルイ）　ゑんどーヤ、いんげんまめナド。
さや　マメノ、タネヲ、ニマイノ、カハデツヽンデキルノヲさやトイフ。
はじけて　ヒトリデニ、ツヨイチカラデ　サケテ。
勢（イキホヒ）セイ

イ。
四方（シホー）ホーボー。
へいぜい　フダン。
きがつかないこと　ウッカリトシテ、シラズニキルコト。

◎自然（シゼン）ノコトガラヲ、シラベテミルト、物ニハ、ソレソレニ、目的（モクテキ）ガアッテ、ソレヲ、トゲルタメニ、アラユル、テダテガ、ツクシテアル。コトノナリユキヲ見テ、ソノ原因（ゲンイン）ニナッタ、ワケヲ知ルバカリガ、理科ノコーノーデハナイ。動物ハモチロンノコト、植物ニモ、ミナ、コトゴトク、心ガアル。ウハベノカタチバカリヲシラベズ、ソノ心ヲモシラベルコトガ、カンジンデアル。

第三課（ダイサンカ）　イチヨー

〔九〕
支那（シナ）ノ一部（イチブ）　しなノアルトコロ。しなハ、ワガ國ノニシドナリデ、あじやノ大陸（タイリク）ニアル、ヒロイトコロデアル。
スルデキル。
喬木（キョーボク）　タカイ、オホキナ木。
枝（エダ）　ミキカラ、ワカレテ、デテキルトコロ。
産（サン）

ムラガリ出（イ）デ

オホキイ、タテモノ。

境内（ケイダイ）カコヒノウチ。

植ヱタリ（ウエ）アル。

カラ七百年前ニ、源ノ頼朝（ミナモトノヨリトモ）ガ、幕府（バクフ）ヲオイテカラ、ナダカク、ナッタトコロ。

鶴岡八幡宮（ツルガヲカハチマングー）ツルガヲカニアル、ハチマンノヤシロ。八幡宮ハ、應神天皇（オージンテンノー）ヲマツリ、ユミヤノ神サマデアルカラ、源ノ頼義（ヨリヨシ）ガ、陸奥（ムツ）ヲセメタトキ、タテタノデアッタ。頼義ノ子ノ義家（ヨシイヘ）ハ、コノヤシロデ、グンブクヲシタノデ、八幡太郎トイハレタノデアル。

鎌倉（カマクラ）相模（サガミ）ノ南ノカイガンニアッテ、今ヘタルモノハ トシヲ、クッテ、ナンネンモタッタモノハ。

社前（シャゼン）ヤシロノマヘ。

年ヲ（トシ）タカイトコロ。

枝ノ下部（エダノシタブ）エダノシタノホー。

幹（ミキ）木ノエダノデル、フトイトコロノコト。

高キ所（タカトコロ）ハエテ。

根（ネ）木ノミキノ、ツチニハイッテキル、トコロノコト。

生ジテ（ショー）タレシタヘト、サガリ。

乳房（チブサ）ノゴトキ**様**（サマ）女のちちガ、タレサガッテキルヨーナ、カタチ。

世（ヨ）ニヨノナカデ。

第四課　阿部仲麻呂（アベノナカマロ）

〔十一〕

交通（コーツー）ツキアッテ、ユキキヲシタコト。

しばし（タビ）タビ。

〔十二〕

學識（ガクシキ）ある

もの（ガクモンヤチエノアルモノ。）クモンヲ、スルモノノコト。

つかはしたりき（ヤッタコトガ、アッタ。）

えらび（オホゼイノナカラ、エリヌイテ。）

留學生（リューガクセー）ナガク、アチラヘイッテキテ、ガク守（フナモリ）ノ子デ、コドモノトキカラ、チエガフカク、マタ、ガクモンガスキデアッタ。ソノ、エラマレテ留學生ニナッタノハ、靈龜（レイキ）二年デ、トシ十六ノトキデアッタ。コノ年ハ、今ヨリ、千百八十八年マヘデアル。

阿部仲麻呂（アベノナカマロ）仲麻呂ハ、阿部ノ船

一人（イチニン）ヒトリ。

博識多才（ハクシキタサイ）ガクモンガヒロク、ハタラキガ、オホイ。

支那（シナ）**の皇帝**（コーテー）支那ノミカド。唐ノ玄宗（ゲンソー）トイハレタ人。

愛し（アイ）カハユガリ。

高官（コーカン）にすすめ

たり（タカイヤクニンニ、トリタテタ。）

つれに（フダン。）

日本（ニッポン）**の使者**（シシャ）日本カラノ、ツカヒノモノ。遣唐使藤原清河（ケントーシ、フヂハラノ、キヨカハ）トイフ人。

〔十三〕

いたりしかば（イッタノデ。）

大に喜（オホイヨロコ）**びて**

タイソー、ウレシガッテ。

ともに（イッショニ。）

その船（フネ）**に乗**（ノ）**りて**（シシャノ、フネニ、ノッテ。）

歸（カヘ）**ら**

んとせり　日本ヘ、モドラウトシタ。サウシテ、ソノトキ、日本ノホーノ、ウミカラ、ノボッタ月ヲミテ、フルサトガ、イヨイヨ、ナツカシクナッタノデ、「あまの原、ふりさけみれば、かすがなる、みさの山に、いでし月かも」トイフ、ウタヲヨヨンダ。

たまたま　ヲリカラ。マタ、ソノトキ

チョード。

海上にて（カイジョー）ウミノウヘデ。

大風吹き出で（オホカゼフイ）キダシテ。

ただよひ

ナミニユラレテ、ナガサレテ。

あんなん　支那ノミナミニアル國ノ名。

着きたり（ツ）タ。

死にた（シ）

るととと思ひて（オホ）シンダコトダトオモッテ。

詩を作りて（シヅク）アチラノ、シナノ、ウタヲツクッテ。

弔（トムラ）

ふ　ナキ、タマシヒニ、タムケル。

後（ノチ）ふたたび　マタタ。

無事（ブジ）タッシャデキタコト。

高官に（コーカン）

任じたり（ニン）タカイ、ヤクメニ、オホセツケラレタ。光祿大夫（コーロクタイフ）北海郡開國公（ホッカイグン、カイコッコー）ナドイフヤクメデアッタ。

〔十四〕

そもそも（イッタイ）。

くみたて（コシラヘ）カタガ。

堅固（ケンゴ）ならざりし　カタク、ジョーブニ、デキテヰナカッタカラ。

かば

第五課　助船（ダイゴカ　スケブネ）

〔十五〕

浮いたり沈んだり（ウシン）　しきりに（タエ）ズ。

助（タスケ）をもとめて　タスケニ、キテクレルノヲ、ネガッテヰル。

助船（タスケブネ）の用意（ヨーイ）　タスケブネヲダス、シタク。

こぎて（ロヲコグ、

ヤクノ、センドー。

村中（ムラヂュー）ムラノウチ。

思って（オモ）

私（ワタクシ）

六箇月前（ロッカツキマヘ）から　ムツキマヘカラ。

たより（タヨ）少い（スクナ）身（ミ）　タヨリニ、スルモノノ、スクナイ、ミノウヘ。

〔十六〕

夫（ツレア）ツレヒ。

沖（ヲキ）トホイ、ウミノナカノコト。

夜（ヨル）。

にはかに（キュー）ニ。

大（オホ）

風（カゼ）このかた　オホカゼガ、フイテカラ、ソノノチ。

いまに歸って（カヘ）来（キ）ないのである　イマニ、ナッテモ、カヘッテ、コナイノデ、アル。

杖（ツエ）とも柱（ハシラ）とも　ツエハ、スガルモノ、ハシラハ、ヨリカカルモノ。タノミニスルモノノコト。

〔十七〕

考（カンガ）へた　カハユイコドモ。

やる氣（キ）　テバナシテ、ヤルツモリ。

顔（カホ）を上（ア）げて　ウツムイテ、シアンニクレテキタカホヲ、アゲテ。

命（イノチ）がけの仕事（シゴト）　イノチヲステテ、カカルシゴト。

めいめい　ダレモ、カレモ。

妻（ツマ）　イトシイ、カナイ。

子（コ）

袂（タモト）

おほって（カク）テ。

きっぱりとした聲（コエ）　カッキリシタコエ。

案（アン）じたり　シンパイシタリ。

まんじりともしな

かった　チットモ、ネムラナカッタトイフコトマタ、まどろむコト。まんじりハ、目（メ）ヲフサグコト。シナイトイフハ、ツマリ、目モ、ア

ハセナカッタトイフコトデ、スコシモ、ネムラナイコト。

明けて アカルク ナッテ。

沈んでしまった ウミノ、ナカヘ、シヅンテ シマッタ。

働いて ホネヲ リデ。

〔十八〕

めざましい 人ノメニ ツク。

話 タヅ ネ。

問 トヒ

こたへて アイサツ シテ。

おっつけ チキ ニ。

さっき イマシ ガタ。

濱べ ウミノハ タノコト。

早く スコシデモ、ハヤク。

〔十九〕

來た キ

お聞きなさい リよーし ウヨヲ、

危かった アブナ カッタ。

外國船 ヨソノ、クニ ノ、フネ。

途中 ミチ。

便船 ビン・セン

〔二十〕

死ぬるか シンデシマ フノカ。

やつれた ツカレハ テタ。

さ

けんで コヱヲタ テテ。

すがりついた トリ、ツ カマッタ。

◎人ヲタスケルハ、人ノタメバカリトオモフカラ、イケマセヌ、ツマリ、ワガミノ、タメデアル。モシ、コノトキ濱吉ガタスケニユカナカッタナラ、濱吉ノ父ハ、

ダレガタスケルデ アリマシタラウ。

第六課　海ノ話

〔二十〕

海 フカサ何里、ヒロサ何百里トイフヨーニ、タクサン、水ノアツマッタトコロノコト。

表面 ウハヅラ。

大部分 オホキナ トコロ。

地球 コノ、セカイノコト。カタチガマルイカラ、地球トイフ。

陸地ノ面積 クガヂノ、ウハヅラノ ヒロサ。

三倍 ミッツ ガケ。

〔二十一〕

近イ チカ

遠ザカルニツレテ トホクナレバナルホド。

ワリアヒニ ソノワリニト、イフコト。

淺く 水ノウハツラカラ、ソコマデノアヒダガ、ナニホドモナイコト。

深く フカ ウハヅラカラ、ソコマデノ、ヘダタリノ、ナガイコト。

底 ソコ ウミノ水ノシタニ ツイタトコロ。

砂 スナ イシノ、ゴク、コマカニクダケタモノ。

小石 コイシ チヒサナ、イシ。

ドロ ツチヤ、ホコリノ、ヤウニナッテ、シヅンダモノ。

貝 カヒ はまぐりヤ、しじみヤ、あはびナドノルイ。

ワカメ ソノ葉ガヒラタクテ、ナガサ二三尺モアル、ウミグサノ名。コレヲ、カリトッテ、日ニカハカシ、人ノタベモノトスル。

コンブ 北海道ノヨーナ、サムイトコロノ海ニハエ、葉ハ、タベモノトナッテ、アヂノヨイモノ。

海藻 ウミグサ。

オヒシレゲッテ タクサンニ、ハエテキテ。

珊瑚 珊瑚虫（サンゴチュー）トイフ、チヒサナ、タクサンノ、ムシガ、ハキダシタ、石灰（イシバヒ）デ、デキテキテ、カタチ、木ノエダノヨーニナッテキルモノ。

ゴク コノウヘ モナク。

カラ シンダアトノ、カヒガラヤ、ホネ。

赤イ アカ

〔二十二〕

粘土（ネバツチ）　ネバリケノアルツチ。

低（テー）**タカヒク。**　**少ク**（スクナ）　**二三箇所**（ニサンガショ）　フタトコロ、ミトコロ。

少シモ（チット）　**居ナイ**（ハ）　**生エテ**（コー）　**高ヒラッタイ。**

鹽分（エンブン）　シホケ。

ノゾイテハ（ベッニシテハ。）　**平**（タヒラ）

フクンデ井ルモッテキル。

分量（ブンリョー）　ハイッテキル、カサ。マタ、カズ、ワリハヒノコト。

〔二十三〕

瀬戸内海（セトナイカイ）　中國（チューゴク）ト、四國（シコク）トノ間ニアル、ウチウミノコトデ、ヒガシハ、大阪灣（オホサカワン）、西ハ、はやともヤ、はやすひノ瀬戸マデノアヒダデ、コレヲ、瀬戸内海トイフ。ソノ、東ト西トノアヒダハ、百里アマリ、ミナミト、キタトノアヒダハ、オヨソ二十里バカリアル。コノ内海ハ、南ト北トヲ、タカイ山山デ、サヘギラレ、アメノフルノガ、スクナクテ、鹽水ガ、日ニムサレルノガ、オホイカラ、シホケガ、オホクナッテキル。

藍色（アヰイロ）　アヰヲトカシタヨーナ、アヲイイロ。

イチジルシク　キハダッテ。

黄海（コーカイ）　支那ト、朝鮮（チョーセン）トノアヒダノ海ノコト。ウミノイロガ黄色（キイロ）デアルカラ、黄海トイフ。

黄色ナ土（キイロツチ）　支那ノ北ノホーニアル平野ヲ、オホヒカブセテアル土カハノ名デ、黄海ニハイル。コノカハモ、水ガ黄色デアルカラ、黄河トイフ。

黄河（コーカ）　支那ノ北ノホーニアル平野ヲナガレル、オホキナ、ハ、ソノ名ヲ、「レッス」ト、イッテ、ソノイロガ、黄デアッテ、風ノタメニ、アジヤノ、ナカホドノ、スナバラカラ、トンデキタモノデアッテ、黄河ガココヲナガレルカラ、コノ土ヲ、河ヘナガシコンデ、ソノイロヲ黄色ニスル。

流シ（ナガ）　アジヤ　ワガ日本カラ、西ニアタル、大陸ノ名デ、支那モ、しべりやモ、ミナ、おじや洲ノウチニアル。

アフリカ　あじやノ西南ニアル、大陸ノ名。

紅海（コーカイ）　海ノ色ガアカイカラ、紅海トイフ。

浮ンデ（ウカ）　ウイテ。

夜光虫（ヤコーチュー）　チヒサイ虫デ、カタチマルク、モモイロデアル。コノムシ、タクサン、ウミニアツマリ、ヨルニナルト、ナミノウゴクタビニ、燐（リン）ノ光ヲハナツ虫。コノムシ、我ガ九州（キューシュー）ノ有明海（アリアケノウミ）ニモキテ、ヒカリヲハナチ、ツクシノ不知火（シラヌヒ）トイッテ、ムカシカラ、ナダカイ。

放ツ（ハナ）　ダス。

夜（ヨル）　**下部**（カブ）　シタニ、ナッタトコロ。

イチヨ

ーニ　オナジヨーニ。

〔二十四〕

温度（オンド）　ヌクサ。

一面ニ（イチメン）　ヒトツラニ。

氷山（ヒョーザン）　コホリガ、ムスビ、ツイテ、コヤマノヨーニナッテキルモノ。コノ氷山トイフモノハ、ハジメハ、海ノ、キンジョノ、山ノ上ニ、フリツモッタ、雪（ユキ）ガ、コホッテ、大キイ、イタノ、ヨーナ、カタチニナッテ、海へ、スベリオチテ、ソレガ、クダケテ、小山ノヨーナ、モノトナッタノデアル。ソレユエ、氷山ハ、ハジメカラ、海デ、デキタモノデハナイ。

氷（コホリ）　**直徑**（チョッケイ）　ハヂカラ、ハヂマデノ、ナガサノコト。スナハチ、サシワタシ。

達スル（タッ）　トドク。

鯨（クヂラ）　海ノナカニスミ、ヒレモ、ヲモ、アッテ、カタチハ、マッタク、魚ノヨーデアルガ、ソノジツ、ケモノデアッテ、ソレユエ、氷山ハ、ハジメカラ、海デ、デキタモノデハナイ。

ルカラ、タマゴモウマズ、血モアッタカデアオヤハ、チチヲモッテ、子ヲソダテル。カラダノナガサハ、十間(ジッケン)モアッテ、ニクハ、人ノタベモノトナル。カラダニ、タクサンノ、アブラガアル。

オットセイ サムイトコロノ海ニスミ、ヒレモ、ヲモ、アルガ、アタマハマロク、カラダニハ、ヤハラカイ毛ガハエテヰテ、ヤハリ、ケモノノルイデアル。ソノ、ケガハハ、ヨーフクヤ、ガイトーノエリノウラナドニツカフ。

ラッコ サムイトコロノ海ニスムケモノデ、ヤハルク、マタ、オホキク、ソノ、ケガハハ、アタタカイノデ、ヨーフクヤ、ガイトーノエリニ、ツケ、マタハ、ボーシナドニモ、コシラヘテ、タカイ、ネダンガスル。

鯛 カシラガオホキク、カタイ、ヒレガアッテ、アヂハヒノヨイ、ウヲデアル。

鰹 土佐節(トサブシ)薩摩節(サツマブシ)ナド、イロイロアル。ミナ、ソノ、デキタ、サムイ海ニスミ、カタチ、ホソナガタ、タクサン、アツマッテ、カイガンニクル。

鮭 ダベモノニシタリ、コヤシナドニツカフ。マラ、蟲(ロー)ヲトル。かずのこハ、ソノタマゴデアル。

魚類 ウヲノルイ。

銃 テッポー。

釣針 ハリノ、サキヲエサヲツケテ、ウヲヲツルモノ。

網 アサノイトヲ、アンデックル。

(二十五) 魚類 ウヲノルイ

鯨 クジラガオホキク、カタイ、ヒレガアッテ、アヂハヒノヨイ、ウヲデアル。

海獣 ウミニスムケモノ。オヨグタメニ、ヒレモ、ヲモアルガ、ソノ、ケガハエテヰテ、ヤハリ、ケモノノルイデアル。ソノ、カラダニハ、ヤハラカイ毛ガハエテヰテ、ヤハリ、ヲモ、ヒレモ、アル。アタマハ、マルク、マタ、オホキク、ソノ、ケガハハ、アタタカイノデ、ヨーフクヤ、ガイトーノエリニ、ツケ、マタハ、ボーシナドニモ、コシラヘテ、タカイ、ネダンガスル。

海獣 ウミニスムケモノ。オヨグタメニ、ヒレモ、ヲモアルガ、ソノ、ケガハハ、アタマハマロク、カラダニハ、ヤハラカイ毛ガハエテヰテ、ヤハリ、ケモノノルイデアル。ソノ、ケガハハ、ヨーフクヤ、ガイトーノエリノウラナドニツカフ。

ラッコ サムイトコロノ海ニスムケモノデ、ヤハルク、マタ、オホキク、ソノ、ケガハハ、アタタカイノデ、ヨーフクヤ、ガイトーノエリニ、ツケ、マタハ、ボーシナドニモ、コシラヘテ、タカイ、ネダンガスル。

オットセイ サムイトコロノ海ニスミ、ヒレモ、ヲモ、アルガ、アタマハマロク、カラダニハ、ヤハラカイ毛ガハエテヰテ、ヤハリ、ケモノノルイデアル。ソノ、ケガハハ、ヨーフクヤ、ガイトーノエリノウラナドニツカフ。

鯨 クジラガオホキク、カタイ、ヒレガアッテ、アヂハヒノヨイ、ウヲデアル。

鯛 カシラガオホキク、カタイ、ヒレガアッテ、アヂハヒノヨイ、ウヲデアル。

鱒 土佐節(トサブシ)薩摩節(サツマブシ)ナド、イロイロアル。ミナ、ソノ、デキタ、サムイ海ニスミ、カタチ、ホソナガタ、タクサン、アツマッテ、カイガンニクル。

鮭 ダベモノニシタリ、コヤシナドニツカフ。マラ、蟲(ロー)ヲトル。かずのこハ、ソノタマゴデアル。

魚類 ウヲノルイ。

銃 テッポー。

釣針 ハリノ、サキヲエサヲツケテ、ウヲヲツルモノ。

網 アサノイトヲ、アンデックル。

海ノ中ニ入レテ、ウヲヲスクフニツカフ。

潛水器 ミヅノナカヘ、ハイルドーグ。でむノクダデ、カブッタリシテ、水ニハイレバ、ジューニ、ハタラキノ、デキルモノ。

鹽 ヒトノタベモノニ、アヂヲツケル、カライモノ。

共有 オホクノ人ガ、アヒモチニ、モッテキルコト。

寶藏 タイセツナ、タカライモノ。

第七課 浦島子

(二十五) 日かげ

日ノヒカリ。

のどか ハレバレトシテ、ココロモチノヨイコト。

波しづか ナミガ、タヒラカデオトモシナイ。

よさの海 丹後(タンゴ)ノクニニアル、ウチウミノ名。天橋立(アマノハシダテ)モ、ココニアル。

海 ウミノウヘ。

船出して フネヲ、ノリダシテ。

島子 浦島太郎(ウラシマタロー)ノコト。浦島太郎ハ雄略天皇(ユーリャクテンノー)ノ、コロノ人デアルト、イヒツタヘテアル。

つりをなせるとき ウヲヲ、ツッテヰタトキ。

(二十六)

たちまちに スグサマニ。

化して カタチヲ、カヘテ。

いへるよー 島子ニムカッテイフニハ。

をとめとなりにけり ワカイムスメニナッタ。

われ ワタクシ。

今 タダイマ。

君 キミ。

アナタ。

みちびきて テビキヲシテ。

蓬萊宮 ホーライキュー 蓬萊島（ホーライシマ）ノゴテン。

マキリマセウ。

いざいざ サア、サア、ハヤクト、ススメルコト。

カギリノナイ。尋ハ、オヨソ、六尺。人ガリョーテヲ、ノバシ、ソノユビサキト、ユビサキトノアヒダ。

五百重 イホヘ ナミノ、イクヘニモカサナッタサマ。

千尋 チヒロ イクヒロト、

從ひて シタガツイテイッテ。

いたるべし

〔二十七〕

あやの衣 モヨーヲオリダシタ、キモノ。

かさね タクサンニ、キテ。

あまたの タマヲカザッタ、リッパナイヘ。

もの オホクノヒト。

かしづかれ タイセツニサレ。

玉のうてな タマヲカザッタ、リッパナイヘ。

長き月日 ナガツキヒ ナガイアヒダノ、ツキヒ。

送りしが オククラシテキタガ。

おのが故郷 キヨー ワガフルサト。

こひしきままに ナツカシク、ナッタノデ。

歸らんもの カヘモドリタイモノデアル。

そのよ

しを ソノワケヲ。

泣く泣くも ナナキワカレルノガカナシイトイッテ、ナガラ、ソレデモ、トイフコト。

しるし

〔二十八〕

取りて渡せり玉手箱 トッテワタシタノハ、タマヲカザッタ、テニサゲルハコデアッタ。

サテ、ソノハコヲワタストキ、ヲトメハ、ウラシマニ、コノハコハ、イツニナッテモ、アケナサルナト、イッテワタシタノデアルガ、ノチニ、ウラシマハ、ソレヲアケタノデ、トンダ、ワザハヒヲウケルコトニナッまでばこト、イフワケデ、たましひガデルイ

おのが家見えず イヘミクラ、サガシテミテモ、ジブンノウチガ、スコシモ、ミエナイ。ソレハ、浦島ガ、ホーライニイッテキルウチニ、ユメノヨーニ、何百年モタッテシマッタノデ、デハ、ナニモカモ、カハッテシマッテキタノデアル。

ず ジブンノ、フタオヤトモニ、キナイ。

ぜんかたなくて シカタガナイノデ。

おのが父母あら

あやしやな

ハテ、フシギナコトデアルナア、トイフコト。

白雲中よりたちのぼり シロイクモガ、アケタ玉手箱ノナカカラ、上

見れども

へ上へトアガッテ。

かなたになびくと見るうちに 雲ガ、アチラノホーニムカッテ、ヨコニナッタト

若きすがた 浦島太郎ノワカイスガタ。

消えうせて カキケスヨーニ、ナクナッテ。

し

オモフウチニ。

らがの翁となりにけり シラガノハエタ、トシヨリト、ナッテシマッタ。

第八課 紫式部

〔二十九〕

紫式部 ムラサキシキブ オヨソ九百年前、一條天皇（イチジョーテンノー）ノ御キサキ、上東門院（ジョートーモンイン）ニツカヘタ、ハツメイ

ナ人。

藤原爲時（フヂハラノタメトキ）コノ人ハ、式部丞（シキブノジョー）トイフ、ヤクメデアッタ。

幼きころ（イトケナ）コドモノトキ。

兄（アニ）

書を讀む（ショヨ）ホンヲヨム。

かたはらにて ソバデ。

聞きて（キ）キイテヰテ。

記憶（キオク）

ソラデ、オボエタ。

愛し（アイ）ダイジニシ。

頭をなでて（カシラ）アタマヲナゼテ。

なんぢ ソチ、トイフコト。

男子（ダンシ）ヲトコ。

殘念（ザンネン）クチヲシイ。

宣孝（ノブタカ）右衞門權佐（ウヱモンノゴンノスケ）藤原宣孝。

嫁（トツ）ぎたりし

が カタヅイタガ。

不幸（フコー）フシアハセ。

早く（ハヤ）ワカイウチニ。

二人（ニニン）フタリ。

文章（ブンショー）を書（カ）く

ブンヲカク。

樂（タノシミ）ナグサミ。

〔三十〕

一條天皇（イチジョーテンノー）第六十七代ノ天皇。

中宮（チユーグー）オキサキノコト。モト、中宮ノコトハ、ヒロク、テンシサマノ、ゴテンノウチトイフ、イミニ、モチヒラレタノデアル。マタ、太皇太后（タイコータイコー）、皇太后（コータイコー）、皇后（コーゴー）ノコトヲ、中宮ト、マウシアゲタコトモアル。シカルニ、一條天皇ノ時、道長ノ女、彰子（アキコ）ヲ入レテ、オキサキトナサッタ時、スデニ、道隆（ミチタカ）ノ女ガ、皇后デアッタカラ、彰子ノ方ヲバ、中宮ト、マウサレタノデアル。ソノトキハ、皇后ト中宮ト、オナジ、カクシキデ、名ガ、チガッタ、ダケデアル。ソレヨリノチ、オキサキヲ、中宮トマウス。

上東門院（ジョートーモンイン）藤原彰子（フヂハラノアキコ）トイヒ、攝政（セッショー）道長（ミチナガ）ノムスメデアッタ。後一條天皇（ゴイチ

ジョーテンノー）ノ御母デ、キリョーノスグレタ方デアッタ。

申す御方（マヲオンカタ）シモジモカラ、サウ、マヲシアゲル、オカタ。

おはし

けり オイデナサレタ。

學問（ガクモン）ヨノナカノコトヤ、ムカシノコトヲマナビ、モノノドーリヲ、タヅネルコト。

好み（コノ）スク。

婦人（フジン）ヲンナ。

すぐれたるもの ヒトナミニ、スグレテ、ヨクデキルモノ。

えらびて エリニ、エッテ。

めしたまひけるが オヨビヨセナサレダガ。

才學（サイガク）チエヤ、ガクモン。

すなはち ソコデ。

つかへまつりて オツカヘ申上ゲテ。

漢籍（カンセキ）支那ノ本、スナハチ、白氏文集（ハクシブンシュー）トイフ支那ノ本ナド。

教へまゐらせ（ヲシ）ヲシヘテアゲタ。

著し（アラハ）コシラヘタ。

源氏物語（ゲンジモノカタリ）源氏ノ宮（ゲンジノミヤ）トイフ、皇子ノコトヲオモニシテ、醍醐（ダイゴ）朱雀（スジャク）村上（ムラカミ）天皇ノ御三代ノコロノコトヲ、カリニツヅッタ、ツクリモノガタリ。

五（ゴ）十四帖（ジユーヨジョー）マキモノニシテ、五十四アル。

分れ（ワカ）

大作（タイサク）リッパナショモツ。

すぢ ハナシノシクミ。

たく

み ウマクデキテヰル。

學識（ガクシキ）ガクモンヤ、チエ。

作（サク）コシラヘタモノ。

賞し（ショー）ホメ。

〔三十一〕

今（イマ）

にいたるまで タダイママデモ。

模範（モハン）テホン。

愛讀（アイドク）コノンデヨム。

非常の名譽（ヒジョーメイヨ）

タイソーナホマレ。

えたれども ウケタケレドモ。

たかぶる ジブンバカリエラガッテ、人ヲミクダス。

は

げみ ススンデシタ。

その身 ジブンノ、ミ。

行をつつしみ シワザヲツツシンダ。

姉 ウヘノムスメ。

大貳三位 太宰大貳(ダザイノダイニ)高階成章(タカシナナリアキ)ノトコロニエンヅキ、後一條天皇(ゴイチジョーテンノー)ノウバトナッテ、オチチヲサシアゲ、三位(サンミ)ノクラヰニ、ナッタノデ、コレヲ大貳三位トイッタ。ガクモンガ、デキテ、コノ人ノカイタモノニモ、狹衣物語(サゴロモモノガタリ)トイフ、本ガアル。

妹 シタノムスメ。

宮中 ゴショノウチ。

第九課 税所敦子

〔三十一〕

税所敦子 京都ノ人デ、林某ノムスメデアッタガ、ハタチノトキ、税所家ニエンヅキ、二十八ノトキ、夫ヲウシナヒ、アクルトシニ、カゴシマニユキ、シウトメニツカヘテ、コーコーヲツクシタ。敦子ガ、宮中ニ入ッテ、皇后陛下ニツカヘタノハ、明治八年ノコトデ、ソノナクナッタノハ、明治三十三年二月。トキニ、年七十六デアッタ。

京都 ムカシ、天子サマガ、ツネニ、オイデニ、ナッタトコロ。ソレデ、ミブンノオモイ、カタガタモ、ココニ、ミナヲラレタ。東京カラ西、百三十里。

〔三十二〕

和歌 ニッポンノウタ。シナノウタニタイシテイフ。

鹿兒島 薩摩(サツマ)ニアル。

藩士 ハンノサムラヒ。マタ、家中(カチュー)。

税所篤之 勤王ノ士(キンノーノシ)トイッテ、ソノコロ皇室(コーシツ)ノオンタメニ、イノチヲヲシマズニ、ハタライテ、明治ノ御世ニショウトツトメタ、人人ノ一人。

長子 サキノ子。

産み

次子 ツギノ子。

はらにやどし オナカニ、モッテヰタ。

殘れる イキノコッテヰル。

天然痘 ゾクニ、ホーソートイフ、ハヤリヤマヒ。

かかりたり トリツカレタ。

かさねがさね タビタビ。

もとより ハジメカラ。

ををしき ヲトコラシイ。

心を定めて ココロモチヲ、キッパリト、キメテ。

故郷 ウマレタトコロ。

下りたり 上ガタカラ、ヰナカヘユクコトヲ、クダルトイフ。

姑 ヲットノ、ハハオヤ。

孝養 コーコー。

つくさんとてなり デキルダケ、ショウトオモッタノデアッタ。

〔三十三〕

滊車 ジョーキデ、ハシル、クルマノコト。

滊船 ジョーキデ、ハシル、フネノコト。

便利 ツゴーノ、ヨイコト。

種々 イロイロ。

難儀 ツライ、コト。

長き日數をへて イクカモ、イクカモ、ツヒヤシテ。

人とな

り ウマレツキ。

知らざりしこととて シラナカッタノデ。

つらくあたり ナサケナ

ク、トリアツカヒ。

ただ一心に（イッシン）ホカノコトハ、オモハズニ、ウチニ。

信じて（シン）キヲユルシテ、スベテノコトヲマカセルコト。

このうへもなきものとノコウヘニ、マタトヒトリ、ヨイヨメガアラウカト。

ありけるほどにクラシテヰルウチニ。

島津齊彬（シマヅナリアキ）島津家二十八氏ノ藩主デ、徳川ノスエニ、ヨク、皇室ノオタメヲハカッタ人デアッタガ、安政（アンセイ）五年ノ七月ニナクナッタ。

藩主（ハンシュ）鹿兒島藩ノトノサマ。

才（サイ）

〔三十四〕

徳（トク）ハタラキト、ヨイオコナヒ。

あとつぎ家ノアトヲトルヒト、コドモ。

あげたりトリタテテ、ツカッタ。

日夜（ニチヤ）ヨルヒルル。

もりたてソダテアゲタ。

なげき悲み（カナシ）タイソーヲシガッテ、カナシンダ。

せんかたなければイタシカタガ、ナカッタカラ。

家に歸りて（イヘカヘ）ウチヘモドッテ。

もとのごとくイゼンノヨーニ。

弟（オトワト）

久光（ヒサミツ）徳川將軍（トクガハショーグン）ノ家ヲタフシテ、明治ノミヨニシ、左大臣（サダイジン）ニマデナッテ、十八年ホドマヘニナクナッタ人。

侍女（ジジョ）ソバニツイテヰルヲンナ。

もとめたりサガシタ。

〔三十五〕

後（ノチ）ソレカラ、アトデ。

明治八年（メイジ）（ネン）三十年前。

女子（ジョシ）ヲンナ。

あげられてトリタテラレテ。

侍（ナイシノショー）トイフヤク。

女官（ニョカン）ゴテンノ、ウチニ、ツカヘル、ヲンナノ、ヤクニン。敦子ハ、掌

文學（ブンガク）のことにあづかり、ブンショーニ、カンケイノアルコトヲアツカヒ。

問（トヒ）ハリニアルカキネ。下草トハ、シタニハエルクサトイフ心デ、ヘリクダッテ、サウイフショモツノ名ヲツケタ。

に答へタヅネラレタトキ、ヲシヘテヤリ。

歌集（カシュー）ウタヲアツメタモノ。

すぐれたる歌（ウタ）人ニウタ、ヨイヲンナノモツベキ、ウマレツキ。

御垣（ミカキ）**の下草**（シタクサ）御垣トハ、ゴシヨノマワリニアルカキネ。下草トハ、シタニハエルクサトイフ心デ、ヘリクダッテ、サウイフショモツノ名ヲツケタ。

婦徳（フトク）ヲンナノモツベキ、ウマレツキ。

高かりければケダカカッタカラ。

人人（ヒトビト）ダレモ、タレカレモ。

古の（イニシヘ）ムカシノ。

よくもにたるかなヨク、アノヨーニタモノデアル。

ひたりイヒハヤシタ。

いひあ

第十課　名古屋城（ダイジッカ　ナゴヤジョー）

〔三十六〕

東海道鐵道（トーカイドーテツドー）東京カラ東海道（トーカイドー）ヲヘテ、神戸（カウベ）ニユク、テツドー（オホサカ）

スグレバトホルト。

ハルカニズットムカウニ。

天守閣（テンシュカク）ムカシノ城ノナカニアル、テンニソビエテキ

ル、タカドノノコト。

空ニ　ソビユル　キハダッテ、ツッタッテキル。

古屋城（ゴヤジョー）　ナゴヤノシロ。

名古屋市（ナゴヤシ）　名古屋ハ、一ツノ市（シ）デアッテ、二十五萬ノ人口ヲモチ。東京、大阪、京都ニツイデ、日本第四ノ都會デアル。市ハ、尾張（ヲハリ）ノイフ港ニツヅキ、鐵道、四方ニツラナッテ、商業モ工業モサカンデアル。

名高キ（ナダカ）　ヒョーバン、ノタカイ。

名ノホー。

徳川家康（トクガワイエヤス）　豐臣太閤（トヨトミタイコー）ノツギニ、天下ヲトッタ人デ、慶長（ケイチョー）八年ニ、將軍トナリ、ソノアクルトシ、子ノ秀忠（ヒデタダ）ニ、ショクヲユヅッテ、元和（ゲンナ）二年ニナクナッタ。

諸大名（ショダイミョー）　オホクノ、ダイミョー。ソノコロ、大名トイフハ、タクサンノケライヲモチ、ヒロイリョーブンヲモッテ、イクサノソナヘヲシテヲッタモノ。名古屋城ヲキヅイタノハ、西國方（サイコクガタ）デ、二十八人アマリノ大名デアル。

命ジテ（メイジ）　オホセツケテ。

キヅカシメ　フシンヲサセ。

義直（ヨシナホ）　家康ノ九人メノ子デ、慶長（ケイチョー）十二年、ハジメテ、名古屋ノ城主トナッタ。コレガ、尾州家（ビシューケ）ノハジマリデアル。コノ尾張ト紀伊ト水戸ノ三家（サンケ）トイフ。

居城（キョジョー）　スマフト

徳川氏（トクガワシ）　徳川氏ハ、江戸（エド）ニヰテ、天下ノ諸大名ヲシハイシ、八百萬石ノリョーブンヲモッテヰテ、將軍職（ショーグンショク）ニナッテ居ッタ。

勢イセイ。（イキホヒ）

盛ナル時（サカンナルトキ）　スバラシイトキ。

恐レテ（オソレテ）　イッテ。

費用（ヒヨー）　イリヨーノカ

ネ。

勞力（ロークリョク）　ハタラク、ホネヲリ。

チシマズシテ　ヲシイトオモハナイデ。

建築シタリツキタテ。（ケンチク）

〔三十七〕

一年餘（イチネンヨ）　一年アマリ。

成レリ（ナ）　シアガッタ。

深キ堀（フカキホリ）　テキガ、セメヨセテモ、ワタラレヌヨーニ、マハリニ、フカイホリヲ、ホッタ。

高キ石垣（タカキイシガキ）　ホリヲワタッテモ、ノボラレヌヨーニ、タカイ、イシノカキヲ、キヅイタ。

堅固ナリ（ケンゴ）　テガタク、デキテヰタ。

礎トシ（イシヅエ）　イシヲ、ソコニ、スエテ、イヘヲキヅク、タメノ、ドダイニシタ。

五重ノ閣（ゴジューノカク）　五カイノ、一タカドノ。

棟（ムネ）　ヤネノ、イチバンウヘノトコロ。

兩端（リョータン）　リョーホーノハジ。

金ヲキセタル鯱（キンヲキセタルシャチホコ）　キンヲ、カブセテコシラヘタ、シャチほこトイフモノヂ、しゃちトイフウヲヲ、モトニシテ、ツクッタモノデアルケレドモ、城ノ、ヤノムネニアルモノハ、アタマヲ、虎（トラ）ニニセ、セナカニハ、スルドイヒレガアッテ、タイソー、ツヨサウニ見エルモノ。

置ケリ（オ）　オイテアッタ。

日光（ニッコー）　ヒノカリ。

映ジ（エイ）　ウツッタ。

イハンカタナ

シ　ナントモ、イヒヨーガナイトイフコト。

コレアルガタメ　コノ、シャチホコガアルタメデアル。

〔三十八〕

加藤清正（カトーキヨマサ）　豐臣太閤ノケライデアッテ、しづがたけノタタカヒヤ、朝鮮征伐（チョーセンセイバツ）ノトキ、テガラヲタテ、肥後（ヒゴ）ノ熊本（クマモト）

ニ、シロヲキヅイテ、二十五萬石ノ領主(リョーシュ)デアッタ。

ソノ一手(ヒトテ) 清正ヒトリノ、テシタノモノ。

熱田港(アツタミナト) 名古屋市ノ南ニアッテ、伊勢海(イセノウミ)ニソヒ、四日市(ヨッカイチ)津(ツ)ソノホカト、船ノユキキモアリ、

石材(セキザイ) フシンノ材料(ザイリョー)ニスルイシトイフコト。

人夫(ニンプ) ニンソク。

運バシメ(ハコバセ)

有様(アリサマ) モヨー。

メヅラシク メッタニハ、ナイトイフコト。

ハナハダシキモノ トホーモナイモノ。

毛氈(モーセン) 毛ヲ、綿(ワタ)ニマゼ、オシツケテ、カタメテ、ヨシラヘタモノデ、シキモノニ用ヒル。コ

数十枚(スージューマイ) 五六十マイ。

青色(アヲイロ) アヲイイロ。

太(フト) フトイ。

ククリツケ シバリツケ。

地車(ヂグルマ) 物ヲハコブ、大キナクルマ。

美服(ビフク) キレイナ、キモノ。

着(キ)

タルキル キテキル。

兒童(ジドー) コドモ。

陣羽織(ヂンバオリ) ヨロヒ、グソクノ、ウヘニキル、ソデナシノヨーナ、ハオリ。

片鎌(カタカマ)

槍(ヤリ) 清正ノモッテヰタ、ヒゾーノヤリノ名。ミツマタニナッテヲルヤリデ、ソノワキノ、ホーノ、エダガ、ヲレタ、ヨーニナッテ、カタホーノエダガ、カマノヨーデ、アルカラ、かたかまやりトイフ。

ツキ立テテ 槍ノイシツキデ、ツキタテ、ツキタテ。

立チハダカリ オホマタニ、アシヲヒロゲテ、ツッタチアガリ。

サイハイチフリナガラ サイハイハイクノサシズヲスルニ、ツカフ、ドーグ。ソノ、サイハイヲ、ウチフリ、ウチフリ。

音頭チトリタリ ウタヤ、キャリノ、チョーシヲトルタメニ、サキニナッテウタヒダスコトヲイフ。

〔三十九〕明治維新後(メイジイシンゴ) 明治ノハジメ

陸軍(リクグン) ヲカニアッテ、クニヲマモル、グンタイ。海軍(カイグン)ニタイシテ、コレヲ、陸軍トイフ。

歩兵(ホヘイ) 小銃(ショージュー)ヲモチ、アルイテ、テキトタタカフ、ヘイシ。

騎兵(キヘイ) 馬ニノッテ、テキノナカヘノリイレテ、ワミニデッタリ、チキノヨーヲヲサグッテキタリ、メイレイトイッテ、ウハヤクノ、サシズヲツタヘタリスル、ヘイシ。

砲兵(ホーヘイ) 大砲(タイホー)ヲモッテ、イチバンサキニ、テキヲ、ヨチスクメル、ヘイシ。

工兵(コーヘイ) スキ、クハヲモッテ、ホリヲホッタリ、シロヲキヅイタリ、ハシヲカケタリスル、ヘイシ。

輜重兵(シチョーヘイ) タベモノヤ、ダンヤタヲ、ハコブヘイシ。

名古屋ニアル、ハナレゴテント、イフココロ。

稱セラルルトナヘラレル。

屬セリツイテヲル。

所轄(ショカツ) シハイ。

幾部(イクブ) イクラカノトコロ。

一度(イチド) ヒトタビ。

帝室(テイシツ) テンシサマノオイヘ。

陸軍省(リクグンショー) リクグンノ、コトヲアツカフ、ヤクショ

名古屋離宮(ナゴヤリキュー)

第十一課(ダイジューイッカ) わが陸軍(リクグン)

〔三十九〕

イシ。

兵種（ヘイシュ）ヘイシノ、シュルイ。

人員（ジンイン）ヒトノカズ。

集って（アツマッテ）ヨリアツマッテ。

平時（ヘイジ）フダン。

中隊（チューター）小隊（ショータイ）イク。三小隊カラデキテヰル。

百數十人（ヒャクスージューニン）百五六十人。

小隊（ショータイ）イチバン小サナ、タイ。

大隊（ダイタイ）オホキナ、タイ。四中隊、スナハチ、十二小隊カラデキテヰル。

〔四十〕ふつー

大元帥陛下（ダイゲンスイヘイカ）天皇陛下ハ、グンタイニタイシテハ、ダイゲンスイノ御カクデ、オサシズアラセラレルノデ大元帥陛下ト申シタテマツル。

聯隊（レンタイ）三大隊、スナハチ、十二中隊カラデキテヰル。

聯隊旗（レンタイキ）レンタイノ。

旅團（リョダン）二聯隊、スナハチ、六大隊、マタ、二十四中隊、マタ、七十二小隊カラデキテヰル。

師團（シダン）歩兵二旅團ト、騎兵一聯隊ト、工兵一大隊ト、輜重兵一大隊カラデキテヰル。ソノ、兵數、フダンヨリ、イクサニナルト、マタ、タイソーニフエテクル。

近衞師團（コノエシダン）大元帥陛下ノオテモトニアル師團デ、ソノ司令部（シレイブ）ハ東京ニアル。ソノ聯隊ハ、東京ノ本郷（ホンゴー）ト、下野ノ宇都宮（ウツノミヤ）ト、下總ノ佐倉（サクラ）ト、常陸ノ水戸（ミト）ニアル。

師團司令部（シダンシレイブ）師團ノ司令官（シレイカン）ノヰルトコロ。

東京（トーキョー）第一師團ノアルトコロ。

仙臺（センダイ）第二師團。

名古屋（ナゴヤ）第三師團。

大阪（オホサカ）第四師團。

廣島（ヒロシマ）第五師團。

熊本（クマモト）第六師團。

金澤（カナザハ）第九師團。

〔四十一〕

小倉（コクラ）第十二師團。

要地（ヨーチ）タイセツナトコロトイフコトデ、前ニイッタホカニ、札幌（サッポロ）ノ第七師團、弘前（ヒロサキ）ノ第八師團、姫路（ヒメヂ）ノ第十一師團ノ司令部ノアルトコロデアル。

城地（シロノアッタアト。タトヘバ、仙臺ノ青葉城（アヲバジョー）ガ第二師團、大坂城（オホサカジョー）ガ第四師團、熊本城（クマモトジョー）ガ第六師團ノ司令部ニナッテヰルヨーナモノダ。

要害な地（ヨーガイナチ）タイセツナトコロ。觀音崎要塞（カンノンザキヨーサイ）下關要塞（シモノセキヨーサイ）ナドガ、ソレデアル。

組み立てて（クミタテテ）ホーボーニ、クバッテアルトイフコト。タトヘバ第三師團ノウチノ第五旅團ハ、ソノ師團司令部トイッショニ、名古屋ニアルケレドモ、第十七旅團ハ豐橋（トヨハシ）ニオイテアル。ソノウチノ、第十八聯隊、スナハチ、平壤（ヘイジョー）ノ玄武門（ゲンブモン）ヲヤブッタ聯隊、アレハ、旅團トオナジヨーニ、ヤハリ、豐橋ニアルケレドモ、第三十四聯隊ハ、靜岡（シヅヲカ）ニオイテアルノデアル。

警備隊（ケービタイ）マンイチノトキノソナヘニシテアル、グンタイ。對馬（ツシマ）ノ警備隊ナドガ、ソレデアル。

要塞（ヨーサイ）砲臺（ホーダイ）ノアル、タイセツナトコロ。

臺灣（タイワン）九州ノ西南ニアルオホキナシマデ、明治二十七八年ノタタカヒニ、ワガクニガカチ、ソノトキ、支那カラ、コノシマヲユヅリウケタノデアッタ。

臺灣守備混成旅團（タイワンシュビコンセイリョダン）タイワンヲ、マモルタメニ、アチラコチラノ內地（ナイヂ）カ

ラ、兵ヲダシテ、コレヲマゼアハセテ、ツクッタ旅團。ソノ旅團ガ、三ガショバカリニオイテアル。

派出した サシムケテヤッタ。

成り立ってをる デキアガッテヰル。

拜啓 テガミノハジメニカクコトバ。マヅ、テイネイニ、オジギシテ、マヲシアゲマストイフコトデアル。

入營 ヘイタイヤシキノコトヲ營トイヒ、ソコヘハイルコトヲ入營トイフ。

當時 ソノコロ。

兵營内 ヘイタイヤシキノ、ナカ。

〔四十二〕

いっこー チットモ。

こんきゃく コマリイルト、イフコト。

あらかた アラアラ。

萬事 ヨロヅノコト。

正しききまり キチョーメンナ、キマリ。

おくるにも アサオキルニモ。

いぬるにも ヨル、ネルニモ。

食事する タベモノヲタベル。

らっぱのあひず らっぱヲフイテ、ソノ、アヒズデシラセル。

點呼 イチイチ、バンゴーヲヨンデ、人カズヲ、シラベルコト。

人員 ヒトノカズ。

〔四十三〕

上下の階級 ウヘトシタトノ、ヘダタリヤ、ジュンジョ。

上官 ウヘノヤク。

ただちに スグニ。

敬禮 ギョーギヨク、アイサツスルコト。

一定の服裝 イチヨーニ、キマッタ、ミナリ。

正しく着くべく ギョーギヨク、キテヰナケレバナラヌ。

寢具 ヨル、ヤスムトキ、キテネルモノ。

帽子 アタマニ、カブルモノ。

ぼたんをみがく フクニツケテアル、ほたんヲミガイテ、キレイニスル。

注意 ココロヲクバル。

銃器 小銃(ショージュー)ヤ、ソレニツイテヰル、ドーグ。

軍人のたましひ イクサニデルトイフ、ヤクヲモッテヰル人ノ、タマシヒトシナケレバナラヌモノ。

手入 テヲカケ、ソージナドヲスル。

〔四十四〕

習ひ ケイコシテヰル。

學科 ガクモンノ、ホーノ、カモクデ、ヒルマ一ド、ヨル一ドヅツ、ヲシヘラレル。

術科 ギゲイノホーノ、カモクデ、四ツキノアヒダ、マイニチ、ヒルノウチ、ヲシヘラレル。

上官の官姓名 ウハヤクノ、ヤクメト、ミョージト、ナマヘノコトデ、「聯隊長ドノノ官姓名」ハト、キカレルト、「陸軍歩兵大佐何ノナニガシドノ」トイッテ、マチガヒナク、イフコトノデキルヨーニ、ナラネバナラヌ。

各種類の兵 イロイロノシュルイノヘイシ。

みわけかた 歩兵ハ、ドウデアル、砲兵ハ、ドウデアルトイッテ、ミソケルシカタ。

つとめ ヤクメトイフコト。ナンノ兵ハ、ナニヲスルモノカ、ナンノ兵ハ、ドウイフヤクメカトイフコトヲ、一一、シラナケレバナラヌ。

隊の編制 小隊ハ、ドウシテ、クミタテル、マタ、中隊ハ、マタ大隊ハト、ソレゾレ、ソノクミタテカタヲマナブ。

銃器のくみたて 小銃ヲ、ホグシテミテ、マタ、クミアハセテミル。

その部分の名稱 銃ノ、トコロドコロノ、ナマヘ。

正

しく立つ マッスグニタツ。

左右に向く ヒダリヤ、ミギニムク。

正しく歩む マッスグニアルク。

銃の扱方 テッポーノトリアツカヒカタ。

教育なきもの ガクモンヲシタコトノナイモノ。

いぶん ナカナカ。

困難 セツナイ。

ず

〔四十五〕

小學教育 小學校デウケタ教育。

を

へたるもの シアゲテシマッタモノ。

さまで ゾレホドマデニハ。

新兵 アラタニハイッテキタ、ヘイシ。

いっぱんに イチドーガ。

きゅーくつ キガ、ツマッテ、セツナイコト。

感じ コ、ココロニ、ソーオモフ。

紀律 キマリ。

近況 キンキョー コノゴロノヨース。

御報知 ゴホーチ オシラセ。

御座候 ゴザソラフ ゴサリマス。

敬具 ケイグ

ツツシンデマヲシアゲマストイフコトテガミノ、シマヒニ、カクコトバ。

大山鐵三 オホヤマテツゾー テガミノ、サシダシニンノ名マヘ。

小泉 コイヅミ

清君 キヨシクン デガミヲ、ウケル、ヒトノ、ナマヘ。

第十二課 聯隊旗 ダイジューニカ レンタイキ

〔四十六〕

御手づから ゴシュデ。

さづけたまへる オサヅケアソバシタ。

聯 レン

隊旗 聯隊ノ、タマシヒトシテ、アフギタテマツルベキタメノ、ハタ。

旗のてがら 聯隊旗ヲモッタモノハ、イクサノトキ、テッポーノタマガ、アメノ、ヨーニ、フルナカニタッテ、シリゾクコトノナイノガ、スナハチ、聯隊旗ノテガラトイフモノ。ススンデ、ウゴカヌモノ。

まれ テガラヲタテタ聯隊旗ノアルノハ、ソノクニノ、スグレテキルショーコデ、人ニホメラレルモトデアル。

國のほまれ クニノホマレ

旗のけがれ ハタイ

ガヨワクテ、アトヘサガッタリ、ソノ聯隊旗ヲ、トラレタラ、ハタハ、ケガサレテシマッタモノデアル。

國のはぢ クニノハヂ テキニトラレテ、ケガサレタ聯隊旗ガアルト、ソノハタハ、ドコノクニノタトイハレルカラ、ツマリハ、ソノクニノハヂニナル。

かたじけなくも オソレオホイコトデ、アリマスガ。

その緣 ソノエン 聯隊旗ノ、フチノカザリ。

御手縫 オンテヌヒ オンテヲモッテ。ゴジシンデ、オヌヒアソバサレタモノ。

かしこくも オソレオホクモ。

番號 バンゴー 第一聯隊トカ、第十五聯隊トカ、ソノ聯隊ノバンゴーヲ、ハタニカイテアル、

御筆 オンフデ オカキアソバサレタモノ。

〔四十七〕

長き月日 ナガキツキヒ

のその間 ソノアヒダ ナガイ、ツキヒノ、アヒダ。

風 カゼ

にさらされ グンタイトイフモノハ、カゼノフク日デモ、アラシノヨルデモ、カマハズニ、テキト、タタカフモノデアルカラ、聯隊旗ハ、ソノタメニ、ダイナシニナッテ、キレタリ、サケタリシテシマフ。

雨にぬれ アメ 聯隊旗ハ、マタ、アメニウタレテ、リッパナ、イロモ、ナニモカモ、サメテシ

マフ。

軍馬（グンバ）**の間を往來し**（アヒダ　オーライ）　ナンゼントイフヘイタイヤ、ナンマンヲ旗（ハタ）のひかりとし　クロク、ナッタノヲカヘッテ、ハタノヒカリトシテヰル。ヨゴレテヰルノハ、ソノアヒダヲ、ユキキスル。

黒（クロ）**さ**　タショーコデアルカラ、カヘッテ、ヨクミエルモノデアル。

さけしを旗（ハタ）**のほまれとし**　ノガスナハチ、ソノ旗ノヒョーバンニナル。コレモ、ヨイ、ハタラキヲ、シタコトヲ、アラハスカラデアル。ズタズタニ、サケテ、ヤブレタ聯隊デ、イテド、陛下カラ、イタダクト、モウ、ヤブレテモ、ヨゴレテモ、二ドトハ、陛下カライタダカレナイ。

千代（チヨ）**までもつたへゆく**（センネン）　マンダイノノチマデモ、ツタヘツタヘテユクヨーナ、聯隊旗コソ、タットイノ、ノチマデモ。

萬代（ヨロヅヨ）**までもつたへゆく**　マンダイノノチマデモ、ツタヘツタヘテユクヨーナ、聯隊旗コソ、タットイモノト、イッテヨカラウ。

聯隊（レンタイ）**旗こそたふとけれ**　トカカルコトバガアレバ、『こそ』『けれ』トムスブ。コトバガ、アルコトニ、キマッテヰル。

◎聯隊旗ハ、ソノ聯隊ノイノチトシテ、マタ天皇陛下ヨリオンクダシナサレタモノデアル。サレバ、一タビ、敵ノタメニトラレルト、ヨシンバ、ヘイシダケカヘッテキテモ、モウ、ソノ聯隊ニハ、旗ヲ二ドトハ、クダサレナイ。ソレハナゼカトイッテミルト、旗ハ、聯隊ノイノチデアルノニ、ソノイノチヲトラレテシマデ、ハヂヲアタヘル。ソレヲオモフト、聯隊旗ヲ、テキニウバハレルヨーナコトハ、ドウカンガヘテモ、デキナイモノデアル。

第十三課　廢物利用（ハイブツリヨー）

〔四十七〕

屑屋（クヅヤ）　カミクヅナドヲ、カッテアルクヒト。

紙屑（カミクヅ）　カミノ、キレタクヅ。

ぼろ　キモノノ、ダイナシニ、ヤブレタモノナド、ボロボロニナッタモノ。

がらすのこはれ　がらすノ、ブチコハレタモノ。

〔四十八〕

買（カ）**ひたり**　カヒトッタ。

いぶかしげに　フシギサウニ。

この様（サマ）**を**　コノヨースヲ。

や

がて　マモナク。

立（タ）**ち去**（サ）**りたる後**（ノチ）　イッテ、シマッタアトデ。

諸方（ショホー）**ー**　ホーボーテ。

買（カ）**ひ集**（アツ）**め**　カッテ、アツメル。

屑問屋（クヅトヒヤ）　カミクヅノ、トヒヤ。

母（ハハ）**に向**（ムカ）**ひて**　ハハオヤニ、ムカッ

ノ、ニモツヲトリヒキスル、オホキナミセノコト。

種類（シュルイ）によりて　タグヒノ、カハッタノニ、シタガッテ。

ヨリワケル。

製紙場（セイシジョー）　カミヲ、ツクルトコロ。

〔四十九〕

がらす製造場（セイゾージョー）　がらすヲコシラヘルトコロ。

ほや　アカリヲ、ホカヘ、チラサナイヨーニ、らんぷニカブセテアルモノ。

びん　ぎやなんノ、イレモノ。

世（ヨ）**に**

セケンニ。

用（モチ）**ひがたき物**（モノ）　ツカフコトノ、デキナイモノ。

かくーに　コノヨーニ。

つくりかふ

れば　コシラヘナホスト。

ふたたび　マタマタ。

用（モチ）**ひらるべき物**（モノ）　ヤクニタツモノ。

い

たづらに　ムダニ。

〔五十〕

安全（アンゼン）**なる**　アブナクナイ。

しかり　サウデアルト、イフコト。

くさりたる酒（サケ）　クサッタ、サケ。

醋（ス）**に製**（セイ）**す**　すニコシラヘル。

貝殻（カヒガラ）　あさりやヤ、はまぐりヤ、あはびナド、カヒノカラ。

石灰（イシバヒ）　イシバヒハ、セメントヲ、コシラヘ、マタ、カベヲヌリ、アルヒハ、消毒（ショードク）ニモ、ツカヒ、ソノホカ、時トシテハ、コヤシニモ、ツカッテ、イリヨーナモノ。

〔五十一〕

石炭（セキタン）　オホムカシノ、クサキガ、コノ土地（トチ）ノ、オソロシイ、カハリメノトキ、ソノママ、ヂノソコニウヅマリ、地ノシンニアルアツサト、ウヘカラ、オモサデオサレタタメニ、イシノヨーナ、スミニナッタモノ。

蒸（ム）**して**　イモノニイレ、下カラ、火デアタタメルコト。

がす　石炭がすトイッテ、氣（キ）ニタッテキルモノ、火ヲツケルト、アヲジロイヒカリヲダシテ、モエル。コレデ、がす燈（トー）ヲツケル。

油（アブラ）**のごとき黒**（クロ）**き汁**（シル）　こーるたるトイッテ、アブラノヨーナ、クロイシル。ぶりきノヤネナドヘ、スッテ、サビヲトメ、クサレヲトメルモノ。

種種（シュジュ）**の薬品**（ヤクヒン）**と染料**（センリョー）　石炭酸（セキタンサン）ヤ、あにりんナド、イロイロノ、クスリニ、ナルモノヤ、ソメモノ。

灰（バイ）　クサキヲモシタアトニ、ノコッタモノ。

ごみ　クサキノ、クサッタモノ。ソノホカ、イロイロノ、クヅナドノコト。

使（ツカ）**ひみち**　ツカヒカタ。

作物（サクモツ）　コメ、ムギナド、タバタデ、ツクルモノ。

肥料（ヒリョー）　コヤシニ、ナルモノ。

用（モチ）**にたてたる物**（モノ）　ヤクニ、タテタモノ。

使（ツカ）**ひみちなきよーなる物**（モノ）　ツカヒドコロノ、ナイヨーナモノ。

工夫（クフー）**して**　カンガヘヲ、コラシテ。

廢物利用（ハイブツリヨー）　スタレタモノヲ、ヤクニタテルトイフコト。

くべきことなり　ツネヅネ、キヲツケテ、ヲラネバナラヌコトデアル。

心（ココロ）**が**

第十四課（ダイジューシカ）　製紙（セイシ）

〔五十二〕

日本紙（ニホンシ）　コレマデ、イゼンカラ、日本デツカッテキタ、カミノコト。ネバリガアッテ、ジョーブナカミ。

西洋（セイヨー）

紙（シ）西洋カラ、ツタハッタ、カミ。アタヒガヤスク、ハバガヒロイカラ、シンブンナドニ、スリタテタリ、ショモツニスルノニ、モチヒラレル。

楮（カウゾ）桑（クハ）ニ、ニタ木デ、ソノカハノ、ウチガハニアルスヂヲ、セイシテ、紙ニスル。ウス イ美濃紙（ミノガミ）ヤ、西の内（ニシノウチ）ヤ、奉書紙（ホーショガミ）ヤ、杉原紙（スギハラガミ）ナドハ、ミナ、コノ、楮デツクッタモノ。

ミツマタ　タカサ、二三四尺ノチヒサナ木デ、エダハノコラズ、ミツマタニナッテヰル。葉ハ、クサノクキヤ、キノミキヲツツンデヰルモノ。紙ヲツクルニハ、クサキノ、ソトノカハノシタノ、内皮（ウチガハ）ヲツカフ。

繊維（センイ）ホソイ、スヂ。

製（セイ）**皮**（カハ）

ガンピ　がんぴハ、タカサ二三尺ノチヒサイ木デ、葉ハタマゴナリ、花ハ、キイロデ、ヤハリチヒサイ。ソノ内皮ノスヂヲセイシテ、カミニスル。

麻（アサ）アサノクキハ、カクガタノコトヲ、ヨクシッテヰル。

ガ

〔五十三〕

芽（メ）**チフカザル時**（トキ）メヲダスト、カハヲムクニツゴーガワルイカラ、メヲダサナイマヘニ。

木材（モクザイ）ノモト。

カリトリ　カマデ、カッテトル。

二三尺（ジヤク）ノ長サニ切（キ）リ　二シャクカ、三シャクノナガサニキル。

タバネテ　ヒトタバニシテ、クルコト。

釜（カマ）ニ

入（イ）**レテ蒸**（ム）**ス**　ガマノナカニイレ、アツイユデフカス。

ハギテ　ムイテ。

乾（カワ）**カシテ**　ホシテ。

清（キヨ）**水**（ミヅ）**ニヒタシ**　キレイナ水ニ、ツケテオク、ソノアヒダハ、オヨソ一日。

荒皮（アラカハ）イチバンウヘノ、ザラザラトシタ、アライカハ。

上皮（ウハカハ）荒皮ノシタニアル、ウハカハ。

水流（スイリユー）**ニサラシ**　ミヅノナガレルトコロニオイテ、スヂノナカニアル、ヨブンナモノヲ、アラヒダス。

煮（ニ）**ル**　タタキダイ　木デコシラヘタ、ダイ。

汁（シル）

灰汁（アク）灰ヲ水ニ入レ、コシテ、トッタシル。

棒（ボー）、マルイカタチノ、ナガイ木ギレ。

綿（ワタ）**ノゴトクフヒ**　黄蜀葵（トコロアフヒ）ノ一種デ、高サ三四尺ノチヒサナ草。アフヒノ花ニ、ニタ花ガサク。ソノ根カラ、ネバリケノアル、シルガ、トレル。

タズ　ニハナドニ、ウエテ、夏（ナッ）キ）ゴロ、クロイ、ミガナル。「ひめつばき」トモ、「ネヅミモチ」トモイフ。

箱（ハコ）**移**（ウツ）**シ**　イレカヘル。

ワク　木デコシラヘ、モノノ、マハリニ、ハメテフチニスル。

縦横（タテヨコ）**ユスリ**（ウゴカシ）。

イチヨーニマハス　タケヤ、アシヲモチヒ、アラク、アンダモノ。

水（ミツ）**チタラシテ**　水ヲ、シタタラセテ。

敷板（シキイタ）

リタルトキ　マンベンナク、オナジヨーニ、マハッタトキ。

漉（スキ）

ノ上ニカヘス カミノ、シタヘシク、イタ。

幾枚モ ナンマイモ、ナンマイモ。

壓板 カミノ、ウヘカラ、オス、イタ。

水分 ミヅケ。

〔五十五〕

張板 カミヲ、ハリツケテ、カハカスイタ。

ハケ 毛ヲソロヘテ、イタデ、シメ、ソノ毛ノサキニ、ノリヤ、水ヲフクマセテ、ハリモノナドスルニツカフモノ。

スリ ナスリ。

日光ニアテテ

乾カス ヒノヒカリニ、アテテ、カワカス。

次ニ ソノツギニ。

木綿ボロ 木綿デコシラヘタ、キレノ、ヤブレタモノ。

木綿物 キヌヤ、ケイトノキレヲトリノケテ、モメンモノバカリニスル。

圓ク大いナル釜 マルクテ、オホキナ、カマ。

大仕掛ノ機械 オホキナ、シカケヲシタ、ドーグ。

〔五十六〕

コマカクク

ダキ コマゴマニ、クダイテシマフ。

清クサラシ キレイニ、マゼモノヲ、アラヒナガシテ、シマフ。

松脂糊 松ノ木ノ、ヤニカラトッタ、ヤニノ、ノリ。

明礬 陶土(トード)ヲ硫酸(リューサン)デ、トカシ、コレニ、硫酸かりゅーむヲクハヘルト、明礬トナル。明礬ニハ、スキトホッタモノデ、アマミトシブミトヲモチ、モノヲヒキシメル力ガアル。マタ、コノモノハ、蛋白質(タンパクシツ)ヲカタメル力ガアル、マタ、ニゴッタ水ニクハヘルト、スンダ、キレイナ水ニナル。

粘土 長石(チョーセキ)ヲフクンデヰル岩ガ、ブンカイシテデキルモノデ、カハラヤ、レンガヲ、セイスルニツカフ。

金網 ハバ五六尺、ナガサ八九尺ノ、シンチューデックッタ、目ノ、ゴクコマカイ、カナアミノ、フルヒ。

〔五十七〕

ロール サシワタシ三尺バカリノ、シンチューデックッタ、マルイツツ。

水分ヲシボリ ふらんねるヲマキツケタ、フタツノろーるデ、オシツケテ、ミヅケヲ、シボツテシマフノデアル。

コレヲ乾カシ オホクノろーるデ、ソノろーるハ、マルイクダデ、ナカニ、アツイ、ユゲガトホッテヰルノデアルカラ、ソノマハリヲ、ツタハッテユク、紙ハ、ヒトリデニ、カワイテシマフ。

コレニツヤヲツク タクサンノろーるデ、オシツケテ、カミノヒカリヲダサセル。

順序 テジュン。

勞力 ホネヲヲル、チカラ。

製スルタカ コシラヘアゲル、カサ。

〔五十八〕

トーテイ トテモ。

比較 クラベモノ。

シタガッテ ソレニツレテ。

價 ネダン。

近來 コノゴロ。

印刷物 ハンデ、スリタテタモノ。

第十五課 源爲朝

〔五十八〕

源爲朝 源爲義(タメヨシ)ノ八人メノ子デ、コドモノトキ、西國(サイコク)ニユキ、ブユウヲフルヒ、鎮西八郎(チンゼイハチロー)トイッタモノデ、七百四五十年前ノ人デアル。コノ人ハ、ミノタケ、タカク、ヒダリノ手ガ、ミギヨリ、四寸バカリナガク、弓(ユミ)ヲイル、メイジンデアッタ。

爲義（タメヨシ）八幡太郎源義家（ヨシイヘ）ノマゴデアル。保元ノ亂（ホーゲンノラン）ニ、四郎頼賢（ヨリカタ）五郎頼仲（ヨリナカ）六郎爲宗（タメムネ）七郎爲成（タメナリ）八郎爲朝（タメトモ）九郎爲仲（タメナカ）トイフ、六人ノ子ドモヲツレテ、崇德上皇（ストクジョーコー）ノ御ミカタヲ、ツカマツッタ。

身のたけ（ミ）カラダノタカサ。

七尺（シチシヤク）

武勇（ブユー）ツヨサト、イフコト。

ことにナカデモ。

弓の名人（ユミヲイルノ）ニ、ナダカイ人。

保元の亂（ホーゲン）保元（ホーゲン）元年（ガンネン）ハ、イマカラ、七百四十八年マヘデアッタガ、ソノ七月ニ、鳥羽法皇（トバホーオー）ガオカクレニナルト、ソノオコサマノ崇德上皇（ストクジョーコー）ト後白河天皇（ゴシラカハテンノー）ト、天子サマノ御クラヰヲアラソヒ、左大臣藤原頼長（フヂハラノヨリナガ）ハ、上皇ヲタスケマヰラセ、爲義ハ、上皇ニ、メサレテ、六人ノ子ドモヲツレテ、御ミカタニマヰッタノデアル。シカルニ、御白河天皇ハ、平清盛（タヒラノキヨモリ）ヤ、源義朝（ヨシトモ）ヲツカハシテ、上皇ヲセメ、タタカヒガ、カッテカラ、上皇ヲ、四國ノサヌキニ流シマシタ。コレガ、保元ノ亂トイッテ、人ニキコエタイクサデアル。

おこりたるときハジマッタトキ。

父に從ひて（チチシタガ）チチ爲義ニ、ツレラレテ。

崇德上皇（トクジョーコー）鳥羽天皇ノ第一ノミコデ、第七十五代ノ天皇トオナリナサレタガ、御父上ノ、オホセニヨッテ、ソノ、ミクラヰヲ弟ノ體仁親王（ナリヒトシンノー）ニオユヅリナサレタ。親王、ミクラヰニツク。コレヲ近衞（コノエ）天皇トイフ。天皇、オカクレニナッテカラ、崇德上皇、ソノミコノ重仁（シゲヒト）親王ヲ、立テヨートシタガ、御父、鳥羽法皇、コレヲキカズ。上皇ノ弟、後白河天皇ヲ、ミクラヰニ、ツケタノデ、オンイキドホリハ、ナカナカ、トケズ、兵ヲアツメテ、御テキタイアソバスコトニ、ナッタノデアッタ。

おんみかた御カセイ。

二十餘騎を從へて（ニジユーヨキシタガ）二十人アマリソ、騎馬（キバ）ヲシタガヘテトイフコト。ウマニノッタ、兵士ノコトヲ、騎馬トイフ。

白河殿（シラカハドノ）クハシクハ、白河ノ北殿（キタドノ）トイフ。北ハ春日通（カスガトホリ）南ハ大炊御門通（オホヒミカドトホリ）デ、今、京都市ノ上京區（カミキョーク）東丸太町（ヒガシマルタマチ）熊野神社（クマノジンジャ）ノ、アタリニアタル。

西門（セイモン）ニシノモン。

守りたり（マモ）バンヲシテヲッタ。

〔五十九〕

平清盛（タヒラノキヨモリ）平忠盛（タダモリ）ノ子デ、ソノコロハ、播磨守（ハリマノカミ）デアッタガ、保元ノ亂ニハ、後白河天皇ノ御ミカタヲシ、千七百騎ヲシタガヘテ、白河北殿ノ西門ニムカッタ。

大軍をひきゐて（タイゲン）オホゼイノニンズヲ、ヒキツレテ。

せめよせたりオシヨセテ、セメテキタ。

すなはちソコデ。

人にすぐれたる強き弓（ツヨユミ）人ニマサッテツヨイユミ。

大いなる矢（オホヤ）七寸五分ノヤジリノアル、オホキナ矢。

つがへてアテガッテ。

まっさきにイチバンサキニ。

進み來りし（キタ）ススンデキタ。

伊藤五めがけて（イトーゴ）伊勢（イセ）ノ國ノ住人（ジューニン）ノ伊藤五トイフモノヲ、ネラッテ。

射はなちたるに ユミノツルヲ、ヒイテ、キッテハナセバ。

胸をつらぬきて ソノ矢ガ、ムネヲ、ツキヌケテ。

伊藤六 伊藤六トイフモノヲ。

大いに恐れて タイソー、コハガッテ。

逃げ

去りたり コノ西門カラニゲダシテ門、春日表(カスガオモテ)ヘト、ムカッタ。

白河殿ノ北ノ

源義朝 源爲義ノ第一子デ、ソノコロ、下野守(シモツケノカミ)デ、アッタガ、後白河天皇ニメサレテ、ソノ御ミカタニクハハリ、東國(トーゴク)ノ武士、三百餘騎ヲシタガヘテ、白河北殿ニセメヨセタ。

かはりて カハリニナッテ。

敵將をおびやかして テキノタイショーヲ、オドカシテ。

その

軍勢を退けん ソノ、テシタノモノドモヲ、オヒノケヨー。

かぶとの星 アタマニカブッテヰルカブトノ、イタガネニツイテキルホシ。

寶莊嚴院の門 寶莊嚴院トイフ、テラノ、イリクチノ門。

〔六十〕

矢竹の中 矢ノネニ、ツイテキル竹ノ、ナカホド。

ほど

人にいはるるほどの名人 人ニ、ヒョーバンサレルホドノユミノ、テキキ。

今のてぎはは イマノリカタ。

あまりにつたなし アマリ、ヘタデアル。

思ふことありて カンガヘタコト、トイフコト。ソレバ、兄トオモッテ、エンリョシタノデアッタ、トイフココロ。

わざと射はづしたるなり

御許あらば イテモヨイトイッテ、オユルシナサルナラ。

御

身のいづこになりとも射あてん ヒタヒヤ、ウチガブトハ、アブナイデアラウガ、クサズリデモ、ムナイタデモ、兄上ノ、ドコヘナリトモ、イアテテミマセウ。

はなはだ危し タイヘンニ、アブナイ。

けらい テシタノモノ。

深巣清國 上野(カウヅケ)ノ國ノ深巣ノ七郎清國。

立ちふさがり タチアガッテ、コレヲフサギ。

〔六十一〕

風上 カゼノフイテクルホー。

火をかけて ヒヲツケテ。

今はこれまで

なりと思ひ モウ、イクサモ、コレデアル、トオモッテ。

一方をうちやぶりて トリマイテ、ヒトテノ、テキヲ、ブチヤブッテ。

近江 京都ノヒガシドナリノ國ノ名。爲朝ハ、近江ノ石山寺ノアタリ、輪田(ワダ)トイフトコロニ、カク、レテヰタ。

のがれしかど ニゲタガ。

とらへられたり ツカマッタ。爲朝ハ、チカラハ、ツヨイガ

斬らるべきはず フロニハイリ、ハダカニナッテヰタトコロヲ、テキハ、三十騎デオシヨセタノデ、ツヒニ、トリコニナッタノデアル。

なりけれども キラレルハズデアッタケレドモ。

あまりにめづらしき勇士なれ

ばとて ワヅカ、ハタチバカリノトシデ、アレホドノハタラキシテ、アンマリ、セケンニハ、メッタニナイ、ツハモノデアルトイッテ。

されて ツミヲユルサレテ。

ゆる

レタ。

大島（オホシマ） 伊豆ノ、ヒガシミナミノカタニアル島ノ名。

流されたり（ナガシマナガシニ、サレタ。

第十六課（ダイジユーロクカ） 一谷の戦（イチノタニノタタカヒ） （一）

〔六十一〕

平治の乱（ヘイジノラン） 保元ノ乱ノノチ、三年メ、二條天皇（ニジョーテンノー）ノ平治元年、左馬頭（サマノカミ）源義朝ガ、權中納言（ゴンチューナゴン）藤原信頼（フヂハラノノブヨリ）トイフモノニ、サソレハ、義朝ガ、保元ノ乱ニ、大キナテガラヲタテタノニモカカハラズ、清盛ヨリモ、官ガヒクク、マタ、信頼モ、藤原通憲（フヂハラノミチノリ）トイフモノニ、サマタグラレテ、シュッセガデキナカッタカラ、オキタコトデ、ハジメハ、源氏ガツヨカッタガ、ノチニハ、平氏ニヤブラレテ、信頼ハトラヘラレ、義朝ハ、東國（トーゴク）ヘニゲルトコロデ、ウチトラレタ。

ごりをきはめてをった平氏（ヘイシ）も

大將（タイショー）トナリ、一家一門、ミナコトゴトク、シックシテキタ平氏デモ。

このかた ソレカラノチ。

おごって 清盛ハ太政大臣トナリ、ソノ子ノ重盛（シゲモリ）ハ内大臣（ナイダイジン）、左近衛

源頼朝（ミナモトノヨリトモ） 源義朝ノ三人メノ子デ、平治ノ乱ニハ、マダ、十三ノコドモデアッタガ、右兵衛權佐（ウヒョーエノゴンノスケ）ニナスミ、父トトモニ、イクサニデデ、テキト、メザマシイタタカヒヲシタ。ソレデ佐殿（スケドノ）トイハレテ居ッタガ、ミカタガ、ヤブレテカラ、頼朝ハ、美濃（ミノ）ノ青墓（オーハカ）ノ驛（エキ）ニカクレ、サラニ、東國ニオモムクトコロヲ、平宗清（タヒラノムネキヨ）ニ、伊豆ノ蛭島（ヒルガコシマ）ニナガサレタ。

伊豆におこって

頼朝、伊豆ニ居ッテ東國ノ兵ヲアツメ、石橋山（イシバシヤマ）ノタタカヒニハ、一タビ、テキニヤブラレタガ、安房（アハ）上總（カヅサ）カラ、下總（シモフサ）ニオモムキ、兵、數萬人ヲシタガヘテ、鎌倉（カマクラ）ニハイッタ。

てむかってからは

アヒテニナッテ、タタカッテカラハ。

〔六十二〕

戦争（センソー）するたびにやぶられ

平氏ニミカタヲスルモノハ、頼朝ト、イクサヲスルタビニ、イツモ、マカサレ、ツヒニハ、平清盛ノマゴノ維盛（コレモリ）ガ、五萬人ノ兵ヲツレテ、駿河（スルガ）ニ來リ、頼朝ト富士川（フジカハ）ヲハサンデ、ヂンヲハッテ、キタトキモ、ヨル、水鳥ノハネノオトヲキイテ、テキトオモヒ、オホキニオドロイテ、ニゲテシマッタ。

源義仲（ミナモトノヨシナカ）

源爲義ノマゴデ、信濃（シナノ）ニ居リ、人ニハ、木曾冠者（キソノカンジャ）トイハレテキタ。コノ人、頼朝トハ、イトコドーシデアルガ、平維盛ガ十萬ノ兵ヲヒキテ、セメテキタノヲ、越中（エッチュー）ノ倶利加羅谷（クリカラダニ）ニヤブリ、テキノニゲルノヲオヒカケテ、ツヒニ、京都（キョート）ニマデ、セメノボッタ。

京都を攻めたてられて（セ）

平家ハ、エイガノ

ユメヲミテ、ミヤコノウチニヰタノデアッタガ、義仲、比叡山(ヒエイザン)ノ延暦寺(エンリャクジ)ニヂンヲカマヘ、ニハカニ京都ヲセメタノデ、平家ハ、トルモノモトリアヘズ、ミナ、コノトコロカラ、オチノビタ。

その一族(イチゾク) ソノチスヂノモノドモ。

ことごとく ノコラズ。

西(ニシ)の方(カタ) ニシノホー。

逃(ニ)げのびた ニゲテ、シマッタ。

争(アラソヒ)がおこって イサカヒガデキテ。

戰(セン)死(シ)してしまったので 近江ノ粟津原(アハヅノハラ)トイフトコロデ、ウチジニシテシマッタノデ。

そのをり

につけこんて ソノ、ヨイバアヒニ、ツケイッテ。

十萬餘人(ジユーマンヨニン)の兵(ヘイ)を 十萬人アマリノ、ヘイシヲ。

攝(セツ)津(ツ)の國(クニ)の一谷(イチノタニ) 攝津ノ國ノニシミナミ、一谷トイフトコロ。

口(クチ)は狹(セマ)く ハイリクチガセマク。

奥(オク)は

廣(ヒロ)く ナカガヒロク。

けはしい山(ヤマ) ケンソナヤマ。

要害(ヨーガイ)な所(トコロ) ヨージンノ、ヨイトコロ。

〔六十三〕

城(シロ)をきづいて シロヲ、コシラヘテ。

用心堅固(ヨージンクンゴ) ヨージンヲカタクシテ。

東(トー)門(モン) ヒガシノモン。

西門(セイモン) ニシノモン。

山(ヤマ)の麓(フモト) ヤマノ、ネガタ。

海(ウミ)の波(ナミ)うちぎは ウミノ、ナミノウツトコロ。

いったい ソコラズ。

沖(ヲキ) トホクキシカラ、ハナレタヲキアヒ。

いくさ船(ヅネ) イクサヲスルフネ。

赤旗(アカハタ) アカイハタガ、平家ノシルシ。シロイノガ、源氏ノハタ。

一面(イチメン) ヒトツラニ。

範頼(ノリヨリ) 蒲冠者(カマノカンジャ)トイッタ。義朝ノ六人メノ子デ、頼朝ノイヒツケニヨリ、義經(ヨシツネ)トトモニ、六萬ノ兵ヲヒキヰ、義仲ヲウッテ、コレヲホロボシタ。ソレカラ、マタマタ、義經ト、平氏ヲ一谷ニセメ、コノ範頼ハ、五萬騎ヲツレテ、シロノ東ノ門、生田森(イクタノモリ)カラ、セメコンダノデアル。

義經(ヨシツネ) コドモノトキ、牛若丸(ウシワカマル)トイッタモノ。義朝ノ九人メノ子デアルカラ、ノチニハ、九郎判官(クローハウガン)トイハレタ。兄ノ範頼トトモニ、義仲ヲホロボシ、ソレカラ、二萬ノ兵ヲツレテ、一谷ノ西門ニムカッタ。

てわけをして防(フセ)いだ 手ヲワケテ、フセイダ。

〔六十四〕

一度(イチド)は ヒトタビハ。

間道(カンドー) ヌケミチ。

ふい テキノキノツカヌトコロヲ、トイフコト。

鵯越(ヒヨドリゴエ) 攝津ノ武庫(ムコ)郡ノ鐵拐山(テッカイザン)ノ北ノオモテノ中ホドカラ、南ニムカッテ、一谷ヘトツージテヰル。

名高(ナダカ)い難所(ナンジヨ) ヒヨーバンノタカイ、ワルイミチ。

馬(ウマ)にむちうって ウマニ、ムチヲアテテ。

いっさん イチモクサン。

しかと シッカリト。

とほーにくれてをった ドウシテヨイカ、コマッテヰタ。

第十七課(ダイジユーシチカ) 一谷(イチノタニ)の戰(タタカヒ) (二)

〔六十五〕

獵師（リョーシ）　カリウド。コノモノ、ノナニ、義經カラ、名ヲモラッテ、鷲尾三郎經春（ワシヲサブローツネハル）トイッタ。

山の地理（ヤマ　チリ）　コノヤマノヨース。

屏風（ピョーブ）　カゼヲフセグタメ、マクラモトナドニ、タテルモノ。

けはしいが　ケンソナ、キリギシ。

たやすく　ゾーサモナク。

思ひもよらんこと（オモ）　トテモ、デキナイコト。

〔六十六〕

この　ワシヲサブローツネハル）トイッタ。

鹿（シカ）　ヲスニハ、ツノガアルガ、メスニハ、ツノガナイ。毛ハ、コゲチャイロデ、ブチガアル。カケルコトガ、タイソーハヤイ、ケモノデアル。

四足（シソク）　ドチラモ、四ホンノアシノアルモノ。

案内（アンナイ）　ミチノ、テビキヲスルガヨイ。

先（サキ）　ちょーじょ

〔六十七〕

明けた（アケ）　アカルクナッタ。

見おろせば（ミ）　ウヘカラ、シタヲ見ルト。

何十丈（ナンジュージョー）　トモ知れんがけの下（シタ）　ナンジュージョートモシレナイ、キリギシノ、シタ。

いっしょ

ーけんめーに（イッショーノイノチガケデ。）

ここぞと思って（オモ）　セメヨセルノハ、ココデアルト、オモッテ。

恐れてたちすくみ（オソ）　コハガッテ、スクンデシマヒ。

顔を見合せて（カオ　ミアハ）　ススマレナイトハ、クサデハイ

われにならへ　ワガスルトコロニ、マネヲセヨ。

一むちあて（ヒト）

てムチ、ムチヲ、ウマニ、アテテ。

〔六十八〕

息をもつがす（イキ）　イキヲ、ツイテキルヒマモナク。

ふいをうたれて（オモハヌトコロヲ、ダシヌケニ、ヤラレテ。）

うろたへた　マゴツイタ。

時を（トキ）　は

づさず　コノバアヒヲ、ハヅサズニ。

三方（サンポー）　東ト西ト北ノホーカラ。

爭って（アラソ）　サキヲ、アラソッテ。

限ある（カギリ）

舟（フネ）　ナンバイト、カズニ、カギリノアル。

限ない人馬（カギリ　ニンバ）　カギリノナイ、ヒトヤウマ。

うたれたものが

クビヲトラレタモノガ。

平氏の名將（ヘイシ　メイショー）　平家（ヘイケ）ノ、ナダカイタイショートイフコト。薩摩守忠度（サツマノカミタダノリ）無官大夫敦盛（ムカンノタユーアツモリ）武藏守知章（ムサシノカミトモアキラ）ソノホカ、コノトキ、ウチジニノ、大將ノカズハ、タクサンデアッタ。

討死（ウチジニ）　テキタカッテ、シヌコト。

〔六十九〕

屋島（ヤシマ）　讃岐（サヌキ）ノ山田郡（ヤマダ）潟元村（カタモト）ニアル。ムカシ、平宗盛（ムネモリ）ガ、安德天皇（アントクテンノー）ノカリノ御テンヲココニタテテ、源義經トタタカッタトコロ。

壇浦（ダンノウラ）　長門（ナガト）ノ下關市（シモノセキシ）ノ東ニ字壇浦ガアル。源氏ト平氏トガ、サイゴノイクサヲシタトコロデ、平氏ハ、コノトコロデ、ホロボサレタ。

第十八課（ダイジューハチカ）　アイヌ

一族一門（イチゾク　イチモン）　イッケ、シンルイコトゴトク。

〔六十九〕

次ノ畫ツギニアル、ヱ。

北海道我國四大島ノ一ツデ、本州ト津輕海峽(ツガルカイキョー)ヲヘダテヰル、オホキナシマ。

住ンデ

アイヌ人種(ジンシュ)ノ名デ、ムカシハ、我國ノ内地ニモヰテ、タビタビ、日本人ニハムカッタコトガアル。日本武尊(ヤマトタケルノミコト)ノオセメニナッタ、蝦夷(エゾ)トイフノモ、コノ、あいぬノコトデアッタ。

北海道舊土人ホッカイドーキユードジン

ドーニ、モトカラヰルヒト、トイフコト。

耳カネナドノ輪カネデツクッタ、ミミワ。

腰マキリあいぬノコトバデ、カタナノコト。

小刀チヒサナカタナ。

〔七十〕

口手ノ甲テノ、ウヘニナッタホーノコト。

腕テクビカラ、ヒヂマデノ、アヒダノコト。

入墨カハト、ニクノアヒダニ、スミノシルヲイレテ、アトヲノコスコト。

風俗ナラハシ。

着物カラダニ、キルモノ。

食物タベルモノ。

寒イ時フユノ、サムイトキ。

犬ノ皮イヌノケガハ。

〔七十一〕

羽織キモノノ、ウヘニキルモノ。ムネノトコロデ、ヒモヲムスブ。

アツシ織にれノ木ノカハヲ、イトニシテ、オッタオリモノ。

タケノ短イキモノノ、エリシタカラ、スソマデヲ、タケトイフ。ソノ、タケノ、ミヂカイ、キモノ。

筒袖タモトヲツケナイデ、ソデヲ、セマクシタモノ。

脚絆アシノヒザカラシタ、クルブシマデヲ、マクモノ。

袖キモノノ、リョーウデヲ、トホストコロ。

裾キモノノ、アシニ、カカルトコロ。

木綿糸モメンノイト。

ヌヒトリフトイ、イトデ、ヒトハリヅツ、サシテ、モノノ、カタチヲアラハスコト。

楡サムイトコロニハエル木デ、春、ハナガ、サイテカラ。ソノノチ、マルイ實ヲムスブ。葉ハ、さくらニニテ、ミヂカイ。木ノ皮ハ、クスリニナル。マタ、ソノ皮ヲセイシテ、アッシニスル。

仕事スルコト。

粟五コクノ、ウチデ、キイロナ、チヒサイ實ノナルモノ。

稗粟ノヨーナ穗(ホ)ニ、キビノヨーナ實ノナルモノ。

熊北海道ニスム、オホキイケモノデ、チカラツヨク、イキホヒ、トラヨリモ、タケク、アシノウラニハ、毛ガアッテ、アルクトキニハ、オトノシナイヨーニスル。

鮭サムイトコロノ、カハヤ、ウミニスム、オホキサ三尺バカリノ魚デ、コケラハ、コマカク、ニクハアカク、アタマノホネハ、ヤハラカデ、オホクハ、シホビキニシテ、タクハヘル。

鱒鮭ニニテ、チヒサク、セハ、アヲク、ハラハ、シロイ。

肉ヲ食ベ

〔七十二〕

ホッタテ小屋ハシラヲ石ノ上ニタテズニ、ソノママ、地ヲホッテ、タテタ、チヒサイイヘ。

床ツチカラ、二三尺ハナシテ、イタヲシイタトコロヲ、ユカトイフ。

天井ヤネウラノミエヌヨーニ、イタヲハッタノヲ、テンジョートイフ。

壁ツチヲヌッテ、イヘノカコヒニシタモノ。

藤蔓フヂノツル。

カヤヤネヲフクニツカフ、クサノ名デ、あしニニテヰルガ、クキノナカガ、ウツロデナイカラ、アメニアタッテモ、スグニハ、クチズ、ハナハダ、モチノヨイモノデ

アル。
屋根（ヤネ）イヘノ、ウヘノ、カハラヤ、カヤヲフイタトコロヲイフ。
言語（ゲンゴ）コトバ。
違（チガ）ッテヲル オナジデナイコト。
文字（モンジ）コトバヲウツシタ、シルシ。
讀書（ヨミカキ）ジヲヨンダリ、カイタリスルコト。
數（カズ）ノカンガヘ 一、二、三ノカズニツイテ、カンガヘテヰルコト。
コミイッタ計算（ケイサン）メンドーナ、カンジョー。

〔七十三〕

明（メイ）治十年（ヂジユーネン）ゴロ 今カラ二十八年マヘ。
教員（キヨーイン）セイトニ、モノゴトヲ、ヲシヘルヒト。
ズット昔（ムカシ）ゴクゴク、ムカシ。
人數（ニンズ）ヒトノカズ。
年年（ネンネン）マイトシ、マイトシ。
明治三十二年（メイヂサンジユーニネン）六年マヘ。
舊土人保（キユードジンホ）護法（ゴホー）モトノ、土人ヲ、ムカシノママニ、シテオイテ、コマルモノヲバ、タスケルトイフ、キソク。
法律（ホーリツ）人ノシワザヤ、オコナヒノ、オキテ。
農業（ノーギヨー）サクモツヲ、ツクルシワザ。
土地（トチ）ヂメン。
困（コマ）ルモノ ドウスルコトモナラヌモノ。
農具（ノーグ）ヒャクショードーグ。
種子（シユシ）サクモツノタネ。
病人（ビヨーニン）ワヅラッテヰルヒト。
藥代（クスリダイ）クスリノダイ。

〔七十四〕

政（セイ）府ノ費用（ヒヨー）オカミノ、ニューヒ。
アック保護（ホゴ）セラレル テイネイニ、マモラレル。

第十九課 二人（フタリ）の旅人（リヨジン）と熊（クマ）

〔七十四〕

二人（フタリ）づれ フタリノツレ。
旅行（リヨコー）タビヲシテアルク。
山路（ヤマミチ）ヤマノミチ。
來（ク）る
びっくりして キモヲツブシテ。
逃（ニ）げ上（アガ）り

〔七十五〕

持（モ）って
かねがね マヘカラ。
倒（タフ）れて ネコロンデ。
かぎまはし ハナデ、ホーボー、カイデミテ。

〔七十六〕

いっこー スコシモ。
樣子（ヨース）モヨー。
いつもの行倒（ユキタフレ）だな ヨクアル、ノメリジニシタ、ニンゲンダナ。
べつに コトサラ。
するすると スベッテ、オリテクルトキノサマ。
怪我（ケガ）ウケタキズ。
なにより ナニヨリ、ヨイアンバイ。
話（ハナ）した ハナシヲシタ。

〔七十七〕

危（アヤウ）いとき アブナイトキ。
かばって ダイジガッテ。
以後（イゴ）コレカラハ。

第二十課 笠置落（ダイニジツカ カサギオチ）

〔七十七〕

笠置（カサギ）の山（ヤマ）の行在所（アンザイシヨ）笠置山ハ、山城（ヤマシロ）ノヒガシミナミニアル山デ、ムカシ、後醍醐天皇（ゴダイゴテンノー）ガ、北條高時（ホージョータカトキ）ノケライノモノニ、クルシメアソバサレタトキノ、カリノ御所デアッタ。
また賊兵（ゾクヘイ）にお

そはれて　ヒトタビ、京都デ、クルシメラレ、マタ、コノトコロデモ、ゾクノヘイニ、セメヨセラレテ。

行くへも知らず落ちたまふ　ユクベキトコロモワカラナイガ、トニカク、ココカラ、オニゲナサレマシタ。

藤房季房　藤原藤房

ハ、高時ガ、兵ヲ以テ、ミヤコヲカコマウトシタトキニ、弟ノ季房（スエフサ）ナドト、ネズノ番ヲツトメテ、天皇ノオソバニアッタガ、事アヤフシトミテトッテ、陛下ヲ、女ノノリモノニ入レマキラセテ、御所ヲデテ、奈良（ナラ）ニユキ、マタ、笠置山マデ、オトモヲシタガ、ココデモ、賊兵ニクルシメラレテ、マタモ、ソノトコロカラ、オトモヲシテ、トホイ、キナカヘニゲノビタガ、コノトキハ、ミッカミバン、メシアゲルモノモナカッタノデ、トチューデ、スッカリツカレテシマッテ、松ノネモトニ、タチヨッテ、歌ヲヨンデ、タダイマノ身ノウヘヲ、ナゲキカナシンダノデアッタ。

てふぞ痛はしき　アルキクタビレテ。

食もなく　タベモノモナク。

歩み疲れ　ふさせたまふぞ痛はしき　オヤスミアソバシタノハ、マコトニ、オイタハシイコトデアリマシタ。

君は下にふりかかる露うちはらひ　天皇陛下ハ。

御袖にふりかかる露うちはらひ　オンメシモノノ、オンソデニ、コボレカカル、松ノツユヲ、オハラヒアソバシ。

さして行く笠置の山を出でしより　「ソレト、メザシテイッタ、カサギ山ヲデテカラハ、トイフコト。笠ハ、サスモノデアルカラ、ソレヲキカセテ、さしてゆく笠置、トオホセラレタノデアル。

天が下にはかくれがもなし　御身ノ上ヲ、オナゲキアソバサレタノコノ、ヒロビロトシタ、テンノシタニモ、ミヲカクストコロガナイ」トイッテ、イマノレハ、スナハチ、後醍醐天皇ノ御ウタデアッタ。

いかにせん、頼むかげとて、たちよれば　「イカガイタシテ、ヨロシイコトデゴザリマセウカ。タノム、木ノカゲトオモッテ、コノ松ノ木ノシタニタチヨッテミレバ。

なほ袖ぬらす松の下露　ソレサヘ、我等主従（シュージュー）ヲコマラセルツモリデアリマスノカ、タモトハ、藤房ノヨンダウタ。

御返歌申し泣きぬたる　ソノヨーニ、ヌラシマスノハ、松ノ木ノシタノ露デゴザリマス」コレリマシタ。

またもとの、御代にかへすはたが任ぞ　ト、ウタヲヨンデ、御ヘンジヲマヲシアゲテ、ナミダヲナガシテヲタ、ヨノナカヲ。

やみの天地を　サウイフタタビ、マヘノトホリノ、君ガヨニ、モドシテアゲルノハ、ダレノヤクカ。

金剛山　**下に忠士あり**　河内（カハチ）ノ金剛山（コンゴーサン）ノシタニハ、楠正成（クスノキマサシゲ）トイフ、チューギナサムラヒガ、スマッテヰルガ、ソノサムラヒコソ、天皇ノ御ナンマヰラセル、ヤクメヲシトゲルモノデアル。

高等小學書キ方手本 一年後期

〔八〕

航海（コーカイ） フネニノッテウミヲワタルコト。

大波（オホナミ） オホキナ、ナミ。

小舟（コブネ） チヒサナ、フネ。

〔十一〕

浮沈（フチン） ウキ、シヅミ。

婦人（フジン） ミブンノ、タットイ、ヲンナノヒト。

〔二十四〕

相談（ソーダン） ソレモ、ヒトモ、イッショニナッテ、ハナシアフ。

成（セイ） ヒトノイフコトヲ、タスケテ、シアゲル。

願（ネガフ） ウヘノヒト、ミブンノヨイヒト、チカラノアルヒトニカ、シテモラヒタイト、ノゾムコト。

許（ユルス） ヒトノネガヒナドヲ、キキイレルコト。

〔二十五〕

頼（タノム） オナジミブンノモノ、マタハ、トモダチニカシテモラヒタイト、イヒコムコト。

承知（ショーチ） ヒトノタノミナドヲ、キキイレルコト。

忠告（チューコク） シンセツニ、イッテ、キカセルコト。

〔二十七〕

小賣店（コウリミセ） オホダナ、トヒヤナドカラ、シナモノヲ、オロシテキテ、キャクニ、スコシヅツウル、ミセ。

從（シタガフ） ヒトノ、イフトホリ、ニスルコト。

〔三十〕

住家（ジューカ） スンデヰル、イヘ。

衣服（イフク） キモノ。

〔十〕

不幸（フコー） フシアハセ。

〔九〕

無事（ブジ） ナニゴトモナク。

〔十〕

貴（キ）

〔十九〕

賛（サン）

小學歷史

第十一　桓武天皇と坂上田村麻呂

都（ミヤコ）　ツネニ、オスマヒニナルミヤコ。

今の京都の地に

つしたまへり　ハジメ、長岡（ナガヲカ）トイフ所ニ、ウツシタガ、ツゴーガ、ヨクナイノデ、和氣清麿ノ、申シアゲタコトバニヨッテ、今ノ京都ノ地ニ、オウツシニナッタノデアル。

制（セイ）　キマッタ、シキタリ。

いとなまれたるものにして　オツクリニナッタモノデ。

ほぼ　タイテイ。

方形（ホーケイ）　シカクノコト。

〔二十九〕

桓武天皇（カンムテンノー）

北に通ずる大道（ボクツーダイドー）　ミナミカラ、キタヘトホッテヰル、オホミチ。

朱雀大路ノ、北ノ、ツキアタリ。

皇居（コーキョ）　テンシサマノ、オスマヒ、

道路（ドーロ）　ミチ。

開け（ヒラ）り　早く（ハヤ）すたれて　火事（カジ）デヤケテ、家（イヘ）ガナクナッテ

盛（サカン）なる　紀念祭（キネンサイ）　オモヒオコスタメノ、マツリ。

平（ヘイ）

〔三十〕

中央（チューオー）　マンナカ。

南（ナン）

北（キタ）の端（ハシ）　ナ。ミチノ

朱雀大路（スジャクオホヂ）　東ノ方。ミチノ

右京（ウキョー）　朱雀大路ノ西

左京（サキョー）　朱雀大路ノ東ノ方。

〔三十一〕

アレハテテ、田ヤ、ハタケトナッテシマッタ。

安神宮（アンジングー）かも川ノ東ニアル。アヲガハラノ、ヤネデ、朱（シュ）ヌリデウツクシイ。

祭（マツ）りき マツリマシタ。

大極殿（ダイゴクデン）天子サマガ、オノゾミニナッテ、政事ヲ、オキキナサルゴテン。今、京都ニ、デキテヲルノハ、アヲイ、瓦（カハラ）デ、ムカシノサマヲ、ソノママ、ウツシテアル。

形（カタチ）をうつして カタヲトッテ。

おしはかる オモヒヤル。

討（ウ）たしめ ウタセル。

坂（サカノ）上田村麻呂（ウヘノタムラマロ）苅田麿（カリタマロ）ノ子デアル。眼（マナコ）ハ、「タカ」トイフ鳥ノヨーデアッテ、ヒゲハハリガネノヨーデアッタ。ワラフトキハ、コドモモ、チカヅキ、イカルトキ、ヨリツケナイホドデアッタ、タビタビ、「エゾ」ヲウッテ、テガラヲタテ、年五十四デ、弘仁（コーニン）二年ニ、ナクナル。今山城ノ、栗栖（クルス）ニ、ソノハカガアル。

東北（トーホク）の地方（チホー） 今ノ、磐城、岩代、陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後ナド。

〔三十二〕

武勇（ブユー） イクサノツヨイコト。

人（ヒト）なりしかば 人デアッタカラ。

將軍（ショーグン） マタ征夷使「セイシ」トモイッタ。オホクノ、ヘイヲツレテ、東北地方ヲ、セメニイッタヤク。元正天皇ノトキカラオコリ、ソノノチ、時時ニ、ツカハサレル。

征伐（セイバツ） チョーテイニ、シタガハナイモノヲ、セメウツ。

その墓（ハカ） 田村麻呂ノ、ハカバハ、京都ノ東ノ方ノ、山科（ヤマシナ）ノ近所（キンジョ）ノ栗栖（クルス）ニアル。

詣（マウ）で サンケイスル。

數代（スーダイ） 五六代ノアヒダ。平城、嵯峨、淳和、仁明、文德、清和ナド。

御代（ミヨ） ゴジセイ。

威光（イコー） オンイキホヒ。

事變（ジヘン） カハッタコト。

◎世ハオヒオヒニ、ヒラケ、奈良ノ都ハ、セマクテ、モノゴト、バンジ、フベンデアッタカラ、桓武天皇ノトキ、都ヲ京都ニウツサレタ。コレヨリ、朝廷ノ、威光ハ、マスマス、サカンニナッタ。

◎ソノコロ、蝦夷ガ、マタ、ランボーヲハジメ、オヒオヒト、内地ニセメコンダカラ、田村麻呂ヲヤッテ、東北ヲウチタヒラゲ、朝廷ノ威光ガ盛ニナッタ。

第十二（ダイジユーニ） 傳教大師（デンキヨーダイシ）と弘法大師（コーボーダイシ）

〔三十二〕

行（オコナヒ）よからぬ僧（ソー） オコナヒノヨクナイ、ボーサン。タトヘバ、玄昉（ゲンボー）、道鏡（ドーキョー）ナドノヨーナ人。

才學（サイガク）すぐれ ハタラキヤ、ガクモンガ、人ナミヨリヌキデテヲル。

德高（トクタカ）く 道德（ドートク）ノ、タカク、スグレタ。

〔三十三〕

中（ナカ）にも ソノウチデモ。

もっともあらはれたり イチバンナダカクアッタ。

傳教大師（デンキヨーダイシ） 近江ノ、滋賀（シガ）郡ノ人デ、三浦氏（ミウラウヂ）デアッタ。弘仁十三年ニ、年五十六デナクナル。ノチ貞觀八年（ヂョーガンハチネン）ニ、傳教大師トイフ、オクリナヲタマハル。延暦寺ヲヒラキハジメタ人デアルカラ、今モ延暦寺ニ、ソノハカガアル。

早（ハヤ）く 延暦七年ノコト。

延（エン）

暦寺（リヤクジ） 延暦七年ニデキタ時ハ、一乘止觀院（イチジョーシカンイン）トイッタ。ノチニ延暦寺トイフコトニナッタ。

比叡山（ヒエイザン） 山城ト、近江トノサカヒニアル山デ、今日デモ、山ノ中ニ、タクサンノ寺ガアル。

仰（オホセ） オイヒツケ。

唐に入りて（トーイ） ソノコロ支那ヲ唐トイッタ。スナハチ、支那ニユキ天台山ニテマナンダ。

佛教を學び（ブツキヨー マナ） 天台宗トイフ、佛教ヲ、ベンキョーシタコト。カヘルトキ、經ヤ佛像ナドヲモッテカヘル。

翌年（ヨクネン） ソノツギノトシ。

天台宗（テンダイシユー） 唐ノ天台山トイフ寺デ、智顗（チガイ）スナハチ、智者大師ガ、サカンニ、オコシタ、宗旨（シューシ）デアルカラ、天台宗トイフ。マタ、世間デハ、顯教（ケンキョー）トモイフ。

おくりな シンダノチニ、名ヲ、オクルコトヲイフ。

賜はりたり（タマ） クダサレタ。

空海（クーカイ） 唐ノ都（ミヤコ）ノ、長安（チョーアン）ノ、青龍寺（セイリュージ）デ、マナンデ、キタ。コノジブンニハ、唐ニテハ、韓愈（カンユ）白居易（ハクキョイ）ナドノ人人ガヲッテ、ミナ、學者デアッタ。

唐に渡り（トー ワタ） コノトキハ、藤原葛野麿、石川道益ガ、ツカヒトナッテ、ユキマシタカラ、空海モ、最澄モイッショニワタッタ。

〔三十四〕

留學（リユーガク） ソノ國ニ、トドマッテ、マナブ。

眞言宗（ゴンシユー） マタ、密教（ミッキョー）トモイフ。

嵯峨天皇（サガテンノー） 平城天皇ノ、オン弟、千四百六十九年＝千四百八十三年。

御信任（ゴシン ニン） オンモチヒ。

高野山（コーヤサン） 紀伊國（キイノクニ）ニアル山デ、イマデモ、ムカシノ寺ガ、タクサン、ノコッテヲル。眞言宗ノ本山。

金剛峯寺（ゴーブジ） 高野ノオホクノ寺ノウチデ、コノ寺ガ、イチバン、モトノ寺デアル。

文字にたくみなりき（モンジ） 字ヲカクコトガ、タイソー、ジョーズデアッタ。イママデ、ヨクツタヘルトコロデアル。

故郷（コキヨー） フルサト。

用水池（ヨースイチ） 田ニ、ヒキイレル水ヲ、タクハヘテ、オク所ノ池ノコト。

工事（コージ） フシン。

助け（タス） チカラヲソヘル。

〔三十五〕

百姓（ヒヤクシヨー） 農民（ノーミン）ノコト。

うれへ シンパイ。

のぞき トリサル。

上下（カミシモ） 上ノ人モ、下ノ人モ。

◎コノコロハ、藤原氏ノ人デナケレバ、ヨイヤクニンニナルコトモデキズ、リッパニ、リッシンシュツセスルコトガ、デキナカッタ。ソコデ、ハタラキノアルモノハ、オホク、僧トナッテシマッタノデアル。僧トサヘナレバ、藤原氏デナクトモ、ソノハタラキシダイデ、テンシサマノオソバヘモ、メサレ、上下カラ、ウヤマハレルカラデアル。ソレガタメニ、コノコロハ、僧ノウチニ、タクサン、エライ人ガアッタ。空海ト最澄トハ、ソノウチデ、イチバンナダカイ。

第十三 菅原道眞（ダイジユーサン スガハラノミチザネ）

〔三十五〕

その祖（ソ） ソノセンゾ。

大功（タイコー） オホキイテガラ。

〔三十六〕

一門（モン） 一ツノ家ガラ。

攝政（セツシヨー） 天子ニカハッテ、スベテノ、マツリゴトヲ、ツカサドルヤクメデアル。ハジメテ、ワガ國デ、攝政トナラレタハ、應神天皇ノトキ、神功皇后デアル。ソノ

ノチ、推古天皇ノトキ、聖德太子ガ攝政トナラレ、齊明天皇ノトキ、中大兄皇子ガ攝政トナラレタガ、ミナ、攝政トナッタ方ハ、皇后ヤ、太子デアッタ。シカルニ、清和天皇ノトキニハ、藤原良房(フヂハラノヨシフサ)ガ、人臣(ジンシン)デアリナガラ、ハジメテ、攝政トナッタ。コレカラノチハ、攝政ガ、キマッタ、ヤクノ名ニナッテ、藤原氏一門ノスルコトトキマッタ。

つねとする イツモキマリトスル。

藤原基經(フヂハラノモトツネ) 長良(ナガヨシ)ノ子デ、ヲヂノ、良房ニヤナシハレテ、ソノ子トナッタ。陽成天皇ノ時、攝政トナリ、宇多天皇ノ時、關白(カンパク)トナッタ。文德實錄(モントクジツロク)トイフ本ヲ、エランダ人デアル。

陽成天皇(ヨーゼイテンノー) 紀元千五百三十六年ヨリ、千五百四十四年マデ。清和天皇(セイワテンノー)ノ御子。清和天皇ハ、文德天皇ノ御子。

光孝(コーコー)

天皇(テンノー) 紀元千五百四十四年ヨリ、千五百四十七年マデ。文德天皇ノ御弟デ、仁明天皇(ニンミョーテンノー)ノ御子。

たづさはり トリアツカフ。

宇多天皇(ウタテンノー) 紀元千五百四十八年ヨリ千五百五十七年マデ。光孝天皇ノ御子。

關白(カンパク) 天子サマヲ、タスケテ、スベテノ、マツリゴトヲ、ツカサドルヤクメデアル。基經ガ、宇多天皇ノ、仁和(ニンナ)三年ニ、關白ニナッタノガ、ハジメデアル。コノノチハ、天子サマガ、御幼少ノトキハ、攝政ガ、デキ、御成長(ゴセイチョー)ニナレバ、關白ガ、デキルコトトナッテ、ソノ攝政ヤ、關白ニナル人ハ、カナラズ、藤原氏ニカギルトイフコトニナル。

詔(ミコトノリ) 天子サマノ、オホセヲ、みことのりトマヲス。みことのりトイフ字ニハ敕ト詔トアルガ、イヅレモ、ミコトノリトヨム。臨時(リンジ)ノ大事(ダイジ)ニハ詔トカキ、小事(ショージ)ニハ、敕トカクノデアリマス。

皇族(コーゾク) テンシサマノ、ゴイチゾク。

おとる オチクダル。

〔三十七〕

菅原道眞(スガハラノミチザネ) 是善(コレヨシ)ノ子デアル。三代實錄(サンダイジツロク)、類聚國史(ルイシューコクシ)ナドヲエランダ人。京都北野(キョート、キタノ)ノ天神ハ道眞ヲ、マツッタヤシロ。

學者の家(ガクシヤノイヘ) ダイダイノガクシャノイヘ。道眞ノ父ノ是善モ學者デ、是善ノ父、清公モ、マタ、學者デアル。

學(ガク)

問をもって身を立て(モンミタ) 清和天皇ノ貞觀中(ジョーガンチュー)ニ、文章生(モンジョーセイ)トナリ、ソレカラ、ダンダント、ヤクガ、ススンダ。

醍醐天皇(ダイゴテンノー) 宇多天皇ノ御子。千五百五十七年ヨリ千五百九十年マデ。

緣なし(エン) カ、リアヒガ、ナイ。

ほしいまま ワガママ。

時平(トキヒラ) 道眞ノナクナッテカラ、マモナク、年ハ三十九デナクナル。三代實錄ヤ、延喜格(エンギカク)ヲエラブ。

死後(シゴ) シンダノチ。

重く用ひ(オモモチ) 宇多天皇ハ、テオモク、道眞ヲ、モチヒナサレタ、道眞ハ、權大納言(ゴンダイナゴン)トナリ、右近衛(ウコンエ)ノ大將(タイショー)トナッタ。醍醐(ダイゴ)天皇ノ時ニハ、マタ、右大臣(ウダイジン)トナッタ。

厚かりければ(アツ) アツク、アッタカラ。

〔三十八〕

家がらをほこれる(イヘ) イヘノ、カクノ、ヨイソヲ、ジマンニシテヲル。

心よか(ココロ)

らず思へり(オモ) ココロモチ、ワルクオモフ。ニクイトオモッテヰルコト。

そのほかの人人(ヒトビト) 源光(ミナモトノヒカル)、

藤原定國(フヂハラノサダクニ)
藤原菅根(フジハラノスガネ)等。

ざんげん ナイコトヲ、アルトイッテ、ワルクイフ。スナハチ、道眞ガ、醍醐天皇ヲ、御位ヨリ、オロシテ、天皇ノ御弟ノ、齊世親王(ナリヨシンノー)ヲ、御位ニツケ、マキラセテ、道眞ガ、セイジヲ、カッテニスルトイフ、ザンゲン。コノコロ、道眞ノムスメガ、齊世親王ニ、カシヅイテ。ヲッタカラ、カヨーニ、ザンゲンシタノデアル。ヲッテ。ヲッアル。

太宰權帥 ダザイノゴンソツ 太宰府(ダザイフ)ハ、西海道(サイカイドー)ヲ、ヲサメルヤクショデ、筑前ノ國ノ、三笠郡(ミカサグン)ニアッタ。コノヤクショデハ、外國カラ、セメテクルノヲ、フセギ、マタ、外國ト、ツキアヒヲスルコトガラヲ、トリアツカッタノデアル。太宰府ノ、長官(チョーカン)ヲ帥(ソツ)トイッテ、オホクハ、親王ガ任(ニン)ゼラレテ、イチバン上ニアッタノデアル。ソノツギニ、權帥ガ、アッテ、スベテノ、セイジムキノコトヲ、ツカサドッタノデアル、コレニハ、納言(ナゴン)以上ノ人ガ、任ゼラレタ。シカシ、京都デ、大臣ガ、ツミヲウケテ、オトサレテ、權帥トナッタモノハ、スナハチ、道眞ノヨーナモノハ、ケッシテ、ジッサイノ、政治ニハ、カカハラナイ。

筑前 チクゼン 太宰府ノアル所ハ、三笠郡、今モ、府ノアトニハ、ドダイ石ノ大キイモノガ、ノコッテヲル。マタ、ソコカラハ、ヌノメガハラノ、カケラガ、ミイダサレル。九州鐵道ノ、二日市(フツカイチ)ノ、停車場テイシャバ)カラ、チカイトコロ。

宇多天皇の御志 ウタテンノーオンココロザシ 藤原氏ノ、ホシイママナノヲ、オサヘントスル、オボシメシノコト。

むなし ムダニナッタ。

罪 ツミ

高き位 タカクラヰ 道眞ハ、延喜三年ニ、筑前ノ、太宰府ノ近所ノ、榎寺(エノキデラ)トイフ所デナクナッタガ、ソレマデ、デ、太宰府ニヲッタニトハ三年デアッタ。年ハ五十九デアッタ。延長元年(エンチョーガンネン)ニ、正二位、正暦(ショーレキ)四年正一位ヲ、オクラレタ。延長ハ醍醐天皇ノ時デ、ソノ元年ハ、道眞ガ、ナクナッタ延喜三年カラハ、二十年ノチニアタル。正暦ハ、一條天皇ノ時ノ年號デアル。

天滿天神 テンマンテンジン 太宰府ノ、近所ニアルハ、道眞ヲ、ハウムッタ所デ、ソコノ天滿天神ハ、スナハチ、官幣中社太宰府神社ト申ノデアル。京都北野ニモマタ、天滿天神ノ社ガアリ、ソノホカ、日本中、イタル所ニ、天神ノ社ハ、ツネニアッテ、人人カラ、ウヤマハレル。

明治三十五年 メイヂサンジューゴネン コノトシハ、一千年祭ヲ、太宰府神社ヲハジメトシテ、所所ニ、オコナッタノデアル。

◎道眞ガ、昌泰三年(ショータイサンネン)ニ、ツクッタ詩ノ中ニ、君ハ富ミ春秋ニ臣ハ漸ク老タリ恩ハ無シ涯岸ノ酬ユル猶遲シトイフ句ガアッテ、醍醐天皇サマカラ、御衣ヲタマハッタコトガアル。

◎なかれゆく、わがみもくづと、なりぬとも、きみしがらみと、なりてとどめよトイフウタハ、道眞ガ、ナガサレルトキ、宇多法皇ニウッタヘタノデアル。

◎こちふかば、にほひおこせよ、梅のはな、あるじなしとて、春なわすれそトイフハ、ナガサレル時、紅梅殿(コーバイデン)ノニハノ、梅ヲミテ、ヨンダ、ウタデアル。

◎太宰府ニツイテ、ツクッタ詩ニ離テ家ヲ三四月、落涙百千行、萬事皆如シ夢、時々仰ニ彼蒼一トイフガアル。

◎マタ、去年今夜侍ニ清涼ニ秋思詩篇獨斷腸、恩賜御衣今在レ此ニ、捧持毎日拜ス餘香一トイフ詩ハ、ナガサレタ、アクル年ニ、サクネンノコトヲ、オモヒダシテ、ツクツタノデアル。

◎道眞ノ、センゾハ、ハジメ、天穗日命（アメノホヒノミコト）カラデテ、野見宿禰（ノミノスクネ）トナリ、ソレヨリ、ダイダイツヅイタノデアル。道眞ノ子孫（シソン）ニハ、東宮侍從長高辻子爵（トーグージジューチョー）、タカツジシシャク）ガアル。マタ前田利家モ、道眞ノチスヂデアル。

◎道眞ハ、忠義（チューギ）ノココロガフカク、アッタカラ、ナガサレテモ、ケッシテ、キミヲ、ウラムコトハナク、ツネニ、文ヤ、詩ナドヲツクッテ、行ヲ、ツツシンデヲッタノデアル。

第十四　朝臣（チョーシン）の榮華（エイガ）と武士（ブシ）のおこり

〔三十九〕

朝臣（チョーシン）　チョーテイノケライ。

榮華（エイガ）をきはめ　ハデヤカニ、オゴリヲスルコトヲ榮華トイフ。きはめトハ、ソレヲ、シツクスコトヲイフ。

宴遊（エンユー）　サカモリヲシテ、アソブコトヲイフ。

日（ヒ）をおくり　ヒヲクラス。

地方（チカタ）　ミヤコヲ、ハナレタ國國ヲ、ヲサメル政治ノコト。

ゆるかせになれり　オロソカニナッタ。

朝廷（チョーテイ）に志を得ざる人人（ヒトビト）　朝廷デ、オモチヒラレナイ人人。

武士（ブシ）　地方ニヰテ、土地ヲモチ、弓矢（ユミヤ）ノコトヲナラッテ、イキホヒヲ、フルッタモノ。

よからぬ行（オコナヒ）**のものもありて**　ヨクナイ行ノ人モアッテ、スナハチ、人ノ土地ヤ、ケライナドヲモ、ウバヒトルコト。

平將門（タヒラノマサカド）　桓武天皇ノ御マゴ、高見（タカミ）王トイフカタノ子ニ、高望王（タカモチオー）トイフカタガアッテ、ソノ子ヲ、良將（ヨシマサ）トイヒ、良將ノ子ガ、將門デアル。平トイフ氏ハ、ハジメ高望王ノトキカラ、タマハッタノデアル。將門ハ、相馬小次郎トイッテ、ユミヤニ、タクミデアッタノヲ、タスケタノハ、興世王（オキヨノオー）トイフ人。將門ガ、ムホンカイ（キノヨシビト）ヲ、ソノ、シタヤクノ、伊豫ノ介（イヨノスケ）藤原純友ガ、コノカイゾクヲ、ウチタヒラゲタコトガアル。ソノチニナッテ、藤原ノ純友ハ、伊豫ノ介ノヤクヲツトメル年限（ネンゲン）ガミチタクレドモ、京都ニカヘラナイデ、ヲッテ、將門ノソムイタトキニ、マタムホンヲシタ。

〔四十〕

忠平（タダトラ）　朱雀帝（スジャクテイ）ノトキニ、攝政トナル。マタ太政大臣トナル。コノ人、ココロヒロクイックシミフカクテ、道眞ガ、ナガサレタモ、テガミヲ、トリカハシテ、ツキアッタノデアル。

のぞみの官（カン）　ネガヒノゾム所ノヤク。スナハ

チ、検非違使(ケビイシ)トイフ官ニナルコトヲ、ノゾンダノデアル。検非違使トイフハ、オホクノヤクニンノ、アツマッタモノデ、今ノ警察(ケイサツ)ノ官吏(カンリ)ノ、ヨーナコトヲシタノデ、ソノコロハ、イキホヒノ、ヨカッタモノデアル。嵯峨天皇ノ時カラ、コノヤクガ、ハジマッタ。

スナハチ忠平ガ、將門ヲ檢非違使ニスルコトヲツトメナカッタカラ、イカッタノデアル。

により 下總ノ猿島(サシマ)ニタテコモッタ。ソノ地ハ、今ノ、岩井(イハヰ)ノアタリ。

ノ國ヲ、トッタ。スナハチ、上野、下總、安房、武藏、相模、伊豆ナドノ國國デアッタ。

縣廳(ケンチョー)ノヨーナモノ。國府(サカン)ナドノ役人(ヤクニン)ガヲルガ、純友ハ、介トイフヤクデアッタ。

大將(タイショー) カシラ。

數千人(スーセンニン) 五六千人。

〔四十一〕

將軍をつかはし(シャーグンヲツカハシ) 將軍ヲウツタメニ、ツカハサレタ。將軍ハ藤原忠文(フヂハラノタダブミ)トイフ人デアッタ。マタ純友ヲウツタメニ、ツカハサレタ將軍ハ、小野好古(ヲノノヨシフル)デアッタ。

荒したり(アラ) ランボーヲシテ、シナモノヲ、ウバヒトル。

數國をうばへり 七八

國府(コクフ) ソノ國ヲ、ヲサメルヤクショ。今ノ

役人(ヤクニン)

東國(トーゴク) ムサシ、シモウサ、ヒタチナドノ國、

下總(シモフサ)

怒りて(イカ) ハラヲタツコト。

そのいまだいたらざるうち 征伐ニユ

平貞盛(タヒラノサダモリ) 平ノ國香(タヒラノクニカ)トイフ人ノ子デアルガ、國香ハ、高望王ノ子デ、良將ノ兄デアルカラ、將

門ニハ、ヲヂニアタル。コノ國香ガ、コレヲ、ウチ。ソノテガラニヨッテ、オヒオヒ、家ガサカエ、伊勢(イセ)ノ平家(ヘイケ)ノ、センゾトナル。

藤原秀鄕(フヂハラノヒデサト) 左大臣(サダイジン)デアッタ、藤原ノ魚名(フヂハラノウヲナ)ノチスヂデ、アッタ。將門ヲウッタ、テガラニヨッテ、下野武藏ノ兩國ノ守(カミ)トナッテ、ノチニ、鎭守府將軍(チンジュフショーグン)トナリ、子孫ガ、ダンダン、フエテ、サカンニナル。

まもなく亡び(ホロ) 純友ハ、マモナク、橘遠保(タチバナノトホヤス)ニ、ウタレテ、ホロビタ。ソレハ小野好古ノユクマヘデアッタ。

源經基(ミナモトノツネモト) 貞純親王(サダズミシンノー)ノ子ガ、經基(ツネモト)ノ、第六バンメノ、御子デアル。ソレデ、經基ノコトヲ、六孫王(ロクソンノー)トモイフ。源(ミナモト)トイフ氏ヲタマハッタ。イクサモツヨク、歌(ウタ)モヨクヨンダ。ハジメ、武藏介(ムサシノスケ)トナッテ、將門ノ、ムホンスルコトヲシッテ、ソレヲ、朝廷ニ申シアゲ、ノチ、マタ、ザントーヲ、ウチヤブッテ、テガラガ、アッタ。

〔四十二〕

海賊(カイゾク) 舟ニノッテアルイテ、トキドキ、陸(リク)ヘモ、ノボッテ、ゾクタラクモノ。コレハ、純友ノ、ザントー。

あひ爭ふ(アラソ) 藤原氏ノ一門ノ中デ、タガヒニアラソフコト。コトニ、藤原兼通(フヂハラノカネミチ)ガ、ソノ弟ノ兼家(カネイヘ)ト、アヒアラソッタコトナドハ、ナダカイコトデアル。

忠平の曾孫(タダヒラノソーソン) 曾孫トハ、孫(マゴノコ)ヲイフ。スナハチ、忠平ノ子ガ師輔(モロスケ)デ、ソノ子ガ、兼家、兼家ノ子ガ道長デアルカラ、道長ハ忠平ノ曾孫デアル。

榮華(エイガ)

をさはめたり 道長ガ、イチバン、榮華ヲ、キハメタ。ソノトミサカエタコトハ、（キョーゴク）ノヤシキヲタマハリ、アルヒハ、法成寺（ホーショージ）ヲツクルナド、ハナハダシイ榮華デアッタ。アルトキ道長ハ、「この世をば、我が世とぞ思ふ、もちづきのかけたることもなしとおもへば」トイフ、ウタヲヨンダコトガアル。ソノ得意（トクイ）ノアリサマガオモハレル。シカルニ、三條天皇ハ、道長ノワガママナノヲ、オイキドホリナサルゴヨースデアッテ、「心にも、あらでうきよに、ながらへば、こひしかるべきよはの月かな」トイフウタヲヨミナッタコトモアル。

三人の女（サンニンノジョ） 道長ノ三人ノムスメ。スナハチ、彰子（ショーシ）ハ、一條天皇ノ后トナリ、マタ、妍子（ケンシ）ハ、三條天皇ノ后トナリ、威子（イシ）ハ、後一條天皇ノ后トナラレタ。

三代（サンダイ） 一條、三條、後一條。

外孫（ガイソン） ジブンノ、ムスデアルガ、ジブンノ家ニウマレタ孫デナク、ジブンガ、母カタデアッテ、ソレニ、メガ、ヨソノ家ニ、カシヅイテ、ウンダ子ノコトヲイフ。

三人（サンニン） オサンニンノ、テンシサマ。

〔四十三〕

後三條天皇（ゴサンデョーテンノー）（テイシナイシンノー） 後朱雀天皇ノオン子デ、オン母ハ、皇后ノ、禎子内親王、藤原氏カラノ出デハナイ。

賴通（ヨリミチ） 道長ノ子デアル。關白トモナリ、太政大臣トモナッタ。ノチ、宇治（ウジ）ニ、インキョシテヲッタ。ノチ、ソノ家ヲ寺ニスル、スナハチ平等院（ビョードーイン）ノコト。

後三條天皇（ゴサンデョーテンノー） 後朱雀天皇ノオン子デ、オン母ハ、皇后ノ、禎子内親王、藤原氏カラノ出デハナイシンノー）デ、アッテ、後一條天皇ト、後朱雀天皇、マタ後冷泉（ゴレイゼイ）天皇モ、道長ノ女ノ、嬉子（キシ）ノオン子デアル。嬉子ハ後朱雀天皇ノ後宮デアル。

〔四十四〕

白河天皇（シラカハデンノー） 後三條天皇ノ、オン子。一千七百三十二年―一千七百三十六年。

御位を去り（オンクラヰサ） テンシサマガ、御位ヲ去ッテ、ノチニ、佛（ホトケ）ノミチニオハイリニナッサッタ、オ方。

髪（カミ） 法皇（ホーオー）テンシサマノ、オンカミヲ、オロシナサッタ、オ方。

院政（インセイ） 院中デ、上皇ヤ、法皇ガ、ゴセイジヲナサルコトヲ、院政トイフ。

院中（インチュー） 院トハ、上皇ヤ、法皇ノ、オイデナル所ノコト。院中トハ、ソノ院ノ中トイフコト。

執り（トリ）

第十五 源義家（ダイジューゴ ミナモトノヨシイヘ）

〔四十四〕

經基の孫賴信（ツネモトノマゴヨリノブ） 經基ノ子ガ、滿仲（ミツナカ）デ、ソノ子ガ、賴信デアル。賴信ハ、ソノ兄ノ、賴光（ヨリミツ）トイフ人デアッタ。一條、三條、後一條、御朱雀ノミヨニ、ツカヘテ、鎭守府將軍トマデニ、ナッタ人デアル。

常（ツネ） 長元元年、ムホンヲシタ、上總ノ國府ヲ、オトシイレ、安房ノ國ノ守ヲコロシ、イキホヒガ、サカンデアッタ。平直方（タヒラノナホカタ）ガ、コレヲウッタガ、ウチキレナイデ、源賴信ガ、コレヲセメ、水ヲワタッテ、フイニ、忠常ノヲル所ヲウッタ。忠常ハ、オドロイテ、コーサンヲシタ。ソコデ賴信ガ、忠常ヲツレテ、美濃ノ國マデ、キタトコロガ、ソコデ、忠常ガ病氣（ビョーキ）デシンダ。

〔四十五〕

亂（ラン） ムホン人ガデキテ、ミダレタコト。

賴義（ヨリヨシ） 長元

ナカッタ。紀元一千七百二十八年ガラ、一千七百三十二年マデ。

〔四十四〕

白河天皇（シラカハデンノー） 後三條天皇ノ、オン子。一千七百三十二年―一千七百三十六年。

御位を去り（オンクラヰサ） テンシサマノ、オンカミヲ、オロシナサッタ、オ方。

髪（カミ） 法皇（ホーオー）テンシサマガ、御位ヲ去ッテ、ノチニ、佛（ホトケ）ノミチニオハイリニナッサッタ、オ方。

院中（インチュー） 院トハ、上皇ヤ、法皇ノ、オイデナル所ノコト。院中トハ、ソノ院ノ中トイフコト。

執り（トリ）

院政（インセイ） 院中デ、上皇ヤ、法皇ガ、ゴセイジヲナサルコトヲ、院政トイフ。

第十五 源義家（ダイジューゴ ミナモトノヨシイヘ）

〔四十四〕

經基の孫賴信（ツネモトノマゴヨリノブ） 經基ノ子ガ、滿仲（ミツナカ）デ、ソノ子ガ、賴信デアル。賴信ハ、ソノ兄ノ、賴光（ヨリミツ）トイフ人デアッタ。一條、三條、後一條、御朱雀ノミヨニ、ツカヘテ、鎭守府將軍トマデニ、ナッタ人デアル。

常（ツネ） 長元元年、ムホンヲシタ、上總ノ國府ヲ、オトシイレ、安房ノ國ノ守ヲコロシ、イキホヒガ、サカンデアッタ。平直方（タヒラノナホカタ）ガ、コレヲウッタガ、ウチキレナイデ、源賴信ガ、コレヲセメ、水ヲワタッテ、フイニ、忠常ノヲル所ヲウッタ。忠常ハ、オドロイテ、コーサンヲシタ。ソコデ賴信ガ、忠常ヲツレテ、美濃ノ國マデ、キタトコロガ、ソコデ、忠常ガ病氣（ビョーキ）デシンダ。

〔四十五〕

亂（ラン） ムホン人ガデキテ、ミダレタコト。

賴義（ヨリヨシ） 長元

年中、父ト、イッショニ、忠常ヲウッタコトガアル。安倍氏ヲホロボシ、伊豫守（イヨノカミ）トナル。

ほまれ　ヨイヒョーバン。

事變（ジヘン）カハッタコト。

總稱（ソーショー）ソータイヲ、マトメタ名。

後冷泉天皇（ゴレイゼイテンノー）紀元一千七百五年カラ一千七百二十八年マデ。

御代（ミヨ）ゴジダイ。

安部賴時（アベノヨリトキ）ダイダイ陸奥（ムツ）ニヲッタ。賴時ハ、イキホヒガ、サカンデ、西ハ、白川關（シラカハノセキ）カラ、東ハ、卒土濱（ソトガハマ）マデノ、ヒロイ土地ヲモッテ、ミツギモノモ、ヲサメズ、ワガママヲ、フルマッタ。タビタビ、朝廷カラ征伐サセタケレドモ、カツコトガ、デキナカッタカラ、源賴義ニイヒツケテ、コレヲ、ウタセタ。ノチ、賴時ハ、安倍富忠（アベノトミタダ）トイフ、モノヲセメテ、ナガレヤニ、アタッテ、シンダ。

義家（ヨシイヘ）石清水八幡宮（イハシミヅハチマンダロー）トイッタ。大江匡房（オホエノマサフサ）ガ、アルトキ、義家ノ前九年ノ、イクサノ、ハナシヲスルノヲキクト、マダ、義家ハ、兵法（ヘイホー）ヲ、シラナイトイッタコトガアル。ソノトキヨリ、義家ハ、匡房ニツイテ、兵法ヲマナンダ。義家ハイクサノミチハ、オホイニ、スグレテ、ヲラ、東國ノ兵ガ、ツキシタガフモノガオホカッタ。

〔四十六〕

貞任（サダタフ）賴時ノ子デ、父ノシンダノチモ、イキホヒガツヨクテ、官軍（カングン）ヲ、イゴニハ、厨川（クリヤガハ）ノ柵（サク）デ、マケテ、官軍ニ、トラヘラレル。年四十四デアッタ。

清原武則（キヨハラタケノリ）山形（ヤマガタ）ノ人デアッタ。鎭守府將軍トナル。

討ち（ウ）

〔四十七〕

舊領地（キューリョーチ）モトノリョーチ。

一族（イチゾク）一家親族（イッカシンゾク）ノコト。

堀河天皇（ホリカハテンノー）紀元一千七百四十六年ヨリ、一千七百六十七年マデ。

これを討ち（ウ）コノ亂ヲウッタコト。コノ亂ノオコリハ、清原ノ武則ノ子ニ武貞（タケサダ）ト武衡（タケヒラ）トガアッテ、武則ノアトハ、武貞ガ、イヘヲツギテ、ソノ子ノ、眞衡（サネヒラ）ニツタヘタ。トコロガ、眞衡ノ家衡ト、武衡ナドガ、眞衡トアラソヒヲ、オコシテ、タタカッタカラ、義家ガ、眞衡ヲタスケテ、家衡、武衡ナドヲウチ、藤原清衡（フヂハラノキヨヒラ）モマタ、義家ニクミシタカラ、ツヒニ、義家ノカチトナル。

義光（ヨシミツ）義家ノ弟デアル。義家ガ、武衡ヤ家衡ヲウッテ、カタナイコトヲキキヤメテ、むつニキテ、兄ト共ニ、テキヲウッタ。コノ人ハ豐原時元（トヨハラノトキモト）ニツイテ、筥（ショー）ノフエヲ、マナンデ、タクミデアッタ。

藤原清衡（フヂハラノキヨヒラ）秀郷ノチスヂデアッタ。後三年ノイクサガ、ヲサマッテ、ノチニハ、オヒオヒ、勢ガ、サカンニナッテ、ソノ子ヤマゴガ、リッパニ家ヲオコスヨーニナル。スナハチ秀衡ハ、清衡ノマゴデアル。

〔四十八〕

伏兵（フクヘイ）カクレテ、キルヘイタイ。

その難を免れたり（ソノナンヲマヌカレタリ）ソノナンギヲ、ノガレタ。スナハチ、義家ガ、兵ヲススメルトキ、野ヲトブ、雁ガ、レツヲミダシテ、トンダノデ、義家ハ、ソノ野ニ、伏兵ノアルコトヲ、知ッテ、ヲッタノヲ、ミイダシ、ソレヲ、オヒハラッテ、イクサニカチマシタカラ、テキノ伏兵ニ、フイウチヲサレル、ナンギヲノガレタノデ、アル。コレハ、イクサノホーニ、飛雁（ヒガン）行（コー）ヲ、ミダルハ、野

ニ、伏兵アルナリトイフコトガアルカラデアル。

◎前九年ノ役トハ、マヘニ九年ノアヒダ、ツヅイタ、イクサ。

◎後三年ノ役トハ、後ニ、三年ノアヒダ、ツヅイタ、イクサノコト。

◎後三年ノ役ニ、義家ガ武衡家衡ヲタヒラゲタノニ、朝廷デハ、ワタクシノ戰デアルトイッテ、ホービヲヤラナカッタ。ソコデ義家ハ、ジブンノ、モッテヲル、シナノ人人ニ、ホービヲヤッタ。ソレカラ、マスモノヤ、金ナドヲ、ツカッテ、テシタノ人人ニ、ホービヲヤッタ。東國ノ人ガ、源氏(ゲンジ)ヲ、アマス義家ノ、イコーガ、東國ニサカンニナル。

リガタクオモフノハ、コレガ、ドダイトナッタノデアル。

第十六　平清盛(タヒラノキヨモリ)

〔四十八〕　忠盛(タダモリ)

コノ人ハ、貞盛ノ子孫ニアタル。子孫トハ、チスヂノコト。ソノ、系圖(ケイズ)ハ貞盛——維衡(コレヒラ)——正度(マサノリ)——正衡(マサヒラ)——正盛(マサモリ)——忠盛」。忠盛ハ、鳥羽上皇ヨリ、オモク、モチヒラレ、正四位下ノクラキニマデ、ノボリ、テガラガ、アッタ人デアル。

家(イヘ)をおこしが　平氏ノ家ヲ、オコシマシタガ。

〔四十九〕　清盛(キヨモリ)

忠盛(タダモリ)ノ子デアル。イキホヒノ、サカンナ人デアッタガ、

養和(ヨーワ)元年、六十四デナクナル。

〔四十九〕　義家(ヨシイヘ)の孫爲義(マゴタメヨシ)

義家ノ子ヲ、義親(ヨシチカ)トイヒ、義親ノ子ヲ爲義トイフ。爲義ハ、イクサガッヨク、年タタカッテ、テガラガアッタ。六十一デ、年十四ノコロカラ、サニ、マケテ、尾張ニニゲ、長田忠致(ヲサダタダムネ)ニコロサレル。年三十八。

　　世(ヨ)に聞(キコ)えたり

州ニモヲッタ。九ー)トイフ。九

元ノ亂トイフハ、保元元年ニオコッタコト。

　　平治(ヘイジ)

二條天皇ノトキノ年號デ、一年ダケツヅク。

　　保元(ホーゲン)

後白河天皇ノ、年號デ、三年ツヅク。保

崇徳上皇(スートクジョーコー)

上皇トハ、天子ガ、オンクラキヲ、ツギノ天子ニ、ユヅッタノチノ名。崇徳上皇ハ、鳥羽法皇ノオン子デ、近衛天皇ニユヅラレタ。崇徳天皇ノ、オンクラキニアッタコトハ、紀元千七百八十四年カラ、千八百一年マデ。

皇位をのぞみ

テンシサマノ、オンクラキヲ、オノゾミナサッタ。

鳥羽(トバ)

千八百十五年マデ。崇徳上皇ノ、オン弟。

法皇(ホーオー)の御心(オンココロ)により

鳥羽法皇ノ、ニヨッテ、シ

後白河天皇(ゴシラカハテンノー)

鳥羽法皇ノ、オン子。崇徳上皇ノオン弟近衛天皇ノオン兄。千八百十六年ヨリ、千八百十八年マデ。

上皇(ジョーコー)は御心安(ゴココロヤス)からず

近衛天皇ノッギニハ、上皇ハ、ゴジブンガ、フタタビ、オンクラキニツクカ、

近衛天皇(コノエテンノー)

第七十六代。千八百二年ヨリ、

マタ、ソノオン子ノ、重仁（シゲヒト）トイフ方ヲ、クラキニツケナサル、オノゾミデアッタノニ、後白河天皇ガ、オクラキニ、オツキニナッタカラ、オココロヨクオモハナク、スナハチゴフマンデアッタノデアリマセウ。

〔五十〕藤原頼長（フヂハラノヨリナガ）

トハ、ツネニ、ナカワルデアッタ。シカルニ、兄ノ忠通ハ、ヨク、朝廷ニモチヒラレタガ、ジブンハ、ソレホドデナカッタカラ、崇徳上皇ニツイテ、イクサヲ、オコスコトヲ、ススメマヲシアゲタ。シカシ、才學ノスグレタ人デアッタ。

上皇の御殿（ジョーコーノゴテン）

白河殿（シラカハドノ）ノコト。

上皇方（ジョーコーガタ）

の軍やぶれ（イクサ）時、為朝ハ、サキニ、夜討（ヨウチ）ヲシカケヨートイッタガ、頼長ガモチヒナカッタ。スルト、アベコベニ、天皇方ノ方デ、義朝ノ、ハカリゴトヲモチヒテ、夜討ヲ、上皇方ニシカケテ、白河殿ヲ、ヤキウチニシタカラ、ソレデ上皇方ガヤブレタ。

讃岐（サヌキ）にうつされ

ハジメ、松山ニウツシ、ノチニ、志度（シド）ニウツシタマフ。

頼長（ヨリナガ）は死（シ）

イクサガマケタカラ、大和マデ、奈良坂（ナラサカ）デ、ジブンデシンダ。

為義（タメヨシ）は子義朝（コヨシトモ）の為めに斬（キ）られ

為義ハイクサニ、マケテニゲ、テ義朝ニ、タノミテ、イノチヲ、タスカラウトシタ。義朝ハ、朝廷ニネガッテ、為義ヲタスケヨートシタガ、ソノ時、清盛ガ、ソノヲヂノ、平ノ忠正（タダマサ）ヲ、キッタカラ、義朝モ、為義ヲキッタ。

為朝（タメトモ）は流（ナガ）され

ツタカラ、朝廷ハ、工藤茂光（クドーシゲミツ）ニイヒツケテ、ウタセタカラ、為朝ハ、自殺（ジサツ）シタ。アルセツニハ、為朝ハ、琉球（リューキュー）ニノガレテ、ソノ子ガ琉球ノ王ニナッタトモイフ。

重（オモ）き恩賞（オンショー）

テオモホービ。

〔五十一〕藤原信頼（フヂハラノノブヨリ）

忠隆（タダタカ）ノ子デアル。平治ノイクサニマケテ、仁和寺（ニンナジ）ニイッテ、後白河法皇ニネガッテ、イノチヲタスケテ、モラハウトシタガ、ユルサレナカッタ。

おのれが思（オモ）ふこと

信頼ガ、近衛大將（コノエタイショー）ニナリタイトイフ、オモッテキタ。

不平（フヘイ）ざんねん。

清盛（キヨモリ）のむほんをおこし

清盛ガ、ミヤコニ、キナイウチ、スナハチ、清盛ガ、熊野（クマノ）ニ、ユキシアトノコト。

重盛（シゲモリ）

コノ時、義朝ヤ、信頼ラハ、二條殿（サンジョーデン）、ヨヤキ、京都ハ、ランザツヲキハメタ。

忠義（チューギ）の心ノフカイ人デ、父清盛ノランボーヲ、イサメテ、不忠ヲサセナカッタ。

〔五十二〕尾張（ヲハリ）にのがれて殺（コロ）され

尾張ノ野間（ノマ）トイフ所ニ、ソノ、ケライノ長田忠致（ヲサダタダムネ）トイフ人ガヲッカネ、ソコマデニゲタ所ガ、カヘッテ、義朝ハ、ソノ長田忠致ニコサレテシマッタ。

頼朝（ヨリトモ）

義朝ノ三バンメノ子デアル。平治ノイクサニ、マケテ、ニゲタ所ヲ、平ノ宗清（タヒラノムネキヨ）ニ、トラヘラレタ。清盛ガ、コレヲ、コロサウトシ

タガ、池禪尼(イケノゼンニ)ニ、スクハレテ、伊豆ニナガサレル。サレタコト。

二度の大功

保元ノ亂ヲタヒラゲ、マタ平治ノ亂ヲタヒラゲタ功。

エンリョスルモノモナク。

ふるまひたり

オコナヒヲシタ。

伊豆に流されたり

伊豆ノ蛭島(ヒルガコジマ)ニナガ

亡さんと

ホロボサウト。

かへって清盛のために罪せられたり

平氏ヲ、ホロボサウト、ハカッタモノハ、權大納言ノ藤原成親(フヂハラノナリチカ)僧ノ西光(サイコー)、源行綱(ミナモトノユキツナ)、平康頼(タヒラノヤスヨリ)、僧ノ俊寛(シュンカン)ナドデアッタ、シカルニ、行綱ハ、ココロガハリガシテ、ソレヲ、清盛ニツゲテ、ハカリゴトガ、ミナアラハレタノデ、ナカマノモノハ、カヘッテ、清盛ノタメニ、ツミセラレタ。スナハチ、西光ハキラレ、成親ハナガサレテ、コロサレ。成親ノ子ノ成繼(ナリツグ)ヤ、平康頼ヤ、俊寛ナドハ、鬼界島(キカイガシマ)ニナガサレタ。

世にありし間

アヒダ イキテヲッタアヒダ。

いさめ

トメルコト。イケンヲスルコト。

後シンダアト。

後白河法皇をおしこめたてまつり

重盛ノ死後、法皇ハ、重盛ノ子ノ越前(エチゼン)ラトリアゲタカラトイフノデ、法皇ヲ鳥羽(トバ)ノ宮ニオシコメタテマツッタ。

死

シンダコト。

法皇に親しき人人の

官職をうばひたり

法皇ニシタシイ人人ガ、コノ重盛ノリョーチトリアグニ、カカハッタトイフノデ、ソノヤクムキヲ、ウバヒトッタ。スナハチ、關白藤原基房(フヂハラノモトフサ)ヲ、太宰權帥(ダザイノゴンノソツ)トシ、ソノホカ、公卿(クギョー)ヤ、北面(ホクメン)ノサムラヒ三十九人ノ官職ヲウバッタ。

源頼政

ミナモトノヨリマサ 平治ノ亂ニハ、清盛ニツイタノデ、ノチニ位(クラヰ)モ、ススンダガ、アマリ、清盛ノワガママナノヲ、ニクンデ、兵ヲオコシ、カヘッテ、ホロビル。

以仁王

モチヒトオー 後白河帝ノ、ダイ四バンメノ、オン子。以仁王ニハ、六子ヲ、北陸宮(ホクロクノミヤ)トマヲス。

〔五十四〕

ならびおこり

イクタリモオコッタコト。スナハチ、頼朝ヤ、源行家(ミナモトノユキイヘ)、木曾義仲(キソヨシナカ)ナドヲハジメトシテ、タニンズ。

いただきて

タイショートシテ。

第十七 源頼朝

ミナモトノヨリトモ ダイシュウシチ

心を源氏によするもの

ココロゲンジ 義家ナドノ、オンニ、カンジテ、ココロヲ、ヨセルモノガアッタ。

東國を從へたり

トーゴクシタガ ハジメ、北條時政(ホージョートキマサ)等ト、トモニ、相模ノ石橋山(イシバシヤマ)ニ兵ヲアゲタガ、平氏ノモノニ、ウタレテ、安房ノ國ニニゲクダリ、上總ヲシタガヘテ、マタ武藏ニキタノデアッタ。佐々木(ササキ)三浦(ミウラ)足利(アシカガ)武田(タケダ)ナドガッキシタガッタ。

從弟（イトコ）オヤノ、キョーダイノ、子ヲ、イトコトイフ。義朝ノ弟ニ、義賢（ヨシカタ）トイフ人ガアッテ、ソノ子ガ、義仲（ヨシナカ）デアルカラ、義仲ハ、頼朝ノイトコニアタル。

義仲（ヨシナカ）爲義ノ子ノ、義賢（ヨシカタ）ノ子デアル。チヒサイトキハ、中原兼遠（ナカバラカネトホ）ニ、木曾（キソ）デヤシナハレ、ソノノチ、平家ヲ、ウチヤブルヨーニナル。

北國（ホクコク）越中、越前、加賀ナド。

義經（ヨシツネ）チヒサイ時ハ、牛若（ウシワカ）トイッタ。シマヒニハ、藤原泰衡ニ、セメラレテ、自殺（ジサツ）ヲスル。

陸奥より來り（ムツキタ）ハジメ、義經ハ、陸奥ニイッテ、藤原秀衡（フデハラノヒデヒラ）ニ、タヨッテ、キタ。

〔五十五〕

平氏の軍は、しばしばやぶれて（ヘイシ・グン）ハジメ、平維盛（タヒラノコレモリ）富士川（フジカハ）デ、頼朝（ヨリトモ）ト相ムカッテ、ジンヲトリ、ヨル、水鳥（ミヅトリ）ノハオトニ、オドロイテ、平氏ノ軍ハ、ニゲカヘッタ。ソノホカ、北國デモ、タビタビ、平氏ハ、義仲ニウチマケタ。

病死（ビョーシ）ダイネツビョーデ、清盛ハシンダ。

義仲北國より京都にせまる（ヨシナカホクコク・キョート）義仲五萬人ヲモッテ、平氏ノ十萬人ノヘイヲ、加賀ト越中ノ、サカヒノ、礪波（トナミ）山デヤブリ、平氏ハ大マケトナリ、維盛ハ、ヤウヤク、ニゲカヘッタ。義仲コレヲ、オヒウチジテ、西ニノボリ、比叡山（ヒエイザン）マデキテ、タテコモッタ。

宗盛（ムネモリ）清盛ノ子。平家ノホロビルトキ、トラヘラレテ、鎌倉ニオクラレ、マタ、京都ニカヘサレ、トチュー、近江ノ篠原デキラレル。

安德天皇（アントクテンノー）、高倉天皇（タカクラテンノー）ノ、オン子、千八百四十一年ヨリ、千八百四十五年マデ。

〔五十六〕

主（シユ）テンシサマノコト。

後鳥羽天皇（ゴトバテンノー）高倉天皇（タカクラテンノー）ノオン子、千八百四十六年ヨリ千八百五十六年マデ。

功にほこりて（ゴー）平氏ヲ、オヒマクッタテガラヲ、ジマンニシテ。

範頼（ノリヨリ）義朝ノ六バンメノ子。ノチニ、頼朝ニ、ウタガハレテ、伊豆ノ、修禪寺ニ、オシコメラレル。

九州までのがれ（キューシュー）九州ノ、太宰府マデノガレ。

都（ミヤコ）**近くへ攻めよせ**（チカ・セ）義仲ノ兵ヲ、水島（ミヅシマ）デヤブリ、行家（ユキイヘ）ヲ室山（ムロヤマ）デヤブリ、攝津ノ、一ノ谷（イチノタニ）マデキテ、城ヲ、キヅイタ。

一谷（イチノタニ）攝津ノ神戸（カウベ）ノキンペンデ、シロハ、南ニ海ガアッテ、北ガ山デ、モトノ、福原（フクハラ）ノ都（ミヤコ）ヲ、ツツンデヲッタ。ソコニハ、平氏ハ、十萬ノ兵ガヲリ、千艘（センゾー）アマリノ舟ガアッタ。

平氏を追ひ落し（ヘイシ・オト）一ノ谷デハ、範頼ト、義經トガ、平氏ヲハサミウチニシタ。マタ、義經ハ、鵯越（ヒヨドリゴエ）トイフ、ケハシイ山坂ヲ、オリテ、フイニ、平氏ノ軍ノウシロヘデテ、ヤキウチニシタノデ、平氏ハ、大マケニナッテ、舟ニノッテ、ニゲダシテシマッタノデアル。

屋島（ヤシマ）さぬきノ、高松ノ、東北ノ海岸ニアル。ココデ義經ガ平氏トタタカッテ、大ニソレヲウチヤブッタ。

壇浦（ダンノウラ）壇浦デハ、義經ガ、七百艘アマリノ舟デ、平氏ノ、五百艘ヲセメタ。コノ時、範頼ガ、九州ニヰタノデ、平氏ハ、九州ニユクコトガデキナカッタ。コノタタカヒニ、平氏ノ一門ハ、タイテイ、ウチジニシタガ、宗盛（ムネモリ）ガトラヘラレタ。安德天皇ヲバ、二位尼（ニヰノアマ）ガ、イダイテ、海ノナカニ、

ハイッタ。二位尼ハ、清盛ノ妻デアッタ人。二位尼ガソノ時ヨンダウタニ、「今ゾシる、みもすそがはのながれには、波のしたにも都ありとは」トイフコトガアッタ。

〔五十七〕

清盛の妻 スナハチ二位尼ノコト。

頼朝のにくみを受け 義經ハ、テガラヲホコリテ、ワガママノコトガアリ、頼朝ノカラ、頼朝ノ、ニクミヲウケタ。マタ、義經ガ、平宗盛トソノ子ノ清宗（キヨムネ）ヲ、トリコニシテ、鎌倉（カマクラ）ニキタトキ、頼朝ハソレヲ、鎌倉ニ、ハイラセナイデ、タダ、宗盛ノオヤ子ヲ、ウケトリ、マタ、ソレヲ、義經ニヤッテ、トチューデ、キラセタ。ソコデ、義經ハ、ヲヂノ、行家ト、トモニ、ヨリトモヲウタウトスル。

陸奥にのがれて 義經ハ、頼朝ニ、タカラ、陸奥ニニゲテ、藤原秀衡ヲタノミニシテ、身ヲヨセタ。ソコデ秀衡ガ、シンデカラ、ソノ子ノ泰衡（ヤスヒラ）ガ、義經ヲハジメ、タスケテヰタガ、シマヒニハコロシテ、頼朝ニ、クダッタ。

清衡の曾孫泰衡 ソノケイズハ、「清衡―基衡―秀衡―泰衡」デアル。

かくまひしより コノ奥羽ヲタヒラゲルヨリモ、ハヤク、スナハチ、治承（ジショー）四年、鎌倉ヲヒライタ。治承四年ハ、紀元一千八百四十年デアル。マタ元暦（ゲンリャク）元年（千八百四十四年）公文所（クモンジョ）ガデキ、鎌倉幕府（カマクラバクフ）ガ、ヨク、ナリタッタ時ノコト。

幕府 將軍（ショーグン）ガ、セイジヲスルヤクショ。

あらかじめ マヘカラ、ヨーイシテ。

謀反をふせぐを名とす ムホン人ノデルノヲ、フセギトメル名デ、

手下 ジブンノ、ツカッテヰルモノ。

あまねく ユキワタルヨーニ。マタ、イッタイニ。

配布 クバルコト。スナハチ、國國ニ、守護（シュゴ）トイフ職（ショク）ヲオキ、マタ、莊園（ショーエン）トイッテ、イキホヒアル人ノオイタ。コノ、守護ト、地頭トハ、トモニ、ミナ、頼朝ノ、手下ノ、ブシデアッタカラ、ツマリ、手下ヲ、天下ニ、配布シタコトニナル。

質素 カザリナク、アリノママ。

武藝 イクサノワザ。

遊戲 アソビ。

流鏑馬 ウマニ、ノリナガラ、矢ヲ、ハナッテ、マトニアテルシカタ。ソレヲ、イルシカタ。

〔五十九〕

勇ましき マヘニ、征夷將軍、征東將軍ナドトイフ、エビスヲ、ウツヤクメデアッタ。後鳥羽天皇ノ時、木曾義仲ガ、征夷大將軍トナッタノハ、マヘノ將軍ヨリモ、スコシク勢ガサカンデ、ケンリョクモ、ツヨカッタ。頼朝ガ、コノ征夷大將軍トナッテ、カラハ、サラニ、義仲ヨリモ、一ダンスンダ、力ヲモッテ、軍ノツトメノホカニ、セイジヲスルコトニナッテ、軍事ト、政治トヲ、カネタヤクメトナッタ。ソレデ、朝廷ノホカニ、鎌倉幕府トイフ、一ツノ、政府ガ、デキルヨーニナッタ。

柔弱 ヨワイコト。

犬追物 犬ヲ、ハナシテ、オヒカケナガラ、馬ノ上ヨリ、ソレヲ、イルシカタ。

征夷大將軍 頼朝ヨリ

いつしか イツトナク。

武家政治 武家トイッテ、イクサニンタチガ、セイジヲスルコト。

第十八　承久の亂

〔五十九〕

大事業　オホシゴト。スナハチ、平氏ヲホロボシ、武家ガ、セイジヲスルコトヲ、ハジメタコト。

政子　ヨリトモノ、オクガタデ、アルガ、ヨリトモノ、ナクナッタ、ノチニハ、北條氏ノタメニ、ヨクツクシタヨーニミエル。

北條時政　伊豆ノ北條ノ人。平貞盛ノ、チスヂデアル。賴朝ヲタスケテ、兵ヲアゲタ。

〔六十〕

代代　ダイダイ。

執權　將軍ヲ、タスケテ、幕府ノ、政治ヲ、ツカサドルヤクデアルカラ、後見職（コーケンショク）マタ、「ウシロミ」トモイッタモノデ、タイソー、權力ガ、サカンデアッタ。

一族　イッカシンゾク。スナハチ、義經、行家、範賴、義仲ナド。

功臣　テガラノアルケライ。スナハチ、和田義盛（ワダノヨシモリ）畠山重忠（ハタケヤマシゲタダ）ナド。

賴家　源氏二代ノ將軍デアッタ。武藝ハヨクデキタケレドモ、ココロ、オゴッテ、カツ、クラクアッタ。北條氏ノタメニ、伊豆ノ、修禪寺（シュゼンジ）ニ、オシコメラレテ、ツヒニ、ソコデ、コロサレル。年ハ二十三デアッタ。

實朝　賴家ノ弟デ、三代目ノ、將軍トナッタ。賴家ノ子ノ公曉（クギョー）トイフモノニ、鶴岡八幡（ツルガヲカハチマン）デコロサレル。年二十八。コノ人ウタヲヨクヨクヨンダ。ソノウチニ、「山はさけ、うみはあせなん世なりとも、君にふたごころ我あらめやも。」トイフ、ノ子。石橋山デ賴朝ニシタガヒ、ノチ、範賴ニッイテ、豐後ニユキ、平家方ヲウッタ。

藤原賴經　道家（ミチイヘ）ノ子デアル。二歲デ鎌倉ノ主トナッタカラ、政子ガ、カハッテセイヂヲトリ、バン軍トナリ、マタソノ職ヲ、ソノ子ノ、賴嗣（ヨリツグ）ニユヅッテ、シマヒニハ、北條氏ヲ、ホロボサウトシタコトモアル。京都ニカヘッテナクナル。年三十八。

鎌倉の主　カマクラ、幕府ノ、主人（シュジン）トシタコト。タダシ、マダ、將軍トハ、ナラナカッタ。ソノノチ賴經ハ征夷大將軍トナルノデアル。

幕府の實權みな北條氏にうつれり　將軍トナル人ガ、トシワカデアルカラ、幕府ノ、實地（ジッチ）ノイキホヒ、チカラハ、執權ノ、北條氏ニウツッタ。

賢明　カシコク、ドーリニ、アキラカナコト。

〔六十一〕

後鳥羽天皇　高倉天皇ノオン子。千八百四十六年ニ千八百五十八年。

をりもあらばヨイトキモアラバ。

廢して　ヤメテ。

より／＼に　時時ニトオナジ。タビタビノコト。

武士を召し集めて　サムラヒタチヲ、ヨビアツメタコト。スナハチ、三浦胤義（ミウラタネヨシ）ナドノ人人ノコト。

わがまゝなる行　カッテキママノフルマヒ。

仲恭天皇　順德天皇ノオン子。千八百八十二年ノトキ、御即位。コノトキ、承久ノイクサガ、オコル。

承久三年　紀元一千八百六十九年デ今ヨリ、六百九十五年マヘデアル。

義時の罪をならし　義時ガ、朝廷ニ、ツミガアルトイフコトヲ、アキラカニシテコノ時、ソノカキシ人ハ、藤原光親（フヂハラノミツチカ）トイフ人デアッタ。

泰時　義時ノ子。執權職ニ

西國ノセイジヲ、オコナヒ、イクサノコトヲ、スベツカサドル役所デ、京都ノ賀茂川（カモガハ）ノ東ニアッタ、今ノ、京都博物館（キョートハクブツカン）ノアル所ガ、コノ役所ノアトデアル。役所ハ南北ノ二ケ所ニアッタ。ソノ役人ヲ、探題（タンダイ）トイッタ、ナガシタテマツル

第十九　元冠（ゲンコー）

〔六十三〕

道（ミチ）ならぬ行（オコナヒ）　上皇ガタヲヌ、ヨーナ、人ノ道ニソムイタ行。

時頼（トキヨリ）　五代目ノ、執權デ、時氏ノ子デアル。ヨク、セイジヲツトメテ、節儉（セッケン）ヲ、オコナッタ。執權ヲヤメテカラ、最明寺ニ、インキョシテ、マタ、トキドキ、國政ヲ、メグッテ、民ノアリサマヲ、ミテアルイタ。

時宗（トキムネ）　六代ノ執權。相模太郎トイフ。ヨク、元兵ヲ、ヤブッテ、ナヲ、トドロカシタ。

元（ゲン）　支那（シナ）ノキタノ方デ、今ノ蒙古（モーコ）ニオコッタ國。

おびやかせり（オドカシタ）

〔六十四〕

たれば（ハジメ）　九タビホド、使者ガキテ、ガ、ナカッタ。ソコデ文永（ブンエイ）十一年、元ノ主ガ、二万アマリノ兵ヲ、ミナ、シリゾケラレ、ヘンジヲ得ルコトデ、いき、つしまヲセメ、肥前（ヒゼン）ノ島島ヲセメタガ、大風ニ、アヒ、マタ、太宰府ノ兵ニウタレテ、オホマケニナッテ、ヒキカヘッタ。

こりたる　支那ヲトリ、あじあノ國國カラ、よーろっぱマデ、セメテ、カッテ、ホコッテヰルコト。

弘安四年（コーアンヨネン）　千九百四十一年。

アルコト、十八年デ、ヨク、メグミヲ、ホドコシ、政ハ、平カデ、人ガ、ヨロコンダ。

方（ヘイ）ニ、スンデヲッタ。

大兵（タイヘイ）　十九萬ノヘイタイ。

〔六十二〕

はかりごとにあづかりたるものを罪し　源有雅（ミナモトノアリマサ）、藤原光親（フヂハラノミツチカ）、藤原範茂（フヂハラノノリシゲ）、藤原信能（フヂハラノノブヨシ）ノ人人ハ、ミナコロサレタ。

土御門上皇（ツチミカドジョーコー）　コノ上皇ハ、ハジメ、オン父ノ、後鳥羽上皇ヲ、オコスコトヲ、ウツリタマフニ、ヒトリ、京都ニ、トドマリ、タマフニ、シノビストノムネヲ、義時ニサトシタマフタニヨッテ、土佐ニウツシ、ノチニ、阿波（アハ）ニウツシタテマツレリ。コノ天皇ノオン位ニツキタマヒシアヒダハ、千八百五十九年カラ、千八百七十年マデ。

後堀河天皇（ゴホリカハテンノー）　高倉天皇ノオン孫。一十一年マデ、御在位（ゴザイキ）。後鳥羽天皇ノオン子デ、土御門天皇ノオン弟デアル。千八百七十七。

仲恭天皇（チューキョーテンノー）　順徳天皇ノオン子。千八百八十二年ノウチ。

順徳上皇（ジュントクジョーコー）　千八百七十一年カラ、千八百七十七年ノウチ。

六波羅の役所（ロクハラノヤクショ）　京都オヨビ、

今カラ、六百二十三年マヘ。コノ年、セメヨセルマデニハ、文永ノイクサノ後ニ、二度モ、使者ヲヨコシタガ、ミナ、コロシテ、シマッタ。

後宇多天皇（ゴウタテン）第九十一代。一九三五＝一九四七。

龜山上皇（カメヤマジョーコー）第九十代。後宇多天皇ノ御父。一九二〇＝一九三四。

〔六十五〕

うれへ（シンパイシテ。）

身をもって國難にかはらんことを祈り（イノ）上皇ハ、フカク、ゴシンパイニナッテ、オン身ヲ以テ、國ノ難ニカヘタマハントマデニ、伊勢ノ、大神宮ニ、オイノリニナッタノデアル。

溺れ死ぬるもの（ナボシ）水ニ、オチコンデシヌモノ。

殘りしもの（ノコ）

うかがふ（ネラヒノゾム。）

◎弘安四年五月、范文虎、忻都、洪茶丘ナドイフ、元ノ將軍ガ、セメテキタ。いき、つしまカラ、博多ニせまった、二ヶ月ノアヒダ、ワガ兵、大イニコレヲ、フセイデ、勇戰（ユーセン）シタ。河野通有（カウノミチアリ）、菊池武房（キクチタケフサ）、竹崎季長（タケザキスエナガ）ラハ、ツヨク、タタカッタ人人デアッタ。

◎七月みそかノ夜カラ、ツギノ日ノアサニ、カケテノ、大アラシデ、元ノ船ガ、オホク、クツガヘッタ。小貳景資（ショーニカゲスケ）ラガ、元ノ兵ノ、イキノコッタモノヲ、ウッテ、大イニ、コロシタ。

◎元主ノ忽必烈（クブライ）ハ、マタ兵ヲ、ダサウトシタガ、ソノケライガ、イサメタノデ、ヨシタトイフ。

第二十（ダイニジュー） 北條氏亡（ホージョーウヂホロ）ぶ

〔六十六〕

後醍醐天皇（ゴダイゴテンノー）第九十六代。一九七九＝一九九八。

英明（エイメイ）ヒイデテ、モノゴトニ、アキラカナコト。

廢せんと（ハイ）タフシテ、ヤメテシマオウト。

おぼしめしきオモヒナサレタ。

北條高時（ホージョータカトキ）九代ノ執權。

性愚にして（セイグ）ウマレツキ、オロカデ。

おごりをきはめ身ノ、ブンゲンヲ、スゴシテ、モノヲ、ツカヒ、ゼイタクヲスルコトヲキハメタ。高時ハ、犬ヲタタカハセテ、タノシミ、マタ、サカモリニフケリ、マタ、田樂（デンガク）ヲ、オコナハセテ、タノシミトシタ。

政治（セイジ）**もよからざりしかば**セイジノ、シカタモ、ヨクナカッタカラ。コノ時、高時ノ、ケライニ、長崎高資（ナガサキタカスケ）トイフモノガアッテ、高時ノ愚ナルニ、ツケコンデ、ヘンパノ、セイジヲヤッタ。スナハチ、賄賂（ワイロ）ナドヲ、トッテ、ワルイセイジヲシタ。

北條氏（ホージョーウヂ）**をはなれたり**北條氏ヲ、キラフヨーニナッタ。

今こそ（イマ）イマ、コノ時コソ、北條ヲ、ウツニヨイト、オモヒ。

武士（ブシ）**を集め**（アツ）藤原資朝（フヂハラノスケトモ）ヤ、俊基（トシモト）ナドノ人人ヲヤッテ、クニグニノ、サムラヒヲアツメラレタ。スナハチ、美濃（ミノ）ノ土岐頼兼（トキヨリカネ）、多治見國長（タヂミクニナガ）ナドトイフ武士ヲアツメタコト。

笠置山（カサギヤマ）山城ノ東南ノスミニアル山。

光嚴（コーゴン）

天皇（テンノー）後伏見（ゴフシミ）天皇ノオン子。千九百九十二年＝千九百九十五年。

〔六十七〕はかりごとにあづかりし人人（ヒトビト）北條氏ヲ、ホロボス、ハカリゴトニ、カカハッタ人人。

〔六十八〕あるひは殺（コロ）されアル人ハコロサレタ。藤原俊基ナドガコロサレタ。あるひは流（ナガ）されたりアル人ハ、ナガサレタ。藤原ノ資朝ハ、ハヤク、ナガサレテ、サドノ國ニ、コロサレタ。藤原ノ師賢（モロカタ）ハ、ノチニ、下總ノ國ニナガサレタ。

仰（オホセ）オイヒツケ。

受（ウ）けたまはり オウケマヲシ。

赤坂城（アカサカジョー）河内ノ國ニアル。

千早城（チハヤジョー）大和河内ノサカヒニ、金剛山（コンゴーザン）ガアル。コノ山ノ、西ノ方ニ、ムイタトコロニ、千早城トイフガアル。

勤王（キンノー）ノ兵（ヘイ）テンシサマノタメニ、忠義（チューギ）ヲツトメル、ヘイタイノコト。

所所（ショショ）トコロドコロノコト。

小學地理

一年後期

○青森縣（アヲモリケン）（陸奥（ムツ）の大部（タイブ））

〔三十二〕

青森縣（アヲモリケン）陸奥ノウチノ、南ノ方ガ、岩手縣ノ方ニナッテ、アトノ大部ハ、青森縣デアル。

北端（ホクタン）キタノハシ。

北部（ホクブ）青森縣ノウチノ、北ノ方。

津輕（ツガル）西ノ方ニアル。

下北（シモキタ）東ノ方ニアル。

二半島（ニハントー）フタツノ半島。

陸奥灣（ムツワン）コノ灣ハ、ソノ、南ノ方ガ、二ツニ、ワカレテ、西ハ、青森灣（アヲモリワン）トナリ、東ハ、野邊地灣（ノベチワン）トナル。

かこみ（リョーホーカラ、トリマク。）

南境（ナンキョー）南ノ方ノ、サカヒ。

山中（サンチュー）八甲田（ハッコーダ）ナドノ、山ノツヅキノ中。

十和（トワ）田湖（ダコ）コノ湖ハ、ズット、オホムカシ、地盤（ジバン）ガ、フカク、オチコンデ、ソコヘ、水ガ、タマッテ、デキタモノデアル。

〔三十三〕

秋田縣（アキタケン）に通（ツー）ずる鐵道（テツドー）青森カラ、秋田縣ニ、通ズル鐵道ハ、官設奥羽線（カンセツオーウセン）トイフ、鐵道ノウチノ、一部（イチブ）デアル。

青森市（アヲモリシ）人口ハ、二萬五千。日本鐵道ノ、東北線ガ、ヲハッテ、官設奥羽線ガデルトコロ。青森公園（アヲモリコーエン）ハ、海ヲ、ミオロシテ、ヨイケシキ。

交通（コーツー）ユキキ。北海道ノ、ハコダテト、青森トノ間ハ、ツネニ、交通ガサカンデ、ソノアヒダガ、六十浬（ノット）。

東（トー）

北隅（ホクグー）ヒガシキタノ、スミ。

大湊（オホミナト）ヨイ、ミナトデアル。

水雷團（スイライダン）水雷團トハ、水雷ヲ敷設（フセツ）シタリ、マタハ、水雷艇（スイライテイ）ヲ、オイタリシテ、テキノ、セメテクルノヲ、フセグ、ヤクメヲスル所。コノ水雷團ハ、横須賀海軍鎮守府（ヨコスカ、カイグンチンジュフ）ノ下ニツイテヲル。水雷團ニハ、團長（ダンチョー）、副官（フクカン）、機關長（キカンチョー）ナドヲ、ハジメトシテ、オホクノ、ヤクニンガアル。

弘前市（ヒロサキシ）モトノ津輕（ツガル）氏ノ城（シロ）ノアトガアル。人口ハ、三萬二千。

津輕塗（ツガルヌリ）弘前市オヨビ、造道村（ゾードームラ）デ、デキル。コノヌリモノハ、マタ、からぬりトモイフ。元祿（ゲンロク）年間ニ池田源兵衛（イケダゲンベエー）トイフ人ガ、ハジメテコシラヘダシタモノ。若狹塗（ワカサヌリ）ニ、ニテヲルガ、金銀箔（キンギンハク）ヲ、モチヒナイ。マイネン、三萬圓ヂカク、デキル。

岩木山（イハキヤマ）火山デアルカラ、ソノカタチガ、富士山ニニテヲル、ソレデ、津輕富士トモイフ。

○秋田縣（アキタケン）（羽後（ウゴ）の大部陸中（タイブリクチユー）の一部（イチブ））

〔三十四〕

秋田縣（アキタケン）羽後ノ中デ、西南ノスミヲ、ノゾイテ、ソノホカノ、部分ト、陸中ノ鹿角郡トヲ、シハイスル。

背中（セナカ）

あはせ 岩手ト秋田トノ、境ニ、山ツヅキガ、アッテ、タガヒニ、せなかヲ、アハセタヨーニ、ナツテヲル。

面す（メン）ムカッテヲル。

能代川（ノシロガハ）ソノリョーホーノ、キシニ、ツイタ所ニハ、米ヲ、タクサン、ダス所ガアル。

八郎潟（ハチローガタ）コノ湖ノ、ウチデ、はたはたトイフ、ウヲガ、タクサントレル。

能代（ノシロ）コノ町ハ、能代川ノ口ニアッテ、米ヲツミダスコトガ、サカンデアル。

春慶塗（シユンケイヌリ）コノ、ヌリモノハモト、飛驒（ヒダ）ノ國デ、ハジマッタガ、靈元天皇（レーゲンテンノー）ノ、オン時、飛驒ノ人ガ、能代ニキテ、マタ、春慶塗ヲ、ハジメタ。一年ニ產スルカクハ、オヨソ、一萬圓アマリデアル。

〔三十五〕

秋田市（アキタシ）人口ハ、三萬アマリ、コノ國デ、第一ノ、ニギヤカナトコロデアル。

絹（キヌ）

織物（オリモノ）畝織（ウネオリ）ナドガアル。

本縣（ホンケン）コノ縣トイフコト。

鑛物（コーブツ）**の產多く**（サンオホ）金（カネ）ヤ石（イシ）ノ、ルイヲ、鑛物トイフ。ソノ鑛物ガ、タクサンデルコト。秋田縣デハ、一年間ニ、銅ガ、オヨソ四百萬圓アマリデル。マタ、銀ガオヨソ、八十萬圓アマリデル。金ガ十萬圓アマリデルノデアル。

阿仁（アニ）三百年バカリ昔カラ、アナヲ、ヒライタガ、今デハ古河（フルカハ）氏ノモチバショデアル。銅ガ、オホクデル、ココデ、ホリダシタモノハ、一タビ、能代ヘ、オクッテ、ヨクシアゲ、ソノウヘ、東京ノ、古河事務所（フルカハジムショ）ヘ、オクッテ、ウリダス。

小坂（コサカ）ココデハ、銀モデル。藤田傳三郎氏（フヂタデンザブロー）ガ、モッテヲル、ソノ銀ハ神戸ニオクッテ、支那（シナ）人ニウル。

尾去澤（ヲサルザハ）鹿角郡ニアル。三菱合資會社（ミツビシゴーシカイシャ）デ、モッテヲル。ココデ、デキタ銅ハ、碇關（イカリガセキ）カラ、能代ヘオクッテ、ソレヨリ、神戸大阪ニ、オクル。

院內（インナイ）

ココモ、フルクカラ、ヒライタモノデアルガ、明治十七年カラ、古河氏ノモノトナッタ。ココカラ、デル金ハ、大阪造幣局（ゾーヘイキョク）ニ、オクリ、銀ハ、東京ノ、古河事務所デ、ウリダス。

秋田米 チカゴロニナッテ、米ノツクリカタガ、オヒオヒススミ、シタガッテ、ソノ産スルカクモ、マスヨーニナッタ。ゼン縣内デ、明治三十四年ニ、デキタ米ノカクハ、百四十一萬五千百二十石デアッタ。

○山形縣（羽後ノ一部羽前）

〔三十五〕

山形縣 羽後ノ鳥海山（チョーカイサン）ノ南ノホート、羽前ノ國ノ、ゼンタイヲ、シハイスル。

北境 キタノサカヒ。

鳥海山 七千尺アマリノタカサデ、火山デ、富士山ガタノヤマ。

〔三十六〕

最上川 ナガサハ、六十里アマリアッテ、ソノナガレガ、ハヤイカラ、日本ノ、三急流（サンキューリュー）ノヒトツトシテアル。

北流し キタノ、ホーヘ、ナガレル。

そそぐ ナガレコムコト。

上流地方 カハカミニ、ツイテヲル、トコロノコト。

米澤市 人口ハ三萬二千。

絹織物 米澤織（ヨネザハオリ）トイッテ、ナダカイ。一年間ニ、モト上杉氏ノ城ノアッタ所。二百七十萬圓デカク、デキル。東京、京都、大阪オヨビ、北海道ナドヘ、ヨクウレル。

福島より來れる鐵道 官設奥羽線（カンセツオーウナンセン）ノウチデアル。ヨッテ、官設奥羽南線（カンセツオーウナンセン）トイフ。

山形市 人口三萬二千。師範學校（シハンガッコー）ソノホカ、オホクノ學校ガアッテ、縣内、第一ノ都會。

酒田 人口ハ、二萬アマリアル。

近傍 チカイトコロ。

〔三十七〕

羽黒山 手向村（タムケムラ）ニアル。

月山 月山神社ガアッテ、官幣中社デアル。

湯殿山 月山トチカク、ツヅイテヲル。湯殿山神社ガアッテ、國幣小社デアル。

第四 本州中部地方

〔三十七〕

中央部 ナカホドノ、トコロ。

臨む ムカッテヲル。

山岳重り 山ガタクサン、カサナリアッテヲル。

諸大川 オホクノ、カハガハ。

南北の海に入る 南ヤ北ノウミヘ、ベツベツニ、ナガレコムコト。

木曾川の下流 木曾川ノスナハチ、信濃川ハ、北ニナガレテ、日本海ヘ入リ、木曾川ハ、南ニナガレテ伊勢海（イセノウミ）ヘ、入ル。

濃尾平野 美濃尾張ニツヅイテヲル、平野。平野ニハ田モ、畑（ハタ）モアル。

〔三十九〕

越後平野 越後ノ海ベニツヅイテヲル、平野。

山地 山ノアル所。

木材に富む モリヤ、ハヤシガ、アルカラ、材木ガ、タクサン、カハシモ。

デキル。

各地方（カクチホー）　トコロ。

地（チ）　マンナカノ、山ノアル所。美濃ノ北ノホーヤ、飛驒、信濃、甲斐ナドノ國國。

有様（アリサマ）　ことにす（チガッテヲル。）

寒暑（カンショ）**の差**（サ）、はなはだ多（オホ）く　サムイ時ハ、ヒドクサムク、アツイ時ハ、ヒドク、アツイコトヲイフ。

中部（チューブ）**の山**（サン）

太平洋岸（タイヘイヨーガン）　伊豆、駿河、遠江、三河、尾張ナドノ國國ノコトヲイフ。

夏季（カキ）**雨**（アメ）**多**（オホ）く　ナツノ時ニ、アメガ、タクサンフルコト。東南カラ、太平洋ヲフクカゼガ、ソノ、ウミノ、上デ、タクサン、水蒸氣ヲ、モッテキテ

日本海岸（ニホンカイガン）　山ニアタッテ、ヒエルカラ、ソノ水蒸氣ヲ、雨ニスル。

若狹、越前、加賀、能登、越中、越後、佐渡ノ、國國。

冬季（トーキ）

雪多（ユキオホ）し　フユニナルト、雪ガタクサンフル。コトニ、越後ノ高田（タカダ）ナドハ、日本第一ノ、雪ノフカイ所デアル。冬ハ、西北ノ風（カゼ）ガ、日本海ヲワタッテ、フイテクル。シカルニ、日本海ノキシニ、チカクアッタカナ海ノ水ガナガレテ、ヲルカラ、ソコカラハ、水蒸氣ガ、タクサンニ、ダチノボル。ソレヲ西北ノ風ガハコンデ越後越中ナドノ、國國ノ山マデ、モッテキテ、クルト、ヒエルカラ、雪ニナッテフルノデアル。

〔三十九〕

○靜岡縣（シヅヲカケン）**（遠江**（トホタフミ）、**駿河**（スルガ）、**伊豆**（イヅ）**の大部**（タイブ）**）**

靜岡縣（シヅヲカケン）　遠江ト駿河トノ、全部ト、伊豆ノ大部トヲシハイスル。大部トハ、オホクノ、ブブンノコトデ、タダ七島ヲ、ノコスバカリデアル。

火山（カザン）　ソノ八ッノウチデ、劍ヶ峰（ケンガミネ）トイフノガアッテ、ソレガ、イチバン、タカイノデアル。ゾクニイフ、富士ノ人穴（ヒトアナ）ハリガ、八ッノ、ミネニ、ナッテヲル。ソノ、タカサハ、一萬二千四百六十七尺。山ノチョージョーノ、マンナカニ、モトノ、噴火口（フンカコー）ガアル。ソノ、火口ノマワリガ、八ッノ、ミネニ、ナッテヲル。ソノ、タカサハ、一萬二千四百六十七尺。山ノチョージョーノ、マンナカニ、モトノ、噴火口（フンカコー）ガアル。ソノ、火口ノマトイフノハ、オホクハ、山ノ、ニシノ、フモトニアル。マタ山ノ、東南（ヒガシミナミ）ノ方（ホー）ノ、ガハニハ、寶永山トイフ山ガアル。コレハ、寶永（ホーエイ）トイフ、年號ノトキニ、フキダシテ、シンキニデキタ山デアルカラ、サウイフ名ガアル。

中（デュー）**ほとんど雪**（ユキ）**をいただけり**　一年中、イツデモ、タイテイ、雪ガ、ノッテヲル。時トシテ、雪ガ、キエルコトモアルカラ、ほとんどトイフ。ソレハ、タイテイトイフコト。

噴火（フンカ）　火山（カザン）ハ、岩ナドヲ、フキダスコトヲ、噴火トイフ。火ヲフキダスコトハ、ケッシテナイガ、火ノデルヨーニミエルコトガアルカラ、噴火トイフ。ソノ火ノヨーニ、ミエルノハ、上ニフキダサレタ、水蒸氣ガ、アナノ、ナカニアル、トケタ岩ニ、ウツリカガヤイテ、アカクヒカッタノデアル。

〔四十〕

頂上（チョージョー）　山ノ、イチバン、ウヘノトコロ。

年（チン）

廣（ヒロ）**さ**

裾野（スソノ）　裾野トイフノハ、火山ガ、フキダシタトキ、トケタ岩ヤ、灰ナドガ、ソノ山ノ噴火口カラ、デテ、トホクマデ、ノビツヅイテ、ユルヤカリデアル。

山の麓（ヤマノフモト）　山ノシタノコト。ふもとハ、フミモトノ、イミデアルトイフコト。

ニ、カタムイタ野ヲツクッタモノ。

邊所（ヘン）ソノエダガ、三ツヅツニ、ワカレテキルカラ、三椏トイフ。ソノ皮デ紙ヲツクル。

植ゑ

駿河半紙（スルガバンシ）ナミノ半紙ヨリ、コガタデ、ツスイカミデ、ネダンモ、ヤスイ。

原料（ゲンリョー）モトノ、ザイリョー。モノヲツクリダス、モトノ、シナモノ。

水力を利用して（スイリョク）水ノ流レオチル力ヲ、ハタラカセモチヒテ、クルマヲ、マハシ、ソレデ、イロイロノ、ドーグヲ、ウゴカセルノデアル。

機械を動かし（キカイ）シカケノ、ドーグヲ、ウゴカセル、

紙を製する所（カミ セイ トコロ）コレハ、富士製紙會社（フジセイシカイシャ）トイッテ、サカンニツクッテヲル。オホクハ、樋（モミ）ヤ、つがの木ナドヲ、ツカッテ、紙ヲコシラヘル。

御殿場（ゴテンバ）

沼津（ヌマヅ）人口ガ二

ココヨリ、富士山ニ、ノボル道ガアル。ムカシ、富士ノ牧狩（マキガリ）ノ時、頼朝（ヨリトモ）ガ、陣（ジン）ヲ、コシラヘタ、アトデアル。

富士川（フジカハ）三十五里バカリノ長サガアル。コレハ日本三

大井川（オホイカハ）四十六里バカリノ長サデアル。コノ

（四十一）

萬アル。ケンキガヨイ所デ、御用邸（ゴヨーテイ）ノアル所デアル。

急流ノヒトツデアルカラ、ナガレガ、急（キュー）デアル。ケレドモ、たかせぶねガカヨフコトガデキル。

川ハ、アメガフリツヅクト、大水ガデテ、サカンナモノデアル。マタ、フダンニハ、水ガスクナイカラ、ムカシハ、蓮臺（レンダイ）トイフモノニ、人ヲノセテ、ソタシタ

天龍川（テンリューガハ）五十六里バカリノ長サデアル。信濃ノ國ノ、諏訪湖（スハコ）カラ、ナガレダシテ、遠江マデクル。コノ川ニモ、「タカセブネ」コトガアル。

ガ、カヨッテキルカラ、ソレデ、ユキヲフルス。

三大川（サンダイセン）三ツノ、オホキイ川。

ヅウミノ口。コノ湖ノ口ハ、明應（メイオー）年間ニ、陸地（リクチ）ガ、地震（ジシン）デ、クヅレテ、デキタ。明應ハ今ヨリ、四百年アマリ、マヘ。ソレデ、コノ

渡り（ワタ）

濱名湖口（ハマナコ コー）濱名湖トイフ、ミ

湖ノ口ヲ、今切（イマギレ）トイフ。

沼津の東より分れて伊豆半島に通ずるモ（ヌマヅ ヒガシ ワカ イヅハントー ツー）

三島（ミシマ）人口ハ、八千アマリ。ナダカイ三島

の

コノ鐵道ヲ、豆相鐵道トイフ。三島驛（ミシマエキ）カラ、大仁（オホヒト）マデ、十哩アマリデキテヲル。

修善（シュゼン）

神社ハ、大山祇命（オホヤマヅミノミコト）ヲマツッタ社デ、官幣大社（カンペイタイシャ）デアル。コノ町ト、ステーショントハ、ヨホドハナレテヲル。

寺溫泉（ジオンセン）修善寺ハ、空海（クーカイ）ガ、土地ノ名トナッテシマッタ。桂川（カツラガハ）ガ、ハジメテ、タテタ寺デアル。イヒツタヘル。今ハ寺ノ名ガ、土地ノ名ト

村ノ中ヲナガレテ、ヨイケシキデアル。溫泉宿（オンセンヤド）ガ、イクツモアル。川ノ中ニモ、溫泉ガ、フキデテヲル。修善寺ハ、源範頼（ミナモトノ、ノリヨリ）ヤ、頼

天城山（アマギサン）材木（ザイモク）ガ、タクサン、デキル。オ

家（ヨリイヘ）ガ、オシコメラレテ、コロサレタ所デアル。

マタ、コノ山ニハ、トコロドコロニ、石材（セキザイ）ヲキリダス、バショモアル。

沿海の地（エンカイ チ）ウミヅキノトチ。

トイフ、アタタカイ、シホナガレガ、ナガレテクルノデ、伊豆半島ノミデナク、靜岡縣ノ、海デハ、鰹ガ、タクサントレル。ソレデ一年ニ鰹節ノデキダカガ、七十萬圓ニ

鰹節（カツヲブシ）黒潮（クロシホ）

モノボル。

海産物（カイサンブツ）ウミカラ、デルモノ。

下田港（シモダミナト）ヨイミナトデ、ムカシノ、開港場デアル。

熱海（アタミ）名ダカイ温泉（オンセン）ガアル。コノ温泉ハ時時、「ユグト」、湯（ユ）トヲ、カハルガハル、フキダス。

〔四十二〕

景色（ケイショク）ケシキ。

田子浦（タゴノウラ）ケシキ所。ナダカイ要石（カナメイシ）ガアル。

三保松原（ミホノマツバラ）ココモ、ヨイケシキデ、ムカシ、天女（テンジョ）ガ、アソンダトキ、羽衣（ハゴロモ）ヲ、カケタトイヒツタヘル、羽衣の松（ハゴロモノマツ）ガアル。

久能山（クノーザン）山ノウヘニ、別格官幣社ノ久能神社（クノージンジャ）ガアッテ、徳川家康（トクガハイヘヤス）ヲマツッテアル。ココカラガハイヘヤス）ヲマツッテアル。ココカラハ、富士山、田子浦、三保松原ガミエル。

はじめ徳川家康を葬りし所（トクガハイヘヤスヲハウムリシトコロ）ハジメニハ、ココニ、ハウムリ、ノチニハ、日光ニ、アラタメテ、ハウムッタ。

東照宮（トーショーグー）スナハチ、久能神社ノコト。

清水港（シミヅミナト）開港場（カイコーバ）デアル。ソノ前（マヘ）ノ方ニハ、三保松原（ミホノマツバラ）ガ、ツキデテ、ナミカゼガ、オダヤカデアル。

靜岡市（シヅオカシ）ムカシ、駿府城（スンプジョー）ノ、アッタ所。人口ハ、四萬ニチカイ。モトハ、府中（フチュー）トモイッタ。茶ヤ、半紙（ハンシ）ノトリヒキガアル。

漆器（シッキ）内國ムキノモノト、外國ムキノモノトノ、二ヨーニックル。ソノウチデ外國ムキガオホイ。一年間ニ、六十萬圓アマリヅツデキル。

竹細工（タケザイク）ウックシキカゴヤ、ソノホカ、イロイロノ、テギハノモノガアル。ナカニハ、すノサカヅキヲ、ツツムヨーナ細工マデアル。

茶を産すること多し（チャヲサンスルコトオホシ）ココカラ、スルガノ岩淵（イハブチ）トイフ所マデ、ソノ間ニハ、富士川ヲ、ノボリクダリスルノデアル。下リブネハ、タイソー、オソイ。

甲武線につづく鐵道（コーブセンニツヅクテツダウ）甲武線ハ、私設（シセツ）

縣デハ、一年ニ、オヨソ、二百萬貫（カン）ヲダス。

○山梨縣（ヤマナシケン）（甲斐（カヒ））

〔四十二〕

四方（シホー）マハリヂュー。

中に平地を抱く（ヘイチヲイダク）マンナカニ、平ラナ地ヲツツンデヲル。コノ平地ハ、オホムカシノ、湖（ミヅウミ）ノアトデ、水ガ、カワイテ、今ノヨーニナッタノデアル。

南境（ナンケイ）ミナミノ、ホーノ、サカヒ。

〔四十三〕

あまたの湖（ミヅウミ）コノ湖ハ、火山カラ、フキデタモノガ、水ヲセキトメテ、デキタモノデアル。あまたトハカズオホクノコト。ソノ名ヲアゲテミレバ、山中湖（ヤマナカコ）、川口湖（カハグチコ）、本栖湖（モトスコ）ナドデアル。コノ五ツノ湖ノホカニ、浮島沼（ウキシマノヌマ）、淺畑沼（アサバタノヌマ）トイフ二ツノ駿河ノ湖ト、箱根ノ、蘆湖（アシノウミ）トヲアハセテ、富士八湖（フジハッコ）トイフ。

鰍澤（カヂカザハ）ココカラ、舟（フネ）ガ、スルガノ岩淵（イハブチ）トイフ所マデ、ユキキヲスル。

水運の便あり（スイウンノベンカハ）デ、モノヲハコブベンリガアルコト。コトニ、タカセブネトイッテ、ソコノアサイ舟（フネ）ガアッテ、コノ、富士川ヲ、ノボリクダリスルノデアル。下リブネハ、タイソーハヤイガ、上リブネハ、ツナデ、ヒキアゲルカラ、タイソー、オソイ。

急流（キューリュー）ナガレノ、ハヤイコト。

甲武線につづく鐵道（コーブセンニツヅクテツダウ）甲武線ハ、私設（シセツ）

ツ）ノ鐵道デ、東京市ノ、飯田町（イヒダマチ）カラ、デテ、東京府ノツチノ、八王子町マデクルノデアル。ソノ甲武線ニツヅイテ、八王子カラ西ノホーヘクル鐵道ノコト。

東京府より來り　東京府ノウチノ、八王子町カラ、小佛（コボトケ）ヲスギテ、山梨縣ニクル。

この鐵道　コノ鐵道ヲ、官設中央線（カンセツチューオーセン）トイフ。

〔四十四〕

絹織物　かいき、郡内織（グンナイオリ）ナド、タクサンデキル。ナホ本縣ニハ絹織物ヲダス所ガアッテ、縣内ゼンタイデ、一年ニ、五百萬圓モデキル。

長きとんねる　ソノ、ナガサハ、三マイル。

甲府市　生糸（キイト）ガタクサンデキル。縣内ノ產物ガ、アツマッテ、マタウリダサレル所。キンジョニ、武田信玄（タケダシンゲン）ニカカハッタ、アトガ、タクサンアル。人口ハ、三萬七千バカリアル。

水晶　印材（インザイ）トシテ、ナダカイ。

葡萄　葡萄酒（ブドーシュ）ヲツクリ、マタ、ホカノ縣ヘモ、ウリダス。

身延山　久遠寺（クヲンジ）ト、イフ寺ガアッテ、ナダカイ。コノ寺ハ、日蓮宗（ニチレンシュー）ノ總本山（ソーホンザン）デ、日蓮ノ、タテタ寺デアル。

○愛知縣（三河尾張）

〔四十四〕

米麥　一年ニ、米ガ、百九十五萬石。麥ガ、八十八萬石アマリデル。

〔四十五〕

豐橋　第十七旅團（ダイジシチリョダン）ノ司令部（シレイブ）ガアル。人口ハ、二萬アマリデ、水陸（スイリク）ノ運送（ウンソー）ノ便利ガアル。モトハ、吉田（ヨシダ）トイッタ。

岡崎　德川氏ノ、オコッタ所。人口ハ二萬バカリ。コノ地ノ名產ハ味噌（ミソ）。

豐橋より東北に向へるもの　コノ鐵道ヲ、豐川鐵道トイッテ、長篠（ナガシノ）マデ、十七マイル、アマリデキテヲル。途中（トチュー）ニ、豐川稻荷（トヨカハイナリ）ガアル。

知多半島に通ずるもの　コノ鐵道ヲ、官設武豐線（カンセツブホーセン）トイフ。大府（オーフ）カラ武豐（タケトヨ）マデ十二マイルノ、ナガサデアル。

名古屋より三重縣に通ずるもの　コノ鐵道ヲ關西鐵道（カンサイテツドー）トイフ。

矢矧川　二十七里ホドノナガサ。

沿ふ　ソバニ、ツイテヲル。

武豐　開港場デアル。武豐線（ブホーセン）ノ鐵道ガ、ココマデ、キテヲル。コノ、アタリカラ、酒ヲタクサンニ、イダスノデ、ナダカイ。

良港　ヨイミナト。

鐵道の便利あり　武豐鐵道ガアルカラ、ツゴーガヨイ。

〔四十六〕

半島北部　知多半島ノ北ノ方。

有松　有松絞（アリマツシボリ）トイフ、木綿（モメン）ノ絞ヲダス所デ、ナダカイ。鳴海（ナルミ）モ、ナダカイ。

酢醬油　一年ニ、オヨソ、百五十萬圓アマリ。

產地　產物ノデルトコロ。

熱田　人口二萬五千バカリ。コノ地ニハ、熱田神宮ガアルカラ、一名（イチメイ）宮（ミヤ）トモイフ。

フ。ココカラ、伊勢ノ、四日市(ヨッカイチ)ヘ、汽船ガユキキヲスル。コノ地ト名古屋トノ、カンケイハ、東京ト品川ノヨーナモノデアル。

官幣大社 **名古屋市**(ナゴヤシ) ワガ國デ、第四バンメノ、ニギヤカナ所。庄内川(ショーナイガハ)ニ、マタガッテヲル。學校、官衙(ガクコー、カンガ)ナドノ、リッパナ、タテモノガアル。

百里に近く (ヒヤクリチカ) 九十六里アマリ。

鐵道の便はなはだ多し (テツドーベンオホ) 鐵道デ、ショショヘユク、ベンリガ、タイソーアルコト。スナハチ官設東海道線ノ、トホリ道デ、マタ官設中央線ハ、ココカラ東北ニムカッテ、美濃ノ多治見(タヂミ)ニユキ、關西鐵道ハ、ココカラ、三重縣ヲヘテ、大阪ニユクノデアル。

〔四十七〕所在地 (ショザイチ) アルトコロ。

金の鯱 (キンノシャチホコ) 天守閣ノ、ヤネノ上ニアル。ソノ南ノ方ノ分、北ノ方ノハ、雄(ヲス)デ、ナガサガ、八尺三寸五分、雌(メス)デ、ナガサガ、八尺五寸アル。二ツトモニ、ソノコシラヘカタハ、中心(チューシン)ガ、木材(モクザイ)デ、ソノ上ヲ、鉛(ナマリ)デ、ツツミ、マタソノ上ヲ、銅(アカガネ)デ、ツツミ、シカルノチニ、イチバン上ヲ、金(キン)デ、ハッタモノデアル。コノ金ヲ、今ノカク、キヅイタ、物見櫓(モノミヤグラ)ノ守ノイミハ、佛敎(ブッキョー)ノ四天王ヲ、オイテ、マモラセルノデアルトモイヒ、マタ、耶蘇(ヤソ)敎ノ天主(テンシュ)ヲ、マッタモノデアルトモ、イッテ、キマラナイ。

天守閣 (テンシュカク) ムカシノ、城ノナカニ、タ

十五年カラ、五年ノアヒダ、德川家康ガ、カセタ城デ、慶長二十年ニ、德川家康ノ子ノ、義直(ヨシナホ)ガ、ココニスンダ。

織物 (オリモノ) 絹織物(キヌオリモノ)木綿織物(モメンオリモノ)ナド、イロイロデキル。

漆器 (シッキ) 一年ニ、オヨソ、二十四五萬圓モデキル。コノ、漆器、ス

扇 (アフギ) 名古屋アフギトイッテ、ナダカイ。一年ノアヒダニ、オヨソ、二十萬圓モデキル。外國ヘモウリダス。

七寶燒 (シッポーヤキ) アカガネノ、スキ、ジョートーノモノデアル。價モタカイ。ゴ郎(トーシロー)トイフ人ガ、ヤキモノヲ、スケタノデ、今ハソノ業(ギョー)ガ、タイソーサカンデ、陶器學校ガアル。外國ムキノ、ヤキモノマデモ、サカンニデキルノデアル。

陶器 (トーキ) 瀨戸ノヤキモノノコト。愛知縣ニハ、常滑(トコナベ)ニモ、ヤキモノガデキ。ソータイデ、一年ニ、オヨソ百萬圓モデキル。

瀨戸 (セト) 藤四

離宮 (リキュー) 天子サマノ、ベッゴテン。

名古屋城 (ナゴヤジョー) 慶長

○岐阜縣(美濃飛驒) (ギフケン ミノ ヒダ)

〔四十七〕その東北部 (トーホク) 美濃ノ北ノ方ト、飛驒ヲサス。

乘鞍岳 (ノリクラタケ) 信濃ノ、西ノ、サカヒ。飛驒ノ東サカヒニアル。高サ、一萬五百六十尺。

けはしさ ケンソナコト。

山脈 (サンミヤク) 山ノ、ナガクツヅイタモノ。

御岳 (オンタケ) 信濃飛驒ノサカヒ

ニ、アッテ、ソノタカサ、一萬五百十尺モアル、ナダカイ山。

高山（コーザン）タカイヤマ。

（ヲハリ）、伊勢（イセ）ノ、五國ヲナガレ、五十里アマリ長イ。

〔四十八〕

長良川（ナガラガハ）飛驒ノサカヒニ、チカイ所カラ、ナガレダシテ、美濃ノ西ノ方ヲナガレテ、ソノ下ノナガレハ、木曾川ト通ジテ、伊勢ノ海ニハイル。

木曾川（キソガハ）信濃（シナノ）、飛驒（ヒダ）、美濃（ミノ）、尾張

岐阜ヲトホリ、木曾川ニ合ス。

揖斐川（イビガハ）美濃ノ西ノ方ヲナガレテ、ソノ下ノナガレハ、木曾川ト通ジテ、伊勢ノ海ニハイル。

土地肥（トチコエ）トチガ、コヤシケノアルコト。

農産物（ノーサンブツ）農業デ、デキル、サンブツ。

富めり（トメリ）タクサンアル。

大垣（オホガキ）人口二萬。

美濃デ第二ノ都會。

關原の古戰場（セキガハラノコセンジョー）關原トイフ、フルイ、イクサバ。慶長五年ニ、東ノ方ハ、德川家康ノ軍ト、西ノ方ハ、毛利輝元（モーリテルモト）石田三成ラノ、軍トガ、タタカッタ、ナダカイ所。

多治見（タジミ）ココハ、チカゴロ、サカンニ、ヤキモノヲ、ツクリダシテ、尾張ノ、コセトヤキニマケナイホドデキル。

〔四十九〕

岐阜市（ギフシ）東ニ、稻葉山（イナバヤマ）ガアッテ、西ニ、長良川ガアル。美濃紙（ミノガミ）モ、雁皮紙（ガンピシ）モ、團扇（ウチハ）ナドモ、ナダカイ產物トナッテデル。

縮緬（チリメン）「エボシチリメン」「モンチリメン」ナド。

岐阜提燈（ギフチョーチン）

ウツクシイエガ、カイテアル。チカゴロハ、外國（ガイコク）ヘモ、ウル。

鵜飼（ウカヒ）鵜トイフ、鳥ヲ、カヒナラシ、ヨル、タイマツヲツケ、舟ヲコイテ、川ノナカニヲル鮎（アユ）ヲ、コノ鵜ニトラセルコトデアル。

養老瀧（ヨーローノタキ）大垣カラ、三里バカリ、ハナレテヲルトコロ。

高山（タカヤマ）一位細工（イチヰザイク）

ヲ、ダス所。

生糸（キイト）ソノカク、一年、十萬貫。

漆器（シツキ）春慶塗（シュンケイヌリ）ガ、デキル。膳（ゼン）、盆（ボン）、重箱（ジューバコ）ナド。

年十七萬圓アマリ。

○長野縣（ナガノケン）（信濃（シナノ））

〔四十九〕

八縣（ハチケン）群馬、埼玉、山梨、靜岡、愛知、岐阜、富山、新潟。

十國（ジュッコク）上野、武藏、甲斐、駿河、遠江、三河、美濃、飛驒、越中、越後、

〔五十〕

中央（チューオー）ナカホド。

駒岳（コマガタケ）九千五百尺アマリノ高サ。

戸隱山（トガクシヤマ）ソノタカサハ、四千二百尺アマリアッテ、長野市ノ、西北、越中ニチカイ所。

淺間山（アサマヤマ）八千百尺アマリ高イ山デ、信濃ノ東ノサカヒニアル。火山。今、ゲンニ、噴火シテヰル。

八岳（ヤツガタケ）甲斐（カヒ）ノサカヒニアル。オヨソ、九千七百尺バカリノ、タカサガアル。

赤石山（アカイシサン）信濃ト駿河トノ、サカヒニアッテ、高サハ、一萬二百尺アマリアル。

煙（ケムリ）**盛に**（サカンニ）タクサンニ。

千曲（チクマ）佐久平（サクダヒラ）ヲナガレル。

〔五十一〕

川筋（カハスヂ）カハヅトコロ。

犀（サイ）松本平（マツモトダヒラ）ヲナガレル。

寢覺床（サメノトコ）木曾川（キソガハ）ヅキノ、キシニ、オホキイ岩ガ、アラハレテヰルトコロ。

信越線（シンエッセン）高崎ト、直江津（ナホエツ）トノアヒダデ、官設ノ線。

篠ノ（シノ）

井より分れて西南に向へるもの　篠ノ井、鹽尻ノ、アヒダデ、官設篠ノ井線トイフ。

〔五十二〕

上田　上田紬（上田ツムギ）ガデル。ココニマタ、蠶業學校（サンギョーガクコー）ガ、タテラレテアル。

長野市　人口ハ、三萬アマリ。

善光寺　天智天皇ノ時ニ、タテラレタモノ。阿彌陀如來（アミダニョライ）ヲマツル。サンケイ人ガ、タクサンアル。

川中島　千曲、犀二川ノ、アフ所。武田信玄（タケダシンゲン）ト、上杉謙信（ウヘスギケンシン）ノ、相タタカッタ所。

取引　ウリ

古戰場　フルイ、イクサバ。

會し　デアフ。

信濃川　信濃カラ、越後ニ、ナガレコム河デ、ソノ船ノ、トホル長サハ、九十里アマリ。ゼンタイノ長サハ、オヨソ、百里。

松本　コノ市ノ人口ハ三萬。

一般に　イッパンニ。

生糸　一年ニ、五十萬貫。

繭　カヒコノマユ。イロシロク、中細（チューボソ）。一年ニ、一千七百萬圓アマリ。

蠶卵紙　カヒコノタマゴヲ、ウミツケサセタ紙。

ソノアタヒハ、一枚デ、四十錢以上、七十五錢マデ。北陸道ヤ、岐阜縣、秋田縣ナドヘウレル。コノ湖ハ、土地ガ、オチコンデ、デキタノデアラウトイフ説。

諏訪湖　信濃ノ、南ニアル。マハリガ、オヨソ四里アル。

近傍地方　キンボーチホーノ所。

製糸をもってもっともあらはる　キイトヲ、ックルノデ、イチバン、ナダカイ。

南流　ミナミノ方ヘナガレル。

木材　モクザイ

運　ウン

搬　ハンザイモクヲ、川デ、ナガシナガラ、ハコブ。

タイセツナ、トコロ。

木曾の地方　コノ地方ハ、檜（ヒノキ）ヲダスコトガオホイ。マタ、馬（ウマ）ガ名產（メイサン）デアル。トチノ、フーゾクガ、シツボクデ、ホカトチガッテヰル。

森林に富み　モリヤ、ハヤシガ、タクサンアル。

良材を產す　ヨイ材木ヲダス。

〔五十三〕

飯田　ココカラ、天龍川ニ、ソヒテ、遠江ヘデラレル。

要地　ヨーチ

米　コメガ、タクサンデキル。一年ノアヒダニ、オヨソ、二百六十五萬石ホドデキル。

長流　チョーリュー　ナガイカハ。

妙高　ミョーコー　山ザン　八千尺アマリアッテ、富士火山脈ノウチニ、ナッテヲル。

〔五十四〕

高田　コノ町ノ人口、二萬三千。雪ガ、フカイカラ、家ノックリカタガ、ホカトチガフ。

直江津港　風ヤ、ナミヲ、（ス）ガアルガ、アキナヒハ、ズイブン、サカンデアル。

鐵道　コノ直江津カラ、新潟ニユク鐵道ヲ、北越鐵道（ホクエッテツドー）ニ、シカガ、ツーシテ、新潟ニ通ずる鐵道

トイフ。

冬季（トーキ）フユノトキ。

雪深キ所（ユキフカトコロ）雪ガ、タクサン、フッテ二丈グラヰツモル。

〔五十五〕

親不知（オヤシラズ）キリオトシタヨーナ、ヤマガ、海ノキシニセマッテ、ソノ下ヲ、人ガトホルカラ、時トシテハ、ナミニ、アラヒサラレルコトガアル。ソレデ、ココヲ、トホルトキハ、オヤト子ガ、アヒカヘリミルノ、ヒマモナイトイフノデ、親不知トイフ名ガデキタ。ケレドモ、今ハ、山ノ上ニ、アタラシイ、ミチガ、デキタカラ、ソコヲ、トホレバ、アンゼンデアル。

險阻（ケンソ）ケハシイコト。

新潟市（ニヒカタシ）人口オヨソ六萬。市ノ中ニハ、信濃川オヨビ、ソノエダガハ、ホリワリガハガ、タクサン、ナガレテヲルカラ、今デハ、ホトンド、二百バカリノ、橋（ハシ）ガアル。川ノクチニ、スナノ、洲（ス）ガ、タクサンアル。マタ、冬（フユ）ニナッテ、風ノアライトキハ、フネガ、ヨリツクコトガ、デキナイ。ココハ、フルイ開港場。

船の出入便ならず（フネノシユツニユーヘンナラズ）フネノ、デハイリニ、ツゴーガ、ヨクナイ。港ノ水ガアサイノト、冬ニナッテ風ヲ、ヨケルコトガデキナイタメニ。

彌彦山（ヤヒコヤマ）コレモ、火山ノウチ。

柏崎（カシハザキ）人口一萬アマリ。ムカシ、上杉謙信（ウヘスギケンシン）ノ、ケライノ、宇佐美駿河守（ウサミスルガノカミ）ガ、城ヲ、キヅイタトコロ。

米山（ヨネヤマ）ウミギシニアッテ、ヨクメダツヤマ。

海岸（カイガン）ウミギシ。

人目をひく（シンモクヒク）ヒトノ目ニ、ヨクツク。

〔五十六〕

石油を産する所多く（セキユヲサンスルトコロオホ）トコロドコロニ石油ノデル地ガアルガ、コトニ、ナダカイノハ、浦瀬（ウラセ）ヤ、長嶺（ナガミネ）ナドト、イフ所デアル。オホクノ會社（カイシャ）ガアッテ、ソレヲ、ホリトル。

長岡（ナガヲカ）人口二萬五千。信濃川ノ汽船（キセン）デ、日日、新潟市トユキキガアル。近傍ニ石油ガデルノデ、ダンダンサカンニナル。

小千谷（ヲヂヤ）ココハ、越後縮（エチゴチヂミ）トイフ、オリモノヲダス。

越後縮（エチゴチヂミ）からむしデ、オッタモノ。かたびらノ上等ノモノデアル。ソノしなハ、ホカノ國ノモノニマサル。

透綾（スキアヤ）すきやトモイフ。なつノキモノニスル。キヌデ、ウスク、スキトホルヨーニオッタモノ。

金北山（キンポクザン）ムカシカラ、金ノデルノデナダカイ。今デモ、日本デ、ユビヲリノ金山デアル。

相川（アヒカハ）人口ハ、一萬二千バカリアル。金北山（キンポクザン）トイフ、山カラ、金ノデルタメニ、コノ町ガ、ニギヤカニナッテヲル。

繁昌（ハンジヨー）ニギヤカニサカエル。

東岸（トーガン）ヒガシノウミギシ。

夷港（エビスミナト）新潟ガヨイ港デ、ナイカラ、フネハ、コノ夷港デ、風ヲヨケル。

防ぐに適し（フセデキ）フセグノニ、ツゴーガヨイ。

風浪（フーロー）カゼヤナミ。

さくヨケル。

○富山縣（越中）（トヤマケンエツチユー）

〔五十六〕

三方（サンボー）東ト西ト南。

立山（タテヤマ）越中ノ、東南ニアル山デ、ソノ、タカサハ、九千尺アマリ。

そびゆタカク、オコリタツ。

庄川（シヨーカハ）スナハチ、射水川（イミヅガハ）。長サ三十八里。

神通川（ジンヅーガハ）五十里アマリアル。川ノナガレガ、ハヤイカラ。

神通川トイフノデアル。川口ニハ、スナノ洲(ス)ガアッテ、舟ノ、トホル不便(フベン)ガアルガ、さけヤ、ますガ、ヨクトレル。

の産多し コノ縣ニテハ、一年ニ、オヨソ、百五十七萬八千石アマリデル。

橋デアル。明治十五年マヘハ、舟橋(フナバシ)デアッタ。神通川カラ、鮭(サケ)鱒(マス)ガトレル。

ムカシカラ、コノ地ノ、アキウドガ、日本中ヲ、ウリアルク。一年間ノ、ウリアゲダカガ、七八十萬圓ニノボル。

鐵道あり コノ鐵道ヲ、官設北陸鐵道(カンセツホクロクテツドー)トイフ。

モ、デキル。

伏木港 開港場デ、米ヲダス、人口、七千アマリ。

三十萬圓モデキル。

漆器 高岡塗(タカヲカヌリ)トイフ。硯箱(スズリバコ)菓子器(カシキ)ナドガデキル。一年ニ、十六萬圓アマリ。

○石川縣(加賀能登)

〔五十八〕

白山 南北ニ、ソノ、ミャクヲ、ハ)ガナガレダス。コノ山ノ、タカサハ八千尺ニチカイ。

小松 人口、一萬アマリ。絹(キヌ)、紬(ツムギ)ナドヲダス。安宅(アタカ)町ハ、小ノ西北一里ニアル。サレド、ムカシノ、安宅ノ關ハ、海ノナカニシヅミテ、今ハ、

〔五十七〕

米 コノ縣ニテハ、一年ニ、オヨソ、百五十七萬八千石アマリデル。

富山市 人口ハ六萬アマリ。神通川ニカケタル橋ハ木

賣藥業をもって名高し

富山より西には

高岡市 人口三萬アマリ。木綿織物(モメンオリモノ)

銅器 火鉢(ヒバチ)ナドヲハジメ、イロイロアル。一年ニ、オヨソ、

二二

ミラレナイ。

大聖寺 人口一萬。近傍ニ九谷ガアッテ、九谷燒(クタニヤキ)ヲ、產物トスル。

これと分れて能登の七尾に通ずるもの コノ官設北陸線トワカレテ、ノトノ七尾マデトホッテヲルモノ。コノ鐵道ヲ七尾鐵道トイフ。七尾鐵道ハ、津幡(ツバタ)カラ官設北陸線ト分レル。七尾ハ、開港場デアッテ、人口一萬アマリアル。うらじおすとっく、伏木、富山ナドト船ガユキキスル。

〔五十九〕

金澤市 前田家ノモトノ城ノアッタ所。第九師團司令部ガアル。第四高等學校ガアル。コノ市ヨリ、西北ノ方、二里ノ所ニ、金石港(カナイハ)港ガアッテ、コノ市ノタメニ、便利デアル。

兼六公園 日本ノ三公園ノ一ッデアル。宏大(コーダイ)、幽邃(ユースイ)、人力(ジンリョク)、蒼古(ソーコ)、水泉(スキセン)、眺望(チョーボー)、ノ六ヲカネテ、ヲルノデ、兼六公園トイハレル。

漆器 コノ漆器ニハ、蒔繪(マキヱ)ノアルノデ、ナダカイ。加賀蒔繪トイフ。一年十四萬圓。

陶器 九谷燒トイフ、ヤキモノ。縣下ニテ一年間ニ三十三萬圓ホドデキル。

銅器 カム

シカラ、加賀象眼(カガゾーガン)トイッテ、ナダカイ。一年ニ、十六萬圓アマリ。

羽二重 外國へ、ウリダス羽二重ヲ明治十九年ヨリ、ツクリハジメ、年年、四五百萬圓デキル。

山中温泉 大聖寺カラ、二里半。鹽類泉(エンルイセン)デ、東南一里アマリ。温泉宿(オンセンヤド)ノカズハ、二十四ケン。

代温泉 山中温泉カラ、西南一里アマリ、大聖寺カラ、東南一里アマリ。温泉宿ハ、十八ケンアル。

輪島 人口一萬アマリ。

漆

器輪島塗(ワジマヌリ)一年ニ、三十七萬圓。

丈夫

○福井縣(若狹越前)

〔六十〕

漁業の利 かれひ、さば、たひ、いわし、いか、えび、するめナドガトレル。水產物ハ一年ニ八十萬圓ヂカクアル。

武生 ムカシ國府(コクフ)ヲ、オイタ所。町ニかぢやガタクサンアッテ、かま、くは、ほーちょーナドヲ、ヨクコシラヘル。

福井市 モト、北ノ庄(キタノショー)トイッタ。柴田勝家(シバタカツイエ)ガ、自殺(ジサツ)シタ所。人口オヨソ四萬二千。

羽二重 コノ市ニテハ、明治二十年ゴロヨリ、オリハジメ、今ハ、外國へモウリダス。

奉書紙 コレマタ、コノ地ノ、ヨイ產物デ、羽織(ハオリ)ナドニスル。

〔六十一〕

藤島神社 別格官幣社デアル。義貞ガシンダ所ハ、今ノ北ノ方十五丁バカリデ、西藤島村(ニシフヂシマムラ)トイフトコロ。

敦賀 開港場デ、はとばガ、デキテヲル。うらぢおすとっくヘフネガ、ユキキヲスル。

定期航海 トキヲ、サダメテ、船(フネ)ガ、ユキキヲスル。

金崎 後醍醐天皇(ゴダイゴテンノー)ノ皇太子(コータイシ)恒良親王(ツネナガシンノー)、オヨビ皇子(オージ)尊良親王(タカナガシンノー)ヲ、奉(ホー)ジテ、新田氏ガ、タテコモッタ金崎ノ城ノアッタ所。今ハ、官幣中社金ケ崎宮ガアッテ、恒良親王ト、尊良親王トヲマツル。

若狹塗 德川氏ノコロカラ、ハジマッタモノデ、金銀ノはくヲヌリコメテアルノガ、ホカノヌリモノト、チガッタ所。今一年ニ、十三萬六千圓アマリデキル。

小濱 フネノ、トマル所。

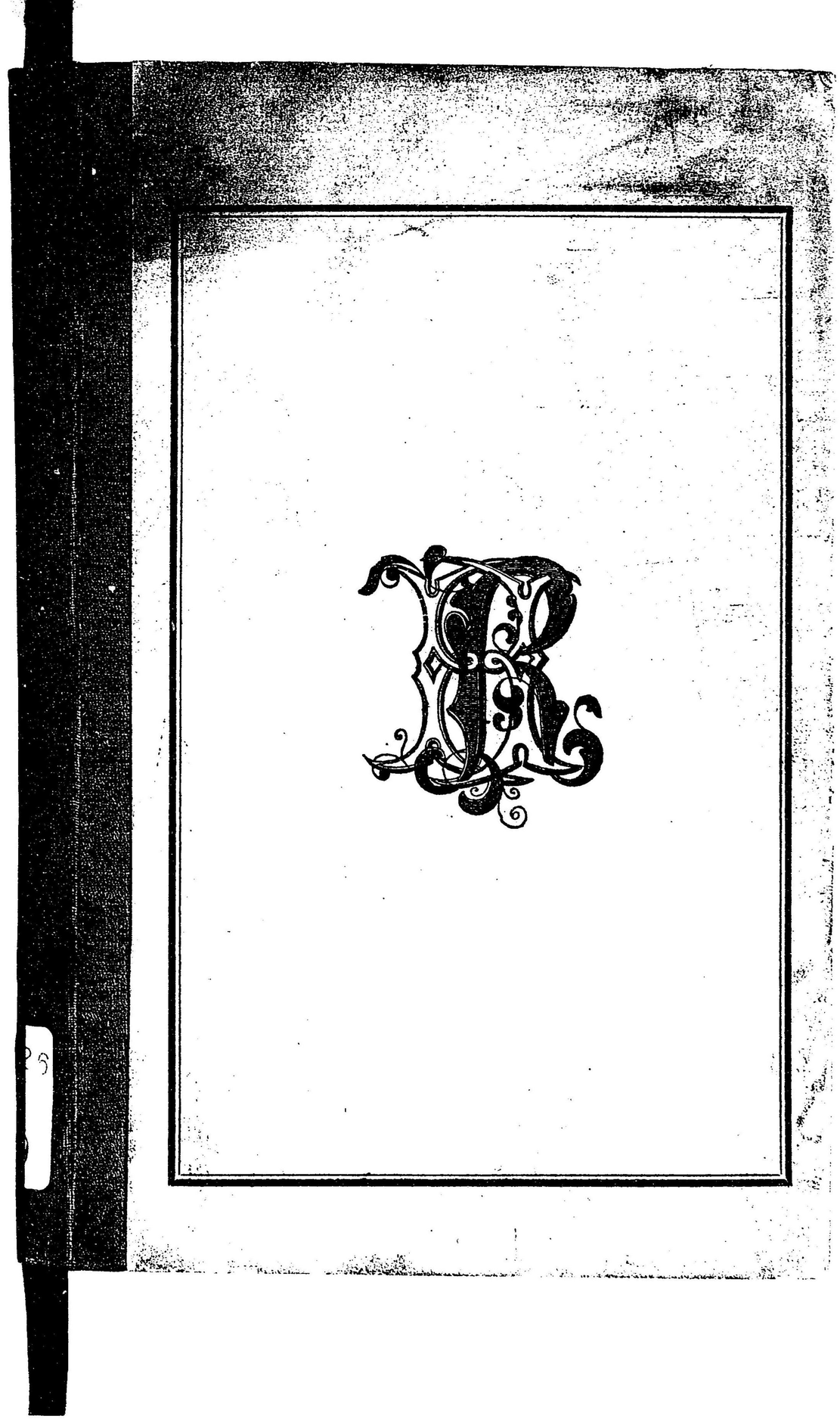
鯛(タヒ)ヤ、若狹塗(ワカサヌリ)ガデル所。

明治三十七年十月十二日印刷
明治三十七年十月十五日發行

高等小學國定教科書詳解
定價金拾五錢

不許複製

發行兼印刷者　曾根松太郎
東京市本郷區駒込東片町百四十九番地

印刷所　帝國印刷株式會社
東京市京橋區築地三丁目十五番地

賣捌所　各府縣特約販賣所